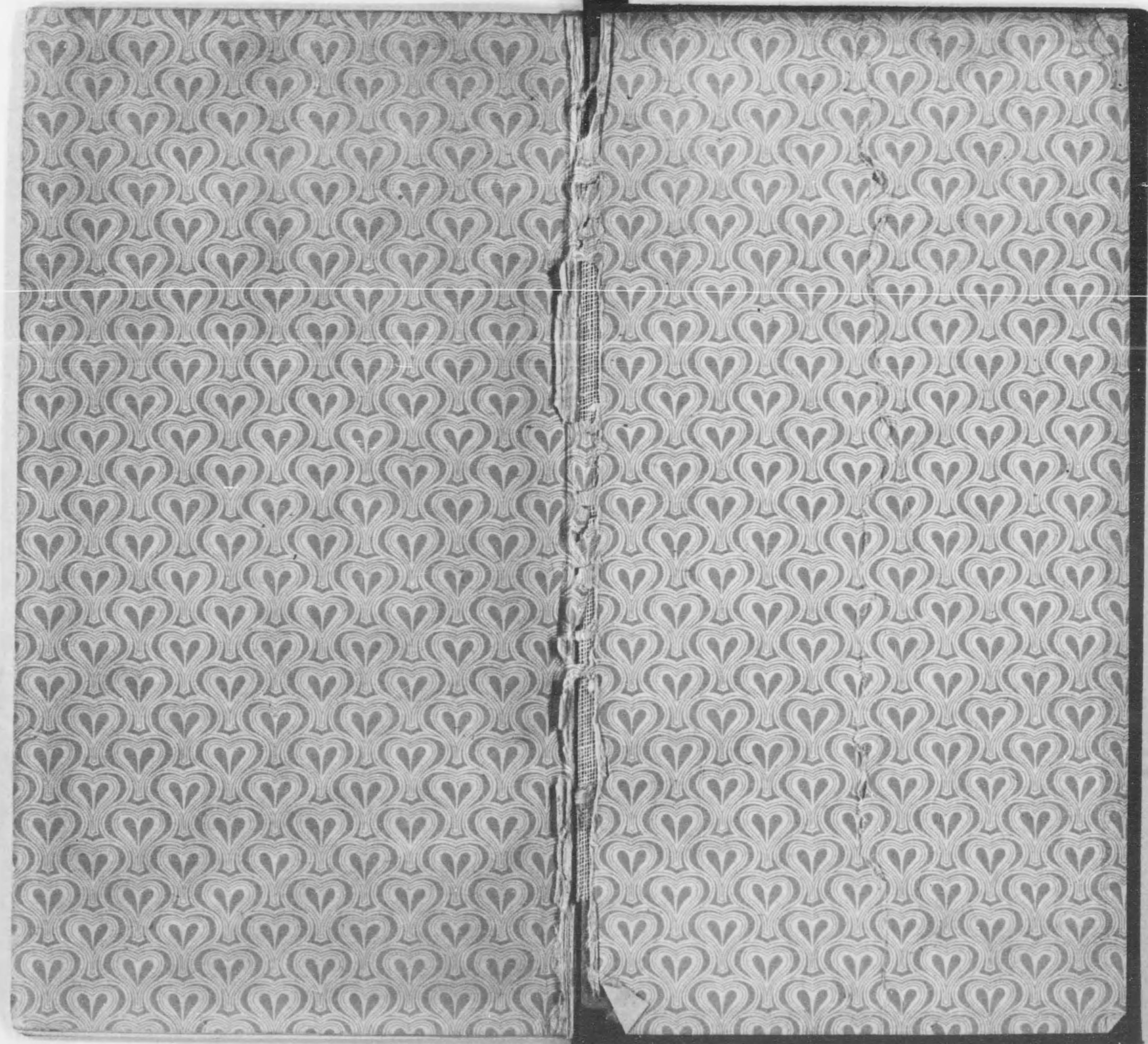


6 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 1 2 3 4 5

始





72-345

模範最新世界年表

文學博士喜田貞吉校閱
文學士森田鐵三郎西洋史擔任
妻木忠太日本史擔任
三省堂編輯所編纂

東京

株式會社

三省堂發兌

大正
11. 6. 27
內交

改訂版緒言

本書は大正二年版に根本的大修正を加へ、更に大正元年後半期より本年前半期までの新事件を續載したるものなり。執筆者は大正二年版の専門諸家にして、本書の改訂に當り、再び多年の経験と日進の知識とを傾倒し、確實なる新史料により、懇切周到に起稿せられたるものなり。眞に年表中のオソリチーと稱するも過言にあらず。

顧ふに大正元年より本年に至る七年間は、先づ東洋に於ては清朝の滅亡、明治天皇の崩御を初めとし、西洋に於てはバルカン半島の戰亂、メキシコの擾亂、之に次ぎて全世界の戰亂となれる歐洲大戰亂あり、之に伴ひ社會一般に亘りて新現象續出し、今や世界の形勢に一大變化を來たしつゝあり。

執筆諸家は是等世界的大事變に甚深の注意を拂ひ、年表に於て附録に於て、起稿上萬遺漏なきを期せられたり。

年表の精神は第一事實の正確なるにあり、事實にして確實ならざれば、年表として半文の價值を有せず、次に事實の適切なるにあり、適切ならざる事實は如何に多く載録すとも、年表の運用に於て効果鮮少なり。次は編纂の方法なり、事實正確なるも將た適切なるも、編纂の方法其宜しきを得ずして、閱覽上簡便ならざれば、年表の價值は爲に大に減殺せらる。執筆諸家は是等の諸點に多年の經驗を以て多大の注意を拂はれたり。

改訂版成りて江湖に提供するに當り、一言改訂の要を述べること爾り。

大正七年十一月

三省堂編輯部

例言

- 一 本書は世界の史實を網羅し一目の下能く其年月の對照を容易ならしめ以て世界大勢の進歩に與れる史實の原因結果及び其相互の聯絡を研鑽闡明せんとする者の便に供するにあり。
- 一 支那朝鮮其他の人名地名にして古來漢字を慣用せるもの、外は主として史學會の調査に係れる外國地名人名稱呼一覽に據りて之を記し其漏れたるものは該調査方針に基きて之を定め其之を定むるを得ざるものに至りては各國の原音を採り假名を以て記せり。
- 一 本書斬新の體裁を以て皇紀以前は別とし以後は各頁に每十年の史實を列舉し第十四世紀初頃より更に之を五年の史實に更に最近時に至り二年の史實に擴げたるは史實の漸次増加するに従ひ搜索上の便宜を目的とせしに由る。
- 皇紀若くは西紀の一方に據り他方を求むるには
- 皇紀前及び西紀後は其和六百六十

皇紀元年より西紀前年迄は其和六百六十一なるを以て容易に算定するを得べし。

一 閏年算定法は勅令を以て示されたるが如し。神武天皇即位紀元年数の四を以て整除し得べき年を閏年とす。但し紀元年数より六百六十を減じて百を以て整除し得べきものうち更に四を以て其商を整除し得ざる年は平年とす。(明治三十一年勅令第九十號)

一 附録に本朝聖帝表。本朝將軍表。諸氏系圖。支那及朝鮮歷代帝王略系。西洋諸國帝王系圖。ベルシヤ及モンゴル帝國の帝王系圖。西洋諸王家の關係系圖。西洋諸國及支那統治歷代表。歐洲列國同時代の統治者歷代一覽表及本朝并に支那及朝鮮年號索引あり就て見るべし。但し大正二年版所載の春秋列國及戰國七雄表。五胡十六國興亡表。五代及十二國興亡表は省略せり。

皇紀二千五百八十一年(西紀一九二一年)
大正十年九月

附 錄 目 次

本朝聖帝表……………一

本朝將軍表……………三

諸氏系圖……………五

大伴氏 (五)

物部氏 (五)

蘇我氏 (六)

巨勢子群紀高城

中臣氏 (六-七)

藤原

和氣氏 (七)

橘氏 (七-八)

楠木氏

紀 氏 (八)

堀田

菅原氏 (八-九)

清原氏 (九)

船橋 五條

大江氏 (一〇)

在原毛利

小野氏 (一〇)

藤原氏(南家) (一〇-一一)

北家 武家 京家 二階堂 狩野 伊東

工藤 河津 曾我 土肥 藤田 大官司 堀

藤原氏(北家) (一一-一二)

日野 廣幡 安達 秀郷 渡邊 高倉 八條 富

小路 京極 陶院 菊池 宇都宮 (一二) 小

野宮 小一條 柳子 左九條 山井 近藤

繪所 壬生 花山 藤 大炊 御門 室町 法

住 寺 近衛 松殿 九條 鷹司 (一三) 難波

飛鳥井 (一四)

攝關家流 (一四-一五)

近衛 鷹司 九條 二條 一條 土佐 一條

<p>藤原氏(式家) (二五—二六) 日野 藤原氏(京家) (二六) 藤原内膳流 (二六) 日野、四辻、裏松、島九、柳原、武者小路、土御門、竹屋 藤原魚名流 (二六—二七) 秋田城介、安達、大曾、藤原、遠藤、菅原、六條、八條 藤原高藤流 (二七—二八) 上杉吉田、萬里小路、垂室 藤原實賴、伊尹、爲光諸流 小野宮、四條、京極、日野 藤原公季流 (二九—三〇) 閑院、滋野、井三條、阿野、柿小路、正親、町三條、九條、西園寺、德大寺、大宮、今出川、南寺 藤原賴宗流 (三〇)</p>	<p>中御門、堀河、一條、藤原院、坊門、園白河 藤原長家流 (三〇—三一) 大炊御門、桐子左、五條、京極、冷泉 藤原師實流 (三一) 花山院、中山、五辻、大炊御門、藤原、堀河、藤原、飛鳥井 藤原秀郷流 (三一) 佐藤、首藤、山内、後藤、尾藤、伊賀、大友、武藤、少貳、足利、小山、下河邊、結城 平氏 (三一—三三) 北條、相馬、村岡、土肥、千葉、伊勢、織田、長崎、宗門、尾池 清和源氏 (三四) 山田、小島、足助、辻、平井、高屋、河曲、早片、切手、藤、多田、馬場、土岐、新田、足利、石橋、佐竹、竹田 村上源氏 (三五)</p>	<p>中院、海、久我、藤原、名和、赤松、堀川、六條、千種、土御門、三條、坊門、北畠、萬里小路 宇多源氏 (三五) 藤原、佐佐木 北條氏 (三六—三七) 阿曾、名越、赤松、三木、金澤、佐介、大佛 島山、千葉氏 (三七) 東 三浦、和田氏 (三八) 杉、不、盧、名、岡、輪、大、藤、原、長、田 土岐氏 (三八—三九) 樂場、多治見 楠木氏 (三九) 和田 菊池氏 (四〇) 龍造寺、託摩</p>
--	---	---

<p>北畠、名和氏 (三一—三二) 春日、大河内 小山、結城氏 (三〇—三一) 下河邊、小幡 佐佐木氏 (三一—三三) 大原、六角、山内、京極、黑田、尾子、磯部、加地、野木、出雲、鹽治 少貳、大友氏 (三一—三三) 戶次、立花、鍋島 新田氏 (三三) 山名、里見、德川、藤原、大館、堀口 足利氏 (三三—三四) 仁木、細川、畠山、吉良、今川、三浦、斯波 澁川、石塔、一色、三浦 桃井氏 (三四) 喜連川氏 (三五) 斯波、細川氏 (三五—三七)</p>	<p>島山氏 (三六) 岩松、二本松 赤松氏 (三六—三九) 別所、有馬 山名氏 (三九—四〇) 澁川、石塔、一色氏 (四〇) 仁木氏 (四一) 杉原 吉良、今川氏 (四二) 大内氏 (四二) 山口 上杉氏 (四三—四四) 扇合、三浦、七澤、四三、山内、大懸、四三、宅間、四四 宇都宮氏 (四四—四五) 武藏 里見氏 (四五) 井關</p>	<p>佐竹氏 (四四—四五) 岩城、四三 武田氏 (四五) 遠見、穴山、仁科、高山 小笠原氏 (四六—四七) 南部、安田、四三、平賀、四七 三好氏 (四七) 芥川、十河 伊達氏 (四九) 南部氏 (四九—五〇) 相馬氏 (五〇—五一) 織田氏 (五一—五二) 毛利氏 (五二—五三) 吉川、小早川、五三、榊原、五四 島津氏 (五四—五五) 伊集院、新納、神田、方坂、五四 德川氏 (五五—五六)</p>
---	--	---

酒井五世竹谷形原能見長源 御由
沼澤岩津 藤生 藤澤 藤峯 櫻井 東
條 藤井 久松 岩智の松平 岡崎 結
城 東條 武田 巖河 保科 五木 越後
尾張 紀伊 水戸 清水 田安 五七二 橋
(五)

德川氏(尾張家) (一六〇一)
德川氏(紀伊家) (一五九)
德川氏(水戸家) (一六〇一)
前田氏 (一六一六)
池田氏 (一六一六)
山内氏 (一六四)

鍋島氏 (一六五)
酒井氏 (一六五)
本多氏 (一六七)
阿部氏 (一七〇)
堀田氏 (一七二)

支那及朝鮮歴代帝王略系

夏 (七三) 殷 (七一七)
前漢及後漢 (七一七) 三國 (一七二)
南北朝 (一八四) 隋 (一八四)
宋 (一八七) 遼及西遼 (一八八)
元 (一九一) 明 (一九一)
高麗 (一九九) 朝鮮 (一九九)
周 (七一七) 秦 (七四)
四晉及東晉 (七) 五胡十六國 (一八二)
唐 (八五) 五代 (一八六)
金 (八八) 夏 (八九)
清 (九二) 三韓 瀛洛及渤海 (一九七)

西洋諸國帝王系圖(便宜上ベルシヤ、モンゴル帝國加入)..... 一〇〇

一 上古のベルシヤ國 (一〇〇)

二 フランク國 (一〇一—一〇三)

三 ドイツ國 (一〇四—一〇七)

(一) メロヴィス朝 (二) カロルス朝
フランコニヤ家 (一) サクソニヤ家
フランコニヤ家 (二) サクソニヤ家
ホーヘンスタウフェン(或はスタウフェン)
諸王家
ハプスブルク家 (六) バヴァリヤ家
ハプスブルク朝ロートリンゲン家
ホーヘンツォルレルン家(一八七一—現今)

七 イギリス國 (一一五—一二〇)

(一) セルゲク家 (二) デンマルク家
ゴドウィン家 (三) ノルマン家
フランタジネット統 (四) ランカスター家
ヨーク家 (五) チュードル家
スチュアート家 (六) ハノーヴァー家
イスパニヤ國 (一一三—一一五)
ハプスブルク家 (二) アルボン家

四 オーストリア國 (一〇七)

五 プロシヤ國 (一一〇—一一二)

ホーヘンツォルレルン家

六 フランス國 (一一一—一一五)

(一) カペー家 (二) ヴァロア家
アルボン家 (三) ボナバルト家

一〇 ロシヤ國 (一二五—一二七)

(一) ロマノフ家
ロマノフ朝
イタリヤ國 (一二七—一二八)

九 ポルトガル國 (一二三—一二五)

アルカンド朝 (二) ハプスブルク家
ブラガンザ家

- サウイ家
- 一一 北方三王國 (二八一—二九)
- 一二 デンマルク國 (二九—三)
- 一三 オランダ家
- 一四 スウェーデン國 (三一—三三)
 - (一) ヴァサ家 (二) ヴァサリファルツツウアイア
 - リッケン家 (三) ホルスタインリッゴットルブ家
 - (四) ボントロコルボ家
- 一五 ノルウェー國 (三三—三四)
- 一六 オランダ國 (三三—三四)
 - オレンジリッナッサウ家
- 一七 ベルギー國 (三四—三五)
 - サクスリッポアルカ家
- 一八 ギリシヤ國 (三四—三五)

- 一九 (一) バウアリヤ家 (二) デンマルク家
トルコ國 (三三—三三)
カスマン家 (現王家)
- 一 ペルシヤ國 (三七)
- 二 モンゴル帝國 (二七—二八)
カジャル朝
- 一 百年戦役に於ける英佛二國
王家の關係 (二九—三)
- 二 薔薇戦役に於けるランカス
タ&及ヨーク二家の關係 (三)
- 三 ルイ十四世の外征及びイス
パニヤ繼承戦役に於ける諸
國の關係 (三四—三五)

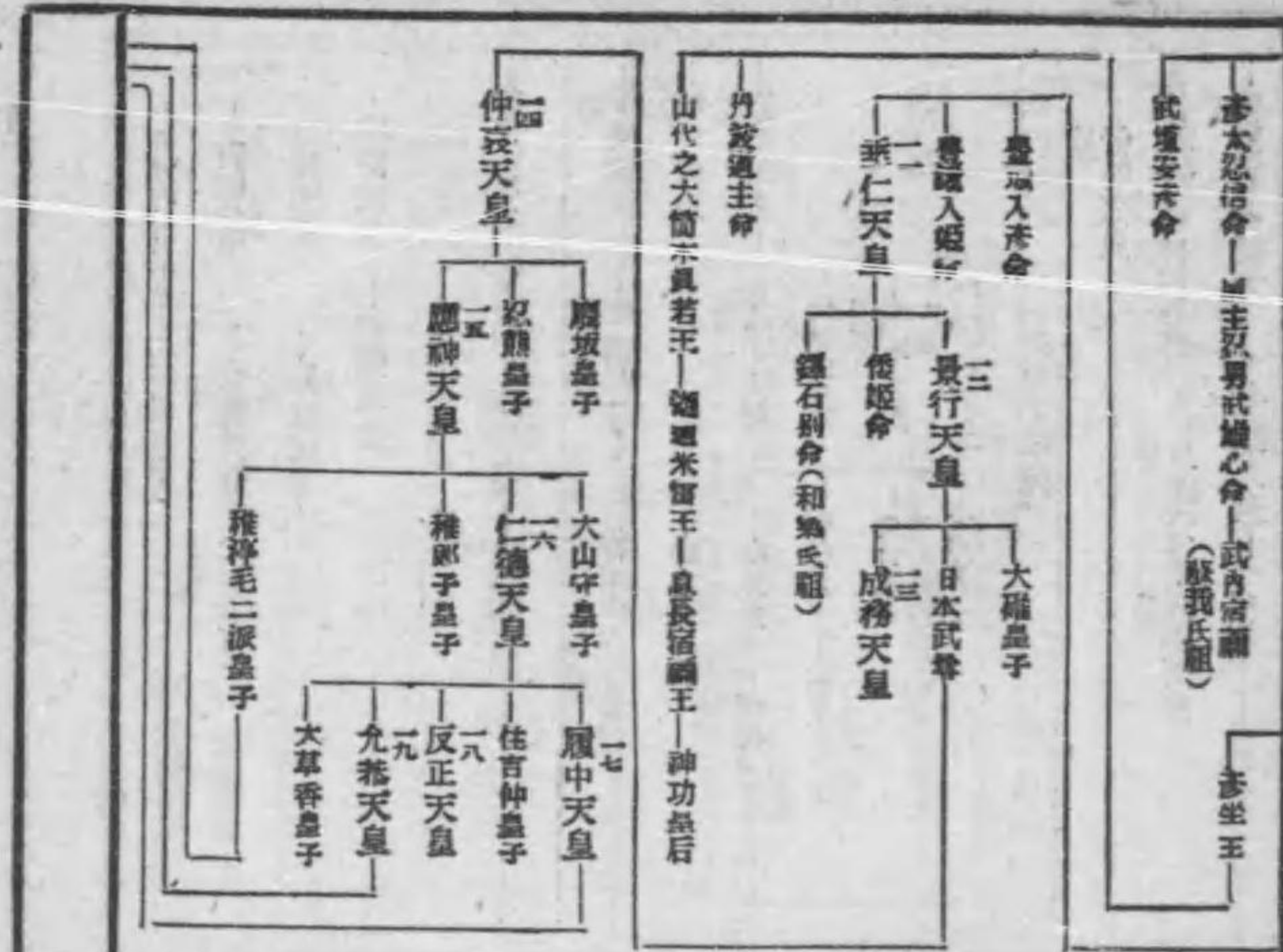
- 四 オーストリア繼承戦役に於
ける諸國の關係 (三四—三四)
- 西洋諸國及支那統治者歴代表 附英領印度長官歴代表 一四六
- 一 ローマ皇帝 (二四—二四)
- 二 西ローマ皇帝 (二四—)
- 三 東ローマ皇帝 (二四—二四)
- 四 ラテン皇帝 (二四)
- 五 ギリシヤ皇帝 (二四)
- 六 東ローマ皇帝 (二四)
- 七 ローマ法王 (二四—二五)
- 五 英獨露三國に於ける最近各
皇室の關係 (二四—二四)
- 八 北米合衆國大統領 (二五—二五)
- 九 佛國大統領 (二五)
- 一〇 葡國大統領 (二五)
- 一一 墨國大統領 (二五)
- 一二 支那共和國大統領 (二五)
- 一三 英領印度長官 (二五—二五)
- 歐洲列國同時代の統治者歴代一覽表 附米國大統領 一五五
- 本朝年號索引 一六五
- 支那及朝鮮年號索引 一六六

目次終

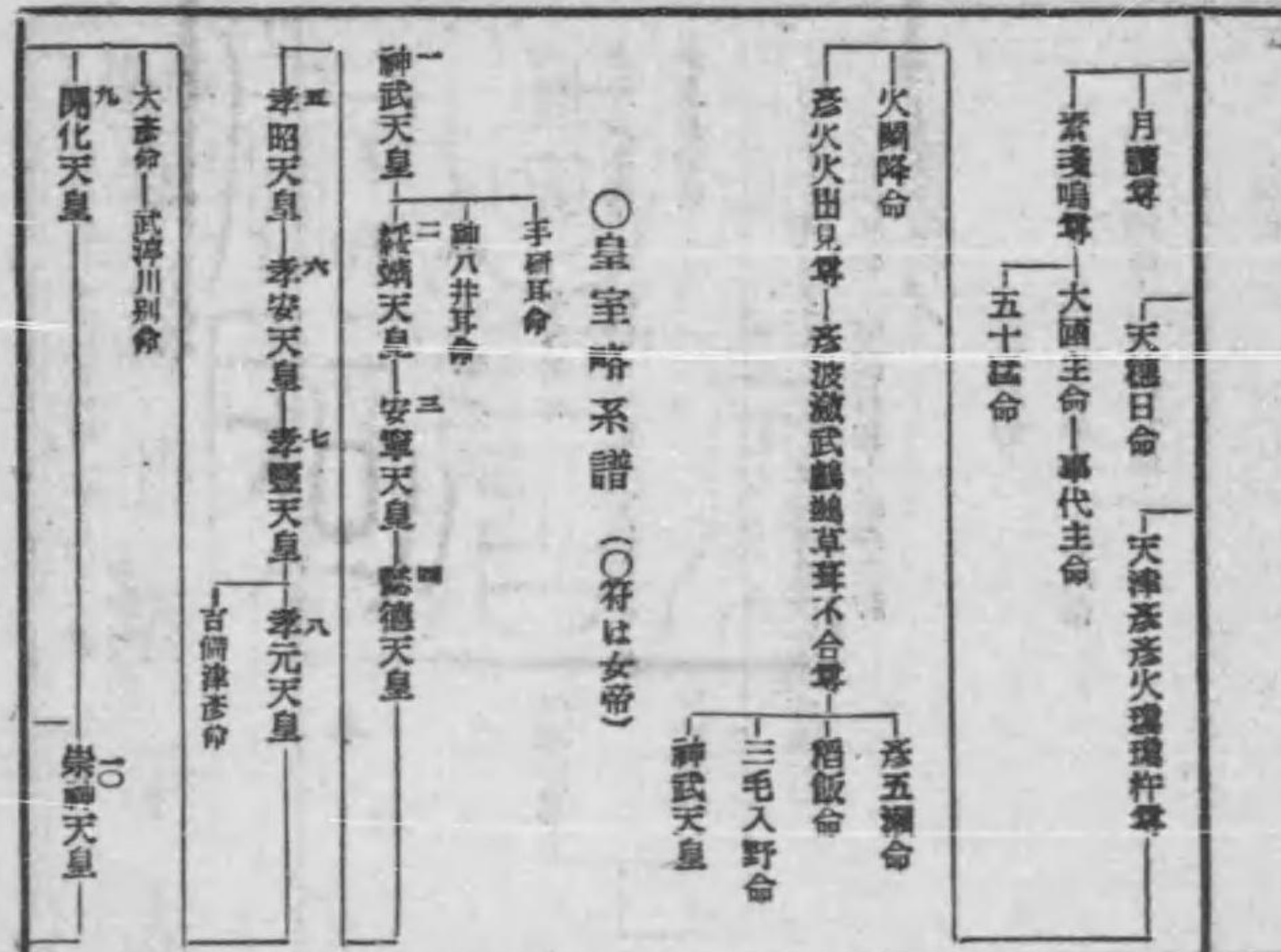
<p>○神代略系譜</p> <p>天照中主神 少彦名命 高皇產靈神 櫛耜千代姫 天忍穗耳尊后 神皇產靈神 伊弉諾尊 伊弉冉尊</p> <p>大川武尊 木花開耶姬 天孫產靈 火瓊瓊杵尊后 大宜彥尊神 神領男神 經主神 武甕槌神 稚彥尊神 豐宇氣尊神 火明命 天照大神神 天忍穗耳尊</p>		日	本
鮮	鮮	朝	鮮
世之創開			
2120頃	2250頃	2350頃	前紀神元武
神農氏の神代。五穀を教へて農を立て醫薬を創す。	伏羲氏の盛時。八卦を畫し書契を作り嫁娶を創し琴瑟を造る。	漢族西北より東南下し苗族を驅逐して黄河沿岸に諸部落を定む。○燧人氏の部族最盛。	支那
2780頃	2910頃	3010頃	前紀神元武
3700頃	3800頃	4000頃	前紀神元武
エジプト王の治世。第一王朝の崩たり、第二王朝の創る。	古バビロニア王国の創る。○是より先セム種族アッカド民族の住地ガルドヤに入る。	エジプト古王国の創る。第一王朝の崩たり、第二王朝の創る。Bruechtに據る。Legosiaは五三千年頃とす。	四洋
3040頃	3140頃	3340頃	前紀神元武
3740頃			

模範最新世界年表

三省堂編輯所撰



詳	位即年辰戌君禮云傳					詳
	舜	堯	世之創開	舜	堯	
(夏)	1486	1499	1528	1537	1545	(開創之世)(堯)(舜)
	相	康仲	康太	啓	禹(夏)	
	乙亥元歲○王莽に逐れて河内 の商邱に徙る○八歳癸卯を 執す○二十八載の子鴻土を	壬戌元歲、兄太康の位を繼ぐ ○二歳胤侯に命じて魏和を征 す○在位十三年	癸巳元歲○有窮の后羿專政す 陽夏に居る○在位二十九年	甲申元歲、父禹の位を繼ぐ(夏) 那王位世襲の始益を繼ぎて 相とす○二歳益政を繼ぎ○三 歳有虞氏を滅す○在位九年	禹(夏)后(夏)の位を繼ぐ丙午即位 けり相を繼ぐ山に會す○二歳益 を相とす○在位八年(夏)城安	
	2146	2159	2188	2197	2205	
紀元前二〇〇〇	2000頃	2070頃	2100頃	2250頃	2286頃	紀元前二〇〇〇頃
	ヘライの酋長アラハム、カルデヤ地方を去り てパレスチナに徙る。	アリアーイ民族イラン高原南部(パルシ)と西 北部(アサ)に土着す○エラム王朝衰ふ	セム民族フニキヤ沿岸に住す。	パロニ王ハンタラ、古パロニヤ諸王国を統 一す。	チラニヤ種族エラムの王古パロニヤ國を征 服す(首府スサ)。	
	1840頃	1410頃	1440頃	1590頃	1626頃	



詳	位即年辰戌君禮云傳					詳
	舜	堯	世之創開	舜	堯	
(夏)	1486	1499	1528	1537	1545	(開創之世)(堯)(舜)
	相	康仲	康太	啓	禹(夏)	
	乙亥元歲○王莽に逐れて河内 の商邱に徙る○八歳癸卯を 執す○二十八載の子鴻土を	壬戌元歲、兄太康の位を繼ぐ ○二歳胤侯に命じて魏和を征 す○在位十三年	癸巳元歲○有窮の后羿專政す 陽夏に居る○在位二十九年	甲申元歲、父禹の位を繼ぐ(夏) 那王位世襲の始益を繼ぎて 相とす○二歳益政を繼ぎ○三 歳有虞氏を滅す○在位九年	禹(夏)后(夏)の位を繼ぐ丙午即位 けり相を繼ぐ山に會す○二歳益 を相とす○在位八年(夏)城安	
	2146	2159	2188	2197	2205	
紀元前二〇〇〇	2000頃	2070頃	2100頃	2250頃	2286頃	紀元前二〇〇〇頃
	ヘライの酋長アラハム、カルデヤ地方を去り てパレスチナに徙る。	アリアーイ民族イラン高原南部(パルシ)と西 北部(アサ)に土着す○エラム王朝衰ふ	セム民族フニキヤ沿岸に住す。	パロニ王ハンタラ、古パロニヤ諸王国を統 一す。	チラニヤ種族エラムの王古パロニヤ國を征 服す(首府スサ)。	
	1840頃	1410頃	1440頃	1590頃	1626頃	

(6) 最新世界年表

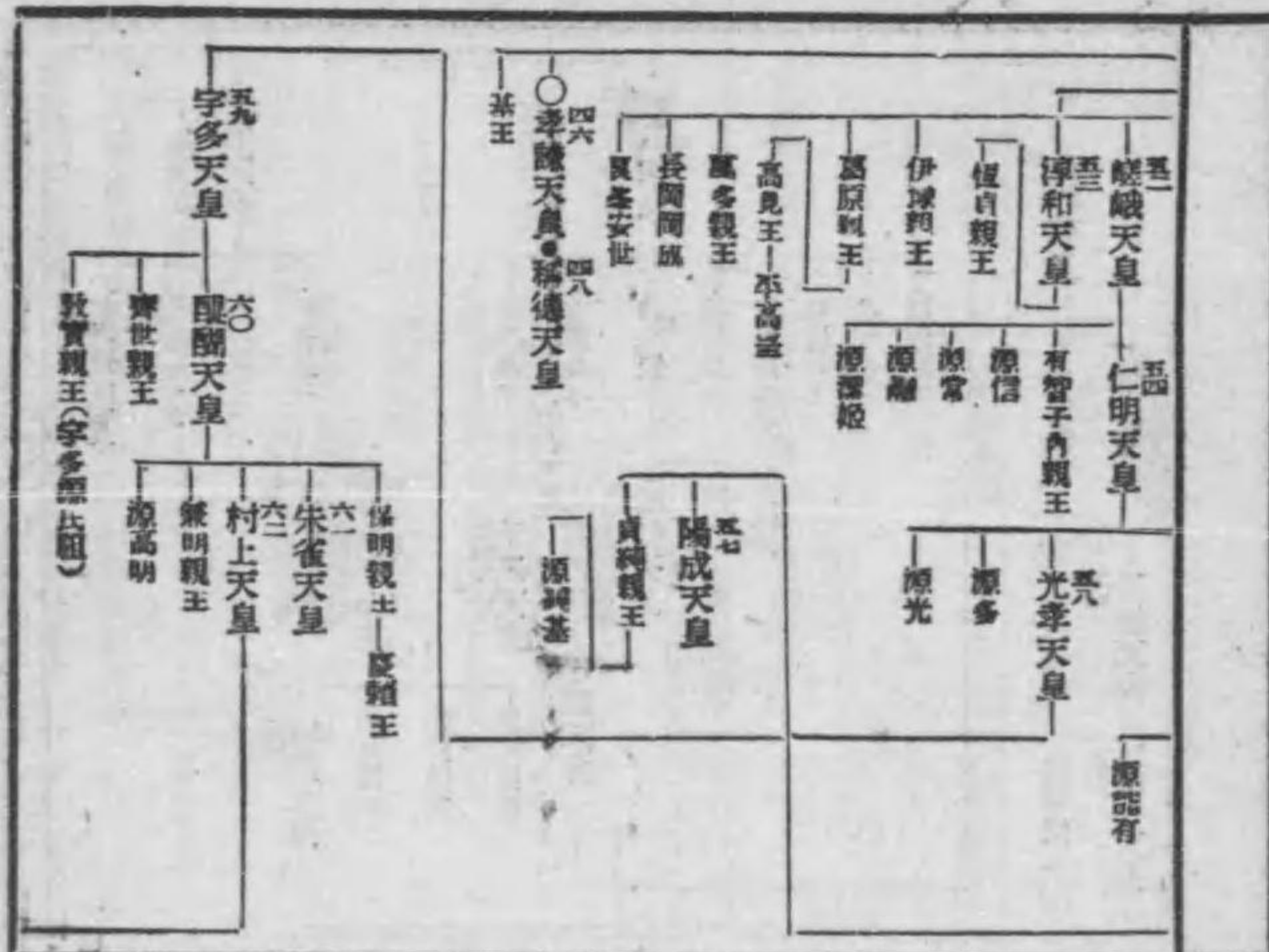


Table with 11 columns (甲太, 丁沃, 庚太, 甲小, 巴雍, 戊太, 丁仲, 壬外, 甲夏河, 乙祖) and 4 rows (Year, Reign, Description, End Year). Includes historical notes on the right side.

(7) 最新世界年表

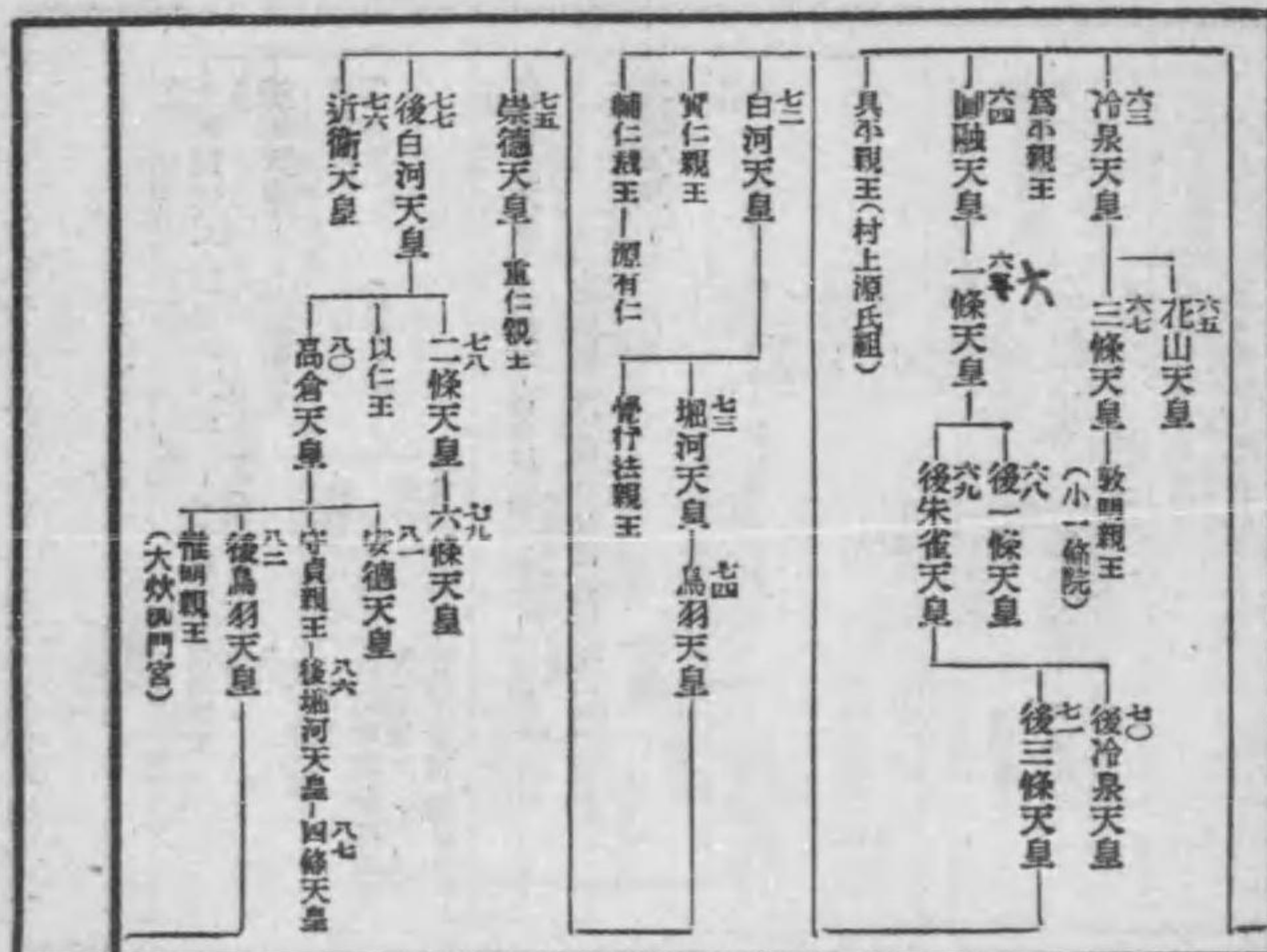


Table with 11 columns (辛祖, 甲沃, 丁祖, 庚南, 甲陽, 庚盤(殷), 辛小, 乙小, 丁武) and 4 rows (Year, Reign, Description, End Year). Includes historical notes on the right side.

一〇、神武(一代)	神									
	10	9	8	7	6	5	4	3	2	元紀
	10 午庚	9 巳己	8 辰戊	7 卯丁	6 寅丙	5 丑乙	4 子甲	3 癸癸	2 戌壬	1 酉辛
						二月皇祖天神を鳥見山(大和)に祭る。 是より先天皇命阿波の丹部を率ゐて所屬に往き麻を織う。			二月功を定め賞を行ふ又國造縣主を置く。	正月朔日天皇大和權原宮に即位す(紀元元年) ○正妃媛蹈鞬五十鈴媛命を皇后とす。
鮮										
(周)惠王、襄王(春秋の世)	王 惠									
	1	25	24	23	22	21	20	19	18	17
	齊桓公諸侯を河南の葵邱に會す○國大に亂る。	諸侯山東の泚に盟ふ(齊桓公兵車の會の始)○太子位を定めて喪を葬す○在位二十五年。	王粗す終して喪を葬せず難を齊に告ぐ○齊侯宋公等の諸侯皆母に盟ふ。	楚許を圍む諸侯許を救ふ。	晉の獻公世子申生を殺す重耳出奔す○諸侯河南の首丘に盟ふ○楚弦を滅す○九月晉侯を滅す。	齊侯諸侯の師を以て葵を破る○楚の屈完來て召喚に盟ふ。	徐舒を取る○楚鄭を伐つ。	諸侯河南の楚邱に城く○成晉共に號を伐つ○楚鄭を復す。	魯呂軍鄭に戰ふ○邢夷儀に遷る(魯の會)。	魯の公子慶父其君閔公を弑す○北狄衛の懿公を殺す。
紀元前六五一	651	652	653	654	655	656	657	658	659	660
		エジプト、アッシリアより獨立す(クマヤチイオニヤ人等の援助を得、アッシリア人を驅逐し、第二十六王朝の祖となる、首府サイオン)エジプトは第二十六王朝を行ふ○ラマキヤモク、ヤシムリヤ人の羅米に歸る。					メガラハヒザンチウム市を建設す。			

							鮮
王 惠			王 僖		王 莊		(周)(春秋の世)
16			21		36		
乙巳元年、王假伯に后を陳に迎へしむ○二年王子類風を作す○三年王僕に居る○五年楚の熊渠其君杜敖を弑して自立す○六年楚好を諸侯に詰ぶ○十六年晉の獻公取霍魏を弑す。			庚子元年、齊侯宋蔡邾と山東の北杏に會す、齊人邈を弑す○三年齊侯宋公陳侯等と山東の鄆に會す、齊の桓公始て覇たり○四年楚鄭を滅す○在位五年。		乙酉元年○二年鄭の易遷其君昭公を弑す○三年齊の公子彭生魯の桓公を弑す○十一年齊の襄公試せらる○十二年齊の桓公立ち管仲を相とす○十三年齊師魯を滅す○在位十五年。		
671			681		701		紀元前六六四
664	668	681	683	687	700	701	
ギリシア人コロンカ人と海戰す。	アッリア王アスバニル(六六六)在位中ニオラ、城を再建し、大圖書館を建つ、文藝隆盛を極む。	アッリア王エサルハヤン(六六六)王の世に國土最大の城に達す(ペロニア、シヤ、フニヤ、キヤインラス、ユダヤ、アラビヤ)一都エジプト六七〇に第二十五王朝(征服せらる)。	アッリア王アスバニル(六六六)在位中ニオラ、城を再建し、大圖書館を建つ、文藝隆盛を極む。	アッリア王エサルハヤン(六六六)王の世に國土最大の城に達す(ペロニア、シヤ、フニヤ、キヤインラス、ユダヤ、アラビヤ)一都エジプト六七〇に第二十五王朝(征服せらる)。	ギリシア人の植民せる下イリヤ諸市(マダナ、イグレヤ)隆盛となる○コンリト海上の權力を振る○造船術大に進む。	センナケリブ、ユダヤ王(ヘセヤ)をイルサレムに圍み又エジプト及エチオピア人と戦ふ利をもち却く不レサレムの救出。	
4	7	8	21	23	27	40	41

神	武										
	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	
30 戊辰	29 己巳	28 庚午	27 辛未	26 壬申	25 癸酉	24 甲戌	23 乙亥	22 丙子	21 丁丑	20 戊寅	
	息子神澤名川耳尊生る。										
詳											
王	襄										
	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	
21 六月王子虎魯侯等と翟泉に盟ふ。	20 四月言侯齊宋等の兵と楚軍を河南の城濮に破る。五月諸侯河南の踐土に盟ふ。晉文公始めて覇たり。	19 六月齊の孝公卒し弟潘自立す。楚の子玉陳侯等と宋を盟む。	18 楚喪を減す。	17 正月衛文公邢を滅す。四月晉王子帯を殺し玉を迎へて王城に入る。	16 二月晉の公子重耳晉に入る。文公と入寇す。王出て鄭に居る。晉侯を以て	15 五月宋の襄公卒す。王狄に命じて鄭を伐つ。狄女を后とす。	14 魯侯を伐ち須句を取る。十一月宋を破る。楚河陽の泓に戦ひ楚軍宋の襄公を破る。	13 宋齊楚陸上の盟をなす。楚陳蔡等月に會し楚宋の襄公を執ふ。十一月諸侯河陽に盟ひ宋の襄公を釋す。	12 齊狄共に邢に盟ふ。楚の鬬穀於莩を伐つ。		
紀元前六三一	632	633	634	635	636	637	638	639	640	ノヂヤア、シリヤより獨立す。エウラオタル、エ、メ、三ノ首府エ、ク、バ、タ、ナ、○、エ、ラ、シ、ヤ、哲學の祖、ア、レ、ス、生る。五、四、ノ、死。	

神	武										
	22	19	18	17	16	15	14	13	12	11	
22 辰庚	19 卯己	18 寅庚	17 丑丁	16 子丙	15 亥乙	14 戌甲	13 酉癸	12 申壬	11 未辛	10 午庚	
詳											
王	襄										
	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	
11 六月宋襄公諸侯を曹南に會し始めて覇を圖る。楚始めて齊と盟ふ。○穀丘に盟ふ。	10 五月宋齊師を破る。○鄭文公楚に朝す。	9 魯項を滅す。○十二月齊の桓公卒し五公子立を争ふ。	8 十二月齊侯等淮に會し師を謀る。	7 齊侯等杜邱に盟ふ。○齊晉を伐ち晉の惠公を捕ふ。○晉仲卒す。○王襄穆公に命じて晉侯を釋さしむ。	6 諸侯穀陵に城く。○秦驪う晉に粟を乞ふ。晉厲へず。○狄鄭を侵す。	5 狄衛を侵す。○齊侯諸侯と鹹に會す。○晉驪う秦粟を晉に輸す。	4 楚黃を滅す。○齊桓公管夷吾(管仲)を周に入聘せしむ。	3 王子帯戎を以て入寇す。秦晉戎を伐ち周を救ふ。聖年齊晉に奔る。	2 狄温を滅す。○晉の大夫里克其君卓及其大夫荀息を弑す。		
紀元前六四一	642	643	644	645	646	647	648	649	650	ギリヤ、諸市に僭主(六)出づ。	

50	49	48	47	46	45	44	43	42	41
50	49	48	47	46	45	44	43	42	41
庚辰	己酉	戊申	丁未	丙午	乙巳	甲辰	癸卯	壬寅	辛丑
正月神澤名川耳尊を皇太子に立つ。									

五〇、神武(一代)

詳

王 匡		王 項					王 襄			
2	1	6	5	4	3	2	1	33	32	
楚妻巴共に唐を滅す。十一月宋の昭公夫人王姬に嫁せらる。	十二月齊懿公魯の西鄙を侵す。	春王相す。六月諸侯晉の絳屠と新熾公を弑し自立す。九月齊の公子商人其君を弑す。	衛侯鄭侯魯の文公に會し昔に平を盟ふ。	杞隱の諸侯魯に朝す。十二月晉欒と河曲に戰ふ。	晉の文公魯に朝す。十月魯の叔孫得臣狄を鹹に敗る。	秦晉を伐つ。狄宋を侵す。楚穆公大夫宣甲を殺す。	二月晉人大夫先穀を殺す。三月楚鄭を伐つ。晉宋魯衛許之を救ふ。楚陳を伐つ。	八月王相す。○在位三十三年。	三月魯須句を取る。○晉欒と令狐に戰ふ。	

(周)襄王、項王、匡王(春秋の世)

紀元前六一一

611	612	613	614	615	616	617	618	619	620
					ローマの元老院議員三百名となる。				ギリヤのお伽作者エソプを生る。五六四死。

40	39	38	37	36	35	34	33	32	31
40	39	38	37	36	35	34	33	32	31
庚辰	己酉	戊申	丁未	丙午	乙巳	甲辰	癸卯	壬寅	辛丑
四月天皇諸國を巡幸して民情を察し又高丘に登りて地形を見る。秋津洲の射起る。									

四〇、神武(一代)

詳

王 襄		王 襄										
31	30	29	28	27	26	25	24	23	22			
秦の穆公卒し大夫の三子殉死す。國人之を哀み黃鳥の詩を賦す。	秋楚師六を滅し。○楚を滅す。	楚江を滅す。○王季の穆公に命じて西方諸侯伯とす。	秦穆公晉を伐つ。○楚師江を圍む。	二月晉侯秦師を彭衙に破る。○六月晉の士穀諸公と垂隴に戰ふ。	晉侯衛を伐つ。○十月楚世子商臣其君成王を弑して自立す。	四月晉の襄公秦師を河南の穀に破る。	晉欒と魯。○十二月晉の文公卒し襄公嗣ぐ。晉楚始て好を絶す。	晉欒と魯。○十二月晉の文公卒し襄公嗣ぐ。晉楚始て好を絶す。	十月魯の宣公魯の宣公に會し昔に平を盟ふ。	魯の宣公魯の宣公に會し昔に平を盟ふ。	魯の宣公魯の宣公に會し昔に平を盟ふ。	魯の宣公魯の宣公に會し昔に平を盟ふ。

(周)襄王(春秋の世)

紀元前六一一

621	622	623	624	625	626	627	628	629	630	
アタネの統領アコーの法典出づ。二説六三四。				コルチアのエピタムス創設。○パピロン知事ナボポラサル(六〇四)アシリアに反き新パピロン二十王國を興す(首府パピロン)。	アタネに於けるキロンの風(説六二八頃)○メデヤ王ヤクサレス(五六五)一説六三三、五六三。	メガラ人ナリスに植民す。	敗殘のメセヤ人下イリヤに誘われレボウム及メザナ市を建つ。○メガラ人ピサンヤムに植民を遂る。	コリントの僭主パリンデル(五六五)此の治世にコリントの制憲權大に振ふ。	エジプトに於けるギリヤ人植民市の建設。	ギリヤ人アフリカにキレネ市を建つ。○ナウクダス市(エジプトに於けるギリヤ人植民市)の建設。

70	69	68	67	66	65	64	63	62	61
70	69	68	67	66	65	64	63	62	61
午庚	巳己	辰戊	卯丁	寅丙	丑乙	子甲	亥癸	戌壬	酉辛

七〇、神武(一代)

詳

16	15	14	13	12	11	10	9	8	7
16	15	14	13	12	11	10	9	8	7
磐柁を伐つ〇七月楚王卒す。	六月晉侯魯衛曹邾と山西の斷道に會盟す。	三月晉侯狄俘を獻す。	五月楚宋平〇晉始て狄に稅す。	九月楚宋を圍む〇晉の公孫師父齊侯に殺に會す。	楚宋を伐つ〇晉の景公大夫先穀を殺す。	六月晉楚河南の郟に戰ふ晉敗る〇十二月楚鄧を滅す。	楚陳鄧の諸侯河南の辰陵に盟ふ楚鄧を滅す〇十月楚夏鄧舒を殺す。	五月陳の夏徵舒其君鄧公を弑す。	九月晉宋等の諸侯陳に會す〇十月陳其大夫洧冶を殺す。

(周)定王(春秋の世)

591	592	593	594	595	596	597	598	599	600
紀元前五九一									
メヂヤ王ヤリヤス西師メヂヤ王ヤリヤス三世と交戦(六四年)		メヂヤ、パロニヤ、リヂヤの二國と同盟す〇メヂヤ王ヤリヤス(五五八一説五八四一五五〇)。	メヂヤ、パロニヤ、リヂヤの二國と同盟す〇メヂヤ王ヤリヤス(五五八一説五八四一五五〇)。	メヂヤ、パロニヤ、リヂヤの二國と同盟す〇メヂヤ王ヤリヤス(五五八一説五八四一五五〇)。	メヂヤ、パロニヤ、リヂヤの二國と同盟す〇メヂヤ王ヤリヤス(五五八一説五八四一五五〇)。	メヂヤ、パロニヤ、リヂヤの二國と同盟す〇メヂヤ王ヤリヤス(五五八一説五八四一五五〇)。	メヂヤ、パロニヤ、リヂヤの二國と同盟す〇メヂヤ王ヤリヤス(五五八一説五八四一五五〇)。	メヂヤ、パロニヤ、リヂヤの二國と同盟す〇メヂヤ王ヤリヤス(五五八一説五八四一五五〇)。	メヂヤ、パロニヤ、リヂヤの二國と同盟す〇メヂヤ王ヤリヤス(五五八一説五八四一五五〇)。

紀元前五九一

60	59	58	57	56	55	54	53	52	51
60	59	58	57	56	55	54	53	52	51
申庚	未己	午戊	巳丁	辰丙	卯乙	寅甲	丑癸	子壬	亥辛

六〇、神武(一代)

詳

6	5	4	3	2	1	6	5	4	3
6	5	4	3	2	1	6	5	4	3
晉白狄と秦を伐つ〇楚舒蓼兩國を滅す。	晉の趙盾衛の孫免陳を殺す。	晉の趙盾衛の孫免陳を殺す。	晉の趙盾衛の孫免陳を殺す。	晉の趙盾衛の孫免陳を殺す。	晉の趙盾衛の孫免陳を殺す。	二月宋鄭河南の大陳に戰ひ宋鄭敗す〇九月晉趙盾瓦君鄧公を弑す〇十月王殂す。	楚鄧共陳及宋を侵す〇晉宋共に鄧を伐つ。	五月齊の鄆侯等其君鄆公を弑す〇十月齊の公子遂其君文公の子等を殺す〇百其君記公を弑す。	諸侯陳に會す〇周の大夫甘飲戎を鄭垂に殺す。

(周)匡王、定王(春秋の世)

601	602	603	604	605	606	607	608	609	610
紀元前六〇一									
メヂヤ王パロニヤ王と同盟してア、リヂヤを滅す(一説六〇二一説六〇三)。	メヂヤ王パロニヤ王と同盟してア、リヂヤを滅す(一説六〇二一説六〇三)。	メヂヤ王パロニヤ王と同盟してア、リヂヤを滅す(一説六〇二一説六〇三)。	メヂヤ王パロニヤ王と同盟してア、リヂヤを滅す(一説六〇二一説六〇三)。	メヂヤ王パロニヤ王と同盟してア、リヂヤを滅す(一説六〇二一説六〇三)。	メヂヤ王パロニヤ王と同盟してア、リヂヤを滅す(一説六〇二一説六〇三)。	メヂヤ王パロニヤ王と同盟してア、リヂヤを滅す(一説六〇二一説六〇三)。	メヂヤ王パロニヤ王と同盟してア、リヂヤを滅す(一説六〇二一説六〇三)。	メヂヤ王パロニヤ王と同盟してア、リヂヤを滅す(一説六〇二一説六〇三)。	メヂヤ王パロニヤ王と同盟してア、リヂヤを滅す(一説六〇二一説六〇三)。

紀元前六〇一

		靖 綏									
110	31 戌庚	109	108	107	106	105	104	103	102	101	22 丑辛
		30 酉己	29 申戊	28 未丁	27 午丙	26 巳乙	25 辰甲	24 卯癸	23 寅壬	22 丑辛	
<p>正月皇子磯城津彦玉手看尊を立て、皇太子とす。</p>											
<p>鮮</p>											
		王 靈									
21	昌平卿に生る(魯襄公二十二年)	20	19	18	17	16	15	14	13	12	560
		冬諸侯少國に會す(十月孔子魯の昌平卿に生る(魯襄公二十二年))	魯の大夫慶盈楚に出奔す(晉齊等の諸侯等商任に會す)	六月諸侯澶淵に盟ふ(蔡其大夫公子嬰を殺す)	正月諸侯祝柯に盟ふ(八月鄆子産を大夫とす)	十月諸侯齊を圍む。	宋陳を伐つ。	三月諸侯俱謀に會す(齊の頃公再成を圍む)	齊の頃公成を圍む(十一月晉の悼公卒す)	正月齊宋等吳と向に會す(四月諸侯大夫晉に從ひ乘を伐つ)	
<p>紀元前五五二</p>											

		靖 綏									
100	21 子庚	99	98	97	96	95	94	93	92	91	12 卯辛
		20 亥己	19 戌戊	18 酉丁	17 申丙	16 未乙	15 午甲	14 巳癸	13 辰壬	12 卯辛	
<p>鮮</p>											
		王 靈									
11	九月吳の壽夢卒す(楚宋を侵す)	10	9	8	7	6	5	4	3	2	570
		正月魯三軍を作る(諸侯鄆を伐つ(魯悼公復讐たり))	四月諸侯吳と相に會す(九月諸侯鄆を伐つ)	十月諸侯鄆を伐ち十一月戲に盟ふ。	五月諸侯邢鄆に會す(楚鄆を伐つ)	楚陳を圍む(十二月諸侯鄆に會す)	鄆鄆を滅す(十二月齊の靈公乘を滅す)	諸侯成に會し冬陳を成り楚の陳を伐つを救ふ。	晉の大夫魏犢虎豹の皮を與ふを約して諸侯と和す。	楚の公子嬰齊吳を伐つ(六月晉諸侯と鄆に盟ふ)	
<p>紀元前五六一</p>											

寧 安										靖 綏	
120	119	118	117	116	115	114	113	112	111	33	32
8 申庚	7 未己	6 午戊	5 巳丁	4 辰丙	3 卯乙	2 寅甲	1 丑癸	子壬	亥辛	五月十日天白崩ア魯八十四(記に魯四十五〇七月三日安寧天皇即位)	
						正月魯名麻姑機命を立て、皇后とす。	都を片鹽(大)に遷す淨穴宮と云ふ。	十月經靖天台を葬る。			
鮮											
王 景						王 靈					
4	3	2	1	27	26	25	24	23	22	22	
魯の若み吹を破る〇十一月楚の令尹國其君鄭敖を弑して自立す。	魯の若み吹を破る〇十一月楚の令尹國其君鄭敖を弑して自立す。	魯の若み吹を破る〇十一月楚の令尹國其君鄭敖を弑して自立す。	魯の若み吹を破る〇十一月楚の令尹國其君鄭敖を弑して自立す。	魯の若み吹を破る〇十一月楚の令尹國其君鄭敖を弑して自立す。	魯の若み吹を破る〇十一月楚の令尹國其君鄭敖を弑して自立す。	魯の若み吹を破る〇十一月楚の令尹國其君鄭敖を弑して自立す。	魯の若み吹を破る〇十一月楚の令尹國其君鄭敖を弑して自立す。	魯の若み吹を破る〇十一月楚の令尹國其君鄭敖を弑して自立す。	魯の若み吹を破る〇十一月楚の令尹國其君鄭敖を弑して自立す。	魯の若み吹を破る〇十一月楚の令尹國其君鄭敖を弑して自立す。	魯の若み吹を破る〇十一月楚の令尹國其君鄭敖を弑して自立す。
541	542	543	544	54	546	547	548	549	550	紀元前五四一	
ピロトラス、アキに歸り政權を握る。				小アジヤ全部キルスの手に歸す。	ギリヤ哲學の祖タレス死す(六四〇頃生)〇キルス、リヂヤを滅す、王タレス廟となる。	マクドニヤ王アミンタス在位。	デルフ、神殿火災。	キルス、パクトリヤを併せ更に東方に遠征を試む。	キルス、メヂヤ王國を滅ぼし、ヘルシヤ帝國を興す(一説五五八、首府スーサ)		

寧 安									
130	129	123	127	126	125	124	123	122	121
18 午庚	17 巳己	16 辰戊	15 卯丁	14 寅丙	13 丑乙	12 子甲	11 亥癸	10 戌壬	9 酉辛
							正月皇子大日本茂親友尊を立て、皇太子とす。		
鮮									
王 景					王 靈				
14	13	12	11	10	9	8	7	6	5
孔子魯の司職吏となる〇十一月楚師蔡を滅す。	孔子魯の司職吏となる〇十一月楚師蔡を滅す。	孔子魯の司職吏となる〇十一月楚師蔡を滅す。	孔子魯の司職吏となる〇十一月楚師蔡を滅す。	孔子魯の司職吏となる〇十一月楚師蔡を滅す。	孔子魯の司職吏となる〇十一月楚師蔡を滅す。	孔子魯の司職吏となる〇十一月楚師蔡を滅す。	孔子魯の司職吏となる〇十一月楚師蔡を滅す。	孔子魯の司職吏となる〇十一月楚師蔡を滅す。	孔子魯の司職吏となる〇十一月楚師蔡を滅す。
531	532	533	534	535	536	537	538	539	540
				ピロトラス、アキに至る〇サキス僧主ボリダラス(一五三三)〇アキに彫刻始めて演ぜらる。	ヘルシヤ王キルス、ユダヤ人をパレスチナに放逐す(一説五三七)。	ヘルシヤ王キルス、ユダヤ人をパレスチナに放逐す(一説五三七)。	ヘルシヤ王キルス、ユダヤ人をパレスチナに放逐す(一説五三七)。	ヘルシヤ王キルス、ユダヤ人をパレスチナに放逐す(一説五三七)。	ヘルシヤ王キルス、ユダヤ人をパレスチナに放逐す(一説五三七)。

一五〇、安寧(二代)	寧 安										
	150	149	148	147	146	145	144	143	142	141	
	38 寅庚	37 丑己	36 子戊	35 亥丁	34 戌丙	33 酉乙	32 申甲	31 未癸	30 午壬	29 巳辛	
	十二月六日天皇崩御五十七(記に壽四十九)										
鮮	王 敬										
	9	8	7	6	5	4	3	2	1	1	
(周)悼王、敬王(春秋の世)	吳伍子胥の謀を用ひ楚を侵す。	十二月吳徐を滅す。	王子朝の實伊氏を殺さる。	魯の昭公晉に往く○六月晉其公族祁盈等を殺す○顔回生る。	四月吳其君僚を弑す闔廬自立す。	十月晉師王を成周に入る尹氏等子朝と楚に奔る。	諸侯王室の亂を定めんとして○九月晉の昭公齊に奔る○孔子魯を去て夏齊に過ぐ。	正月王子朝郟に入る○吳巢を滅す。	王狄泉に居る○六月尹氏王子朝を立つ。	四月王預し悼王立つ○六月王寵亂る○子貢生る。	四月王預し悼王立つ○六月王寵亂る○子貢生る。
	紀元前五一一	511	512	513	514	515	516	517	518	519	520
		ギリウス、印度の西北部を略す。		ヒ、パルダス殺さる、兄ヒ、パルダスを企て逆政を施す。	ペルシヤ、離別を布く○ギリウス、スキヤを征して取る○ギリウス、トラキヤ及びマケドニヤを略す。	ポリシヤのアポロ神殿再建。			バビロニヤ等の反鎮定す(五二〇)。	此年頃敘情詩人ヒンダリス生る(四四〇頃死)。	

一四〇、安寧(三代)	寧 安										
	140	139	138	137	136	135	134	133	132	131	
	28 辰庚	27 卯己	26 寅戊	25 丑丁	24 子丙	23 亥乙	22 戌甲	21 酉癸	20 申壬	19 未辛	
鮮	王 景										
	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	
(周)景王(春秋の世)	王鐘を鑄る之を無射と云ふ。	楚伍奢及子尚を殺す伍子胥吳に奔る○十二月孔子禮を老子に問ふ、鄭の大夫子産卒す○仲弓子有生る。	五月許の世子止其君悼公を弑す。	楚許を白羽に遷す○大錢を鑄る。	八月晉の荀吳陸渾の戎を滅す○楚師吳と長岸に戰ふ。	正月齊景公徐を伐つ。	晉の荀吳鮮虞を伐つ。	宮其公子意恢を殺す。	四月楚の公子比其君靈王を弑す○陳蔡各其國を復す○吳州來を滅す。	甘人其君悼公を弑す○十月晉公子懿齊に出奔す。	廿一人其君悼公を弑す○十月晉公子懿齊に出奔す。
	紀元前五二一	521	522	523	524	525	526	527	528	529	530
	偏スルダス殺さる○王族ギリウス、ヒ、パルダス、スキヤ等反す○イ、パルダス、神殿の再建(五二六)。	偏スルダス殺さる○王族ギリウス、ヒ、パルダス、スキヤ等反す○イ、パルダス、神殿の再建(五二六)。	釋迦大覺を得諸國に説法す○印度文明の一大革新期始まる。	ポリシヤの彫刻作家エスキリス生る(四五六死)。			ヒ、パルダス死し、ヒ、パルダス及ヒ、パルダス、僧主政治を繼ぐ(五二〇)○ア、パルダスの圖書館成る○パルダス王カンビセス、エジプト新王國(第二十六王朝)を滅ぼす(五二五)。	ヒ、パルダス死し、ヒ、パルダス及ヒ、パルダス、僧主政治を繼ぐ(五二〇)○ア、パルダスの圖書館成る○パルダス王カンビセス、エジプト新王國(第二十六王朝)を滅ぼす(五二五)。	ヒ、パルダス死し、ヒ、パルダス及ヒ、パルダス、僧主政治を繼ぐ(五二〇)○ア、パルダスの圖書館成る○パルダス王カンビセス、エジプト新王國(第二十六王朝)を滅ぼす(五二五)。	ヒ、パルダス死し、ヒ、パルダス及ヒ、パルダス、僧主政治を繼ぐ(五二〇)○ア、パルダスの圖書館成る○パルダス王カンビセス、エジプト新王國(第二十六王朝)を滅ぼす(五二五)。	ヒ、パルダス死し、ヒ、パルダス及ヒ、パルダス、僧主政治を繼ぐ(五二〇)○ア、パルダスの圖書館成る○パルダス王カンビセス、エジプト新王國(第二十六王朝)を滅ぼす(五二五)。

Table with columns 160-151 and rows 10-1. Includes the title '一六〇、懿德(四代)' and a vertical note on the right: '二月四日天復即位〇八月一日安寧天皇を葬る。正月都を輕大和に遷す曲岐宮と云ふ〇二月天豐命を立て、皇后とす。'

Table with columns 19-10 and rows 19-10. Includes the title '(周)敬王(春秋の世)' and a vertical note on the right: '紀元前五〇一'.

Table with columns 501-510 and rows 501-510. Includes the title '紀元前五〇一' and a vertical note on the right: '紀元前五〇一'.

Table with columns 170-161 and rows 20-11. Includes the title '一七〇、懿德(四代)' and a vertical note on the left: '一七〇、懿德(四代)'.

Table with columns 29-20 and rows 29-20. Includes the title '(周)敬王(春秋の世)' and a vertical note on the left: '(周)敬王(春秋の世)'.

Table with columns 491-500 and rows 491-500. Includes the title '紀元前四九一' and a vertical note on the left: '紀元前四九一'.

懿	德	空位	孝		昭	
			186	187	188	189
31 辛酉	32 壬戌	33 癸亥	34 甲子	1 寅卯	2 辰巳	3 午未
			九月八日天皇崩御七十七(記に壽四十五)。	十月懿徳天皇を葬る。	正月九日天皇即位〇四月都を掖上(大和)に遷す(遷心宮と云ふ)。	

一九〇、懿徳(四代)、孝昭(五代)

鮮

王	敬	元	王	王
5	4	3	2	1
齊魯を和し其地を歸す。	正月衛の世子蒯聵衛に入る(莊公とす)出公魯に走る〇四月孔子卒(年七十三)。	三月越呉を笠澤に破る〇七月楚陳を滅す(胡公より)閔公迄十九傳六百四十五年〇十月衛其君荘公を逐ふ。	齊の陳恒公族の強きを殺す。	越楚を侵す〇楚越師を追ふ〇是年王崩す。

(周)敬王、元王(春秋の世)

紀元前四七一					紀元前四八二				
471	472	473	474	475	476	477	478	479	480
アテネのキモン、ゼルス同盟の首率として艦力を提する〇ローマ平民議院を設け貴族の兵事會に對す〇史家ツァナクス生る(140)死す。	アテネのキモン、ゼルス同盟の首率として艦力を提する〇ローマ平民議院を設け貴族の兵事會に對す〇史家ツァナクス生る(140)死す。	アテネのキモン、ゼルス同盟の首率として艦力を提する〇ローマ平民議院を設け貴族の兵事會に對す〇史家ツァナクス生る(140)死す。	アテネのキモン、ゼルス同盟の首率として艦力を提する〇ローマ平民議院を設け貴族の兵事會に對す〇史家ツァナクス生る(140)死す。	アテネのキモン、ゼルス同盟の首率として艦力を提する〇ローマ平民議院を設け貴族の兵事會に對す〇史家ツァナクス生る(140)死す。	アテネのキモン、ゼルス同盟の首率として艦力を提する〇ローマ平民議院を設け貴族の兵事會に對す〇史家ツァナクス生る(140)死す。	アテネのキモン、ゼルス同盟の首率として艦力を提する〇ローマ平民議院を設け貴族の兵事會に對す〇史家ツァナクス生る(140)死す。	アテネのキモン、ゼルス同盟の首率として艦力を提する〇ローマ平民議院を設け貴族の兵事會に對す〇史家ツァナクス生る(140)死す。	アテネのキモン、ゼルス同盟の首率として艦力を提する〇ローマ平民議院を設け貴族の兵事會に對す〇史家ツァナクス生る(140)死す。	アテネのキモン、ゼルス同盟の首率として艦力を提する〇ローマ平民議院を設け貴族の兵事會に對す〇史家ツァナクス生る(140)死す。

紀元前四七一

懿 德									
171	172	173	174	175	176	177	178	179	180
21 辛酉	22 壬戌	23 癸亥	24 甲子	25 乙卯	26 丙辰	27 丁巳	28 戊午	29 己未	30 庚申
	二月皇子觀松彦香殖稻尊を立て、皇太子とす。								

一八〇、懿徳(四代)

鮮

王	敬	王	王						
				30	31	32	33	34	35
30	31	32	33						
魯の趙鞅師を率ふる衛を伐つ。	吳陳を伐つ〇孔子遂楚に往き衛に還る〇十月齊其君荼を弑す。	八月魯哀公弟を伐つ。	正月宋の景公魯を滅す〇三月吳魯を伐つ。						

(周)敬王(春秋の世)

紀元前四八二									
481	482	483	484	485	486	487	488	489	490
アテネのキモン、ゼルス同盟の首率として艦力を提する〇ローマ平民議院を設け貴族の兵事會に對す〇史家ツァナクス生る(140)死す。	アテネのキモン、ゼルス同盟の首率として艦力を提する〇ローマ平民議院を設け貴族の兵事會に對す〇史家ツァナクス生る(140)死す。	アテネのキモン、ゼルス同盟の首率として艦力を提する〇ローマ平民議院を設け貴族の兵事會に對す〇史家ツァナクス生る(140)死す。	アテネのキモン、ゼルス同盟の首率として艦力を提する〇ローマ平民議院を設け貴族の兵事會に對す〇史家ツァナクス生る(140)死す。	アテネのキモン、ゼルス同盟の首率として艦力を提する〇ローマ平民議院を設け貴族の兵事會に對す〇史家ツァナクス生る(140)死す。	アテネのキモン、ゼルス同盟の首率として艦力を提する〇ローマ平民議院を設け貴族の兵事會に對す〇史家ツァナクス生る(140)死す。	アテネのキモン、ゼルス同盟の首率として艦力を提する〇ローマ平民議院を設け貴族の兵事會に對す〇史家ツァナクス生る(140)死す。	アテネのキモン、ゼルス同盟の首率として艦力を提する〇ローマ平民議院を設け貴族の兵事會に對す〇史家ツァナクス生る(140)死す。	アテネのキモン、ゼルス同盟の首率として艦力を提する〇ローマ平民議院を設け貴族の兵事會に對す〇史家ツァナクス生る(140)死す。	アテネのキモン、ゼルス同盟の首率として艦力を提する〇ローマ平民議院を設け貴族の兵事會に對す〇史家ツァナクス生る(140)死す。

紀元前四八二

昭		孝							
210	209	208	207	206	205	204	203	202	201
25	24	23	22	21	20	19	18	17	16
庚辰	己巳	戊子	丁亥	丙戌	乙酉	甲申	癸未	壬午	辛巳

二〇〇 孝昭(五代)

鮮

(周) 貞定王(春秋の世)

王 定 貞									
18	17	16	15	14	13	12	11	10	9
18	17	16	15	14	13	12	11	10	9

紀元前四五一

451	452	453	454	455	456	457	458	459	460
451	452	453	454	455	456	457	458	459	460

昭		孝							
200	199	198	197	196	195	194	193	192	191
15	14	13	12	11	10	9	8	7	6
辰戌	卯己	寅戌	丑丁	子丙	癸乙	戌甲	酉癸	申壬	未辛

二〇〇 孝昭(五代)

鮮

(周) 元王、貞定王(春秋の世)

王 定 貞		元 王							
8	7	6	5	4	3	2	1	7	6
8	7	6	5	4	3	2	1	7	6

紀元前四六一

461	462	463	464	465	466	467	468	469	470
461	462	463	464	465	466	467	468	469	470

昭		孝							
230	229	228	227	226	225	224	223	222	221
45 戌庚	44 酉己	43 申戊	42 未丁	41 午丙	40 巳乙	39 辰甲	38 卯癸	37 寅壬	36 丑辛

三三〇、孝昭(五代)

鮮

王		考							
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
楚昭王(春秋の世)	衛自乞乞よて三晉に屬す。	晉星顯る。		六月秦降晉。		晉幽公韓趙魏氏に朝す晉韓曲沃の地の分を有す。		魏門河水赤三日。	去年弟揚を河南に封す西周桓公是なり。

(周)考王(春秋の世)

431	432	433	434	435	436	437	438	439	440
紀元前四四一	エムペドクレス死す(四九二生)アタス、コルネラを擁りリントを殺す。			コルネラアケウム近海に於てリントを取る。	エビゲムスに關しコルネラ、リントと戦を闘く。	アチネ人アンフィポリスに植民す(四〇〇)イ人ローマ軍に敗る。	スパルタス、ボスボリスを取る。	ローマの富貴平民スアリウス、リウス低價を以て米を窮民に分配し、王權の覆滅の攻撃を受け殺さる。	此年頃奴隸時人ヒンダリス死す(五二〇頃生)ローマの飢饉。

紀元前四四一

昭		孝							
220	219	218	217	216	215	214	213	212	211
35 子庚	34 亥己	33 戌戊	32 酉丁	31 申丙	30 未乙	29 午甲	28 巳癸	27 辰壬	26 卯辛
						正月世顯足機を足て、皇后とす。			

三三〇、孝昭(五代)

鮮

王		定		貞					
28	27	26	25	24	23	22	21	20	19
哀王			除戎を諫す。其君を執よ○晉伊洛	楚杞を滅す杞凡二十一主六百七十八年にて亡ぶ○楚蔡と平ぐ○楚の侵地潤に至る。		楚の景王蔡を滅す蔡凡二十六主六百七十六年にて亡ぶ。	晉の大夫知質蔡に奔る。	趙女を蔡より迎ふ。	

(周)貞定王(春秋の世)

441	442	443	444	445	446	447	448	449	450
	ツチゲニス、ペリリスに抗し、放逐せらる。		貴族選出の検査官を置く○喜劇作家アリストファネス生る(三八〇)。	アチネ第三増成る○ローマの國民官カマレイリスの法律、貴族平民の婚嫁を許す○ペリリス和約(二名三十年休戦)アタス(スパルタク)○史家クセノフ、主(三五五死)○イルサレム増成再建。	ペリリスアチネの主權奪還○ローマ武斷國民官と貴族選出の検査官を置く○喜劇作家アリストファネス生る(三八〇)。	コロネの戦、アチネ人スパルタ人に破らる。	ローマの税領ツレリウス及びボネチウスの法律成る○十立法官の廢止。	キモン死す○ペルシヤと和す。	十立法官別に再び貴族及び平民より任命せらる○十銅表に二銅表加増の十二銅表法典成る。

紀元前四四一

二七〇、孝昭(五代)、孝安(六代)	安 孝		昭 孝							
	270	269	268	267	266	265	264	263	262	261
	2 庚寅	1 己丑	83 戊子	82 丁亥	81 丙戌	80 乙酉	79 甲申	78 癸未	77 壬午	76 辛巳
十月都を遷(大和)に遷す秋津島宮と云ふ。	正月七日天皇即位。	八月五日天皇崩す壽百十四(記に壽九十三)。								
鮮	王 安									
(周)安王(戦國の世)	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2
	燕韓を伐ち六邑を取る。○齊の田舎其君康公を海上に遷す。		魏鄭を伐つ。	齊魯を伐つ。		鄭其君緡公を試す。	三月燕政韓の相侯異を刺殺す。	楚鄭を圍む。	魏山崩れて黄河を塞ぐ。	魏韓趙楚を伐つ。○鄭韓の陽城を圍む。
紀元前三九一	391	392	393	394	395	393	397	398	399	400
		コリント、マルゴス同盟す。○スパルタ、コリント、マルゴス同盟とコリント地峡に戦ふ。	コナン、アタネの長壁を再建す。	クニツスの戦、ペルシャの艦隊(アタネの將コナン)がスパルタの艦隊を破る。○コロネアの戦、スパルタ王アゲシラウス、アタネ諸州の兵を破る。	コリント戦争(三八七)○ハリツスの戦、スパルタの將リサンドル、アタネ等の同盟軍と戦って死す。	ローマ人、ウァイを陥落す。○スパルタ王アゲシラウス、ペルシャを破る。○ペルシャ王の計略、コリント戦争を動かす。	アゲシラウス、スパルタ王となる。	ペリシヤの哲學者ソクラテスの處刑(四七〇生)○ガリヤ人、ローマを蹂躞す。○ペルシャ、スパルタ戦争(三九四)ペルシヤ人、ガリヤ植民地を征す。スパルタの將アゲシラウス之を救ふ。	ガリシヤの史家ツァチデス、死す(五七一生)○ローマの平民始て武闘國民官に選る。○此時印度草陀經典文語となる。パニニの梵語文典出づ。	

二六〇、孝昭(五代)	昭 孝		孝 昭							
	260	259	258	257	256	255	254	253	252	251
	75 庚辰	71 己卯	73 庚寅	72 丁丑	71 丙子	70 乙亥	69 甲戌	68 癸酉	67 壬申	66 辛未
							正月皇子日本足彦國押人尊を立て、皇太子となす。			
鮮	王 威 烈 安									
(周)威烈王、安王(戦國の初世)	1	24	23	22	21	20	19	18	17	16
	秦魏を伐つ。	是年王珪す燕楚の盟王を殺す。	晉の大夫魏斯趙韓皆皆諸侯となる。○戰國時代の始。○黃治滿鐵目正。編是年に起り、魏王五十九年に至る。	晉の魏斯趙韓を相とし、吳起を將とす。○晉の趙襄公仲連を相とす。			晉の魏斯中山に克つ。○田和魯を伐ち成を取る。○秦始めて宋に祖す。	晉の魏斯、段干木等を尊禮す。○齊の田和衛を伐つ。○魏斯吳起を西河守とす。○魏斯經を子夏に授く。	魯孔儀を禮し公儀休を相とす。○秦始めて庶民に帯剣せしむ。	王の韓趙二氏に齊を伐たしむ(三晉自ら王室に通ず)○齊の田釐卒し和代る。
紀元前四〇一	401	402	403	404	405	406	407	408	409	410
	ダネクサの戦、小アジアの知事アルクス、ペリシヤの艦隊を率ゐるアルクセルクセス二世と戦ひ王位を奪ふ利あり。死す。○ギリシヤ兵一萬の退却。	アルクセルクセス二世、印度草陀經典を破る。○アルクセルクセス二世、死す。	アルクセルクセス二世、印度草陀經典を破る。○アルクセルクセス二世、死す。	八月、エゴスサミの戦、スパルタの提督ランデル、アタネの艦隊を破る。○ペルシャ王マルダクネス二世(三九四)エゴスの領地を失ふ。○ローマ人、エトリアの大市ウァイを圍む(三九六)。	四月、アタネ降り、ペロポネソス戦争終はる。○スパルタ復た覇權を握る。○三十國主アタネ國政を懲にす(八個月)○ヘレスポントに退陣中のアルクセルクセス二世、死す。	アタネのトラシマス、三十國主を併け民主政を再興す。○クリテヤス死す。	アルクセルクセス二世の海軍、スパルタの提督ランデル、アタネの艦隊を破る。○アルクセルクセス二世、死す。	アルクセルクセス二世の海軍、スパルタの提督ランデル、アタネの艦隊を破る。○アルクセルクセス二世、死す。	カルゴ人、シリヤに進入せり。シリヤ諸市を破る。	二月、エゴスの海軍、アタネの將アルクセルクセス二世、ペロポネソス同盟の艦隊を破る。○アタネの民主政全く恢復す。

		安					孝				
290	289	288	287	286	285	284	283	282	281		
22	21	20	19	18	17	16	15	14	13		
戊辰	己巳	庚午	辛未	壬申	癸酉	甲戌	乙亥	丙子	丁丑		

二九〇 孝安(六代)

		王 烈					王 安				
5	4	3	2	1	26	25	24	23	22		
魏楚を伐つ。魏楚の邊境北君侯侯を討つ。○孟子生る。	趙衛を伐つ。○魏趙師を北に破る。	燕齊師を林に破る。○魯魏共に齊を伐つ。		韓鄭を滅し都を遷す。凡三十二年にて亡ぶ。	王相す。○三晉其君嫡公を廢して地を三分す。晉叔虞より嫡公に至る凡三十八年。七百三十三年にて亡ぶ。	蜀楚を伐つ。	魏趙師を敗る。○魏趙共に齊を伐つ。	齊魏を伐つ。○魏趙共に齊を伐つ。	齊魏を伐つ。○魏趙共に齊を伐つ。	齊魏を伐つ。○魏趙共に齊を伐つ。	

(周)安王、烈王(戰國の世)

371	372	373	374	375	376	377	378	379	380	
紀元前三七一			スバルク人オエオチナより放逐せらる。		リキニウス法案提出せらる(議民官リキニウス放逐スバルク提出)	第二回佛典結集。		ペロピダス率いる自由を恢復スバルク兵を放逐スバルク率いる(三三三)開始す。	アテナイと同盟す(對スバルク)○エバロンダス神聖軍を編制す○スバルク軍三たびオエオチナに侵入して皆敗る(一七三六)。	ギリシヤの軍制に家アリストクラス(四〇)生る○ギリシヤ哲學者ピロソ生る(九十歳)。

紀元前三七一

		安					孝				
280	279	278	277	276	275	274	273	272	271		
12	11	10	9	8	7	6	5	4	3		
子庚	丑己	寅庚	卯辛	辰壬	巳癸	午甲	未乙	申丙	酉丁		

二八〇 孝安(六代)

		王 安					王 孝				
21	20	19	18	17	16	15	14	13	12		
楚の悼王卒し大臣等亂を作す吳起殺さる。	日食晝時。	魏趙師を兗に破る。		秦の庶長改其君出公を討つ秦襄公○比頃三晉河西の地を侵奪す又第二回の三藏結集を行ふ。	齊の田和諸侯となる○魏趙の邯鄲を襲ひて克たす。	魯の魏斯卒す○魏の吳起楚に奔りて相となる。		秦三晉を侵す○齊の大夫田和魏楚衛と潁澤に會し諸侯を求む。	秦晉武城に戰ふ○齊魏を伐つ○魯齊師を平陸に破る。		

(周)安王(戰國の世)

381	382	383	384	385	386	387	388	389	390	
	スバルク率いるの内城を占領し軍制政治を敷く。	ビチニア、王国となる○カルクゴ、シクサと戦ふ。シクサ敗れて和す。	魏趙大家デモクレス生る(三三三死)○佛學アリストテレス生る(三三三)。		アルミス、コリントの同盟解く○フラー、アテナイアカデミヤ學院を開く。	アンクルギヤの和約(ベルレシヤリヤ)間、小アジアのギリシヤ諸市及テラコネをベルシヤに讓與ギリシヤ各邦皆獨立たるを約す。		カリヤ人ローヤに侵入し、市を焼き七月にして去る(二説三八)。		

紀元前三八一

三九〇、孝靈(七代)	靈 孝									
	390	389	388	387	386	385	384	383	382	381
	20 庚寅	19 己丑	18 戊子	17 丁亥	16 丙戌	15 乙酉	14 甲申	13 癸未	12 壬午	11 辛巳
群 (周)赧王(戰國の世)	王 赧									
	44	43	42	41	40	39	38	37	36	35
	趙齊を伐つ。	楚の太子完を質す。秦南陽郡を置く。秦魏共楚を伐つ。	魏魏共楚を伐つ。秦魏共楚を伐つ。秦魏共楚を伐つ。	魏魏共楚を伐つ。秦魏共楚を伐つ。秦魏共楚を伐つ。	魏魏共楚を伐つ。秦魏共楚を伐つ。秦魏共楚を伐つ。	魏魏共楚を伐つ。秦魏共楚を伐つ。秦魏共楚を伐つ。	魏魏共楚を伐つ。秦魏共楚を伐つ。秦魏共楚を伐つ。	魏魏共楚を伐つ。秦魏共楚を伐つ。秦魏共楚を伐つ。	魏魏共楚を伐つ。秦魏共楚を伐つ。秦魏共楚を伐つ。	魏魏共楚を伐つ。秦魏共楚を伐つ。秦魏共楚を伐つ。
	271	272	273	274	275	276	277	278	279	280
	紀元前二七一									

三八〇、孝靈(七代)	靈 孝									
	380	379	378	377	376	375	374	373	372	371
	10 庚辰	9 己卯	8 戊寅	7 丁丑	6 丙子	5 乙亥	4 甲戌	3 癸酉	2 壬申	1 辛未
群 (周)赧王(戰國の世)	王 赧									
	34	33	32	31	30	29	28	27	26	25
	秦趙を伐つ。王東周君武公をして楚の入寇を止せしむ。	秦趙を伐つ。	齊の王孫賈を殺し。百城を保つ。趙魏共楚を伐つ。秦魏共楚を伐つ。	秦魏共楚を伐つ。秦魏共楚を伐つ。秦魏共楚を伐つ。	秦魏共楚を伐つ。秦魏共楚を伐つ。秦魏共楚を伐つ。	秦魏共楚を伐つ。秦魏共楚を伐つ。秦魏共楚を伐つ。	秦魏共楚を伐つ。秦魏共楚を伐つ。秦魏共楚を伐つ。	秦魏共楚を伐つ。秦魏共楚を伐つ。秦魏共楚を伐つ。	秦魏共楚を伐つ。秦魏共楚を伐つ。秦魏共楚を伐つ。	秦魏共楚を伐つ。秦魏共楚を伐つ。秦魏共楚を伐つ。
	281	282	283	284	285	286	287	288	289	290
	紀元前二八一									

四一〇、孝靈(七代)	靈 孝									
	410	409	408	407	406	405	404	403	402	401
	40 戊辰	39 己巳	38 庚午	37 辛未	36 壬申	35 癸酉	34 甲戌	33 乙亥	32 丙子	31 丁丑
				正月皇子大日本根子彦國造尊を立て、皇太子となす。						
鮮	報 王 報									
(東周)報王(戰國の世)	公 惠					王 報				
	5	4	3	2	1	59	58	57	56	55
	○趙公子勝卒す。	楚衛の懷公を殺し其弟を立つ。	楚鉅陽に遷る。	秦魏を伐つ○韓の桓惠王秦に入朝す○魏國を擧げて今を秦に屬く。	秦の丞相范雎免ぜらる○楚衛を擧げ、秦西周公を虜にす。	秦の丞相范雎免ぜらる○楚衛を擧げ、秦西周公を虜にす。	秦の丞相范雎免ぜらる○楚衛を擧げ、秦西周公を虜にす。	秦の丞相范雎免ぜらる○楚衛を擧げ、秦西周公を虜にす。	秦の丞相范雎免ぜらる○楚衛を擧げ、秦西周公を虜にす。	秦の丞相范雎免ぜらる○楚衛を擧げ、秦西周公を虜にす。
紀元前二五二	251	252	253	254	255	256	257	258	259	260
	シキオン、アケイ同盟に加入す○ローマの將パウルスカルタゴ將ハスドバルをブルニスに敗り百餘頭の象を獲たり。		ローマの艦隊アフリカの海岸を荒らす。	ローマ人パウルスを陥る。	エフェソスの海戦、ローマ人大にカルタゴの艦隊を破る。	エフェソスの海戦、ローマ人大にカルタゴの艦隊を破る。	エフェソスの海戦、ローマ人大にカルタゴの艦隊を破る。	ローマ、コシカガの征服を始む○阿育王狩獵を禁じ布教師を派遣す。	エフェソス王アレクサンドル死す。	ミレの海戦、ローマの將ガイウス、カルタゴ軍を破る○ローマ始て海軍國となる。

四〇〇、孝靈(七代)	靈 孝									
	400	399	398	397	396	395	394	393	392	391
	30 子庚	29 亥己	28 戌戊	27 酉丁	26 申丙	25 未乙	24 午甲	23 巳癸	22 辰壬	21 卯辛
鮮	報 王 報									
(周)報王(戰國の世)	王 報									
	54	53	52	51	50	49	48	47	46	45
		秦の白起韓を伐つ。	秦の白起韓の南陽を取る○楚の太子完春より逃歸す○楚の賁歇相となり春申君に封ぜらる。	秦の白起韓の九城を抜く。	秦の白起韓の南陽を取る○楚の太子完春より逃歸す○楚の賁歇相となり春申君に封ぜらる。	秦の白起韓の南陽を取る○楚の太子完春より逃歸す○楚の賁歇相となり春申君に封ぜらる。	秦の太子魏に質として後卒す。	秦魏の邢丘を抜く○秦魏再及公子惺等を逐ひ范雎を相とし魏侯に封ず。	秦魏の計を以て魏を伐ち懷を抜く。	秦魏の計を以て魏を伐ち懷を抜く。
紀元前二六一	261	262	263	264	265	266	267	268	269	270
	阿育王カリシガを降す○シヤ王ナンチオクス二世マシチオクス一世の子(即位二四六)。	ローマ大艦隊を遣る(始て艦隊を遣るにあらず)。	シラクサ王ヒエロ、ローマと同盟す○エジプト王パピルス既の輸出を禁ず。	ローマ、イタリアの半島部を統一す(一説三六)。	ローマ、イタリアの半島部を統一す(一説三六)。	マケドニア王アンチオクス、エフェソス王アレクサンドルを敗る。	エジプト王運河を造る(ナイル河と紅海との間)。	此頃マキト、エジプト史を著す○マケドニア王アンチオクスアタネを取る○ガリヤ人再びマケドニアに侵入。	エジプト始て使節をローマに遣す○ローマ始て銀貨を造る○阿育王即位式を行ふ。	マルチン軍艦シラクサ王ヒエロに敗らる。

靈 孝										四二〇、孝靈(七代)
420	419	418	417	416	415	414	413	412	411	
50 申庚	49 未己	48 午戊	47 巳丁	46 辰丙	45 卯乙	44 寅甲	43 丑癸	42 子壬	41 亥辛	
										詳
帝 皇 始						王 襄 莊 (秦)			公 惠	
6	5	4	3	2	1	3	2	1	6	
楚魏魏韓衛台從して秦を攻め函谷關に敗るる○楚壽春に遷る○秦魏の朝歌及衛の濮陽を取る	秦魏の二十城を取り東部を置く	秦魏を伐つ○前年秦魏は是年民に納粟拜爵せしむ	秦魏を伐つ○趙の李牧を殺す	趙の孝成王卒し其臣廉頗趙に走る	秦王政(後の始皇帝)幼にして國政を文信侯に委す○秦涇水を鑿る	秦上黨郡を拔き太原郡を置く○秦魏を伐つ○信陵君五國の兵を以て之を破る	○楚黃歇を吳に徙封す	秦趙の太原を定め三十七城を取る	秦東周を滅す○楚魯を滅す魯周公より明公に至る凡三十四世八百五十五年にて亡ぶ	秦孝文王立ち三日にして卒す○燕の聊城を拔く齊伐て之を取る
241	242	243	244	245	246	247	248	249	250	
エガア島の無敵、ローマの艦隊カタルゴの海軍を破る、第一次第二次終る○ローマの市民五二十五萬人○ベルガム王國興隆	ローマ、カタルゴよりマルタを取る○プロレウス三世アヂヤ及びバビロンを取る	エジプト王プトレウス三世シリア王國を侵す	阿育王佛典を詔集す(第三回佛典結集)○パルチヤヒルカニヤを取る	コリント、マケドニヤの支配を脱しアケイア同盟に入る○セレウコス二世プトレウス三世の領地を恢復す	シリア王セトウス二世即位(一説三四七)	シリア王國より獨立す(一説三四六)	パルチヤ、シリアより獨立す(一説三四七)○カタルゴ將ハミルカルバルカス、シリア島にローマと戦ひ之を敗る(一説三四七)	ドレパナムの海戦、カタルゴ人ローマ人を破る	ローマリベウムを圍む	

靈 孝										四三〇、孝靈(七代)
430	429	428	427	426	425	424	423	422	421	
61 午庚	59 巳己	58 辰戊	57 卯丁	56 寅丙	55 丑乙	54 子甲	53 亥癸	52 戌壬	51 酉辛	
										詳
帝 皇 始										
16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	
九月韓陽の地を秦に獻す	秦趙を伐つ○趙の太子丹秦より亡歸す	秦趙を伐ち宜安等を取る○韓海を秦に稱す○韓非子成る	秦趙を伐ち其將李牧と宜安に戰ひて敗績す	秦の呂不韋自殺す○秦魏を助けて楚を伐つ	趙趙を伐つ○秦趙の九城を奪ふ	十月秦の呂不韋(文信侯)罷めらる○秦李斯を用ひ逐客令を廢く	秦魏を伐ち垣雍を取る○九月秦の淳于君を殺す	魏鄭を趙に與ふ	秦魏を伐ち涇を取る	
231	232	233	234	235	236	237	238	239	240	
ローマ、サルゲニヤ及びコルシカの亂を平す	阿育王死す(一説三四三)		サルゲニヤ及びコルシカ亂ふ		ハミルカルバルカス、ハスドルバルカス、ハンニバルの二子トリスパニヤに渡り之を擧げす	カタルゴサルゲニヤをローマに納く(一説三四三)○ローマコルシカを併はす	マケドニヤエトリス二世即位(一説三四六)		カタルゴ傭兵隊反ハミルカルバルカス鎮定(一説三四三)	

四二〇、孝靈(七代)

(秦) 襄王、始皇帝

紀元前二四一

四三〇、孝靈(七代)

(秦) 始皇帝

紀元前二三二

元 孝		靈 孝							
450	449	448	447	446	445	444	443	442	441
4	3	2	1	76	75	74	73	72	71
庚辰	己丑	戊子	丁亥	丙戌	乙酉	甲申	癸未	壬午	辛巳
三月都を遷(天和)に遷す増原宮と云ふ。		正月十四日天皇即位。		二月八日天皇崩す百二十八記に壽百六。					

四五〇、孝靈(七代)、孝元(八代)

鮮

(秦)始皇帝

帝 皇 始									
36	35	34	33	32	31	30	29	28	27
<p>去年兵器を銷し法度を一にし兼傑を咸陽に徙す〇是年帝北巡。</p> <p>帝東巡石を鄠陽山に立て功業を頌す〇方士に入海神仙を求めしむ。</p> <p>帝東遊して陽武に至る〇張良博浪沙に帝を阻撃して果さず。</p> <p>民をして自ら實田せしむ。</p> <p>方士盧生入海して還る〇帝北巡し將軍蒙恬をして匈奴を伐たしむ。</p> <p>李斯丞相となる〇南越を略し桂林南海象の三郡を置く〇長城増築。</p> <p>李斯の讒により詩書及百家の書を焚き扶律律を設く。</p> <p>阿房宮成る〇諸生四百六十餘人を坑にす〇帝皇子扶蘇に蒙恬が軍を監せしむ。</p> <p>東郡に隕石す。</p>									

紀元前二二

211	212	213	214	215	216	217	218	219	220
<p>エリヤ同盟(アゲイヤ同盟)と戦ふ(社会戦争)二七〇マケドニアエプソリン五世即位(一七九)。</p> <p>ハンニバルがツラムを陥る〇フリビ五世エトリア同盟を破る(二二七)。</p> <p>第二次ポエニ戦争(二〇二)〇ハンニバルがアルプス山を越えチヤヌス河とレビキ河にローマ人を敗る〇スハビオ兄弟イスパニヤのカルゴ人を敗る(二三三)。</p> <p>トラシメヌス湖の戦、ハンニバル大にローマ軍を破る、ローマ離脱す。</p> <p>カンノーの戦、ハンニバル大にローマ軍を破る〇フリウスとエリマのデクタルとなる。</p> <p>ノラの戦、ローマの將マルセルス、ハンニバルを破る。</p> <p>マケドニア王ハンニバルと同盟す〇第一次マケドニア戦争(二〇一)〇マケドニア王フィリッポス五世の將マルセルス、シラクサを圍む(二〇二)。</p> <p>アケイヤ同盟の長、ラッス、マケドニア王に毒殺せらる。</p> <p>スハビオ兄弟イスパニヤに敗死す。</p> <p>ハンニバル、ローマを脅迫す〇エリヤ同盟及其同盟ローマに同盟しマケドニアに抗す〇スハビオ、アフリカヌス、イスパニヤに赴く(二〇二)。</p>									

靈 孝									
440	439	438	437	436	435	434	433	432	431
70	69	68	67	66	65	64	63	62	61
辰庚	卯己	寅戊	丑丁	子丙	亥乙	戌甲	酉癸	申壬	未辛

四四〇、孝靈(七代)

【よいとるなと王群朝ても立推子の否高後の子買頃比)準箕

鮮

(秦)始皇帝(二十六年崩す)

帝 皇 始									
26	25	24	23	22	21	20	19	18	17
<p>秦の内史騰韓を滅す韓景侯より凡十一傳百七十四年にて亡ぶ。</p> <p>秦の王翦趙を伐ち其將李牧を殺す。</p> <p>秦趙を滅す趙烈侯より凡十傳百七十六年にて亡ぶ〇趙公子嘉自立し代王となる〇楚の負傷自立す。</p> <p>秦の王翦趙を伐つ〇刑罰峻さる。</p> <p>十月秦趙の割を破く、趙太子丹を斬り秦に獻ず〇秦の李信楚を伐つ。</p> <p>秦王賞魏を伐つ魏文侯より凡七傳百七十九年にて亡ぶ〇楚大に秦軍を破る。</p> <p>秦王蕭大に楚軍を破り其將項燕を殺す。</p> <p>秦楚を滅し楚郡を置く楚武王より凡四十一傳八百七十年にて亡ぶ。</p> <p>秦の王賞齊及代を滅す〇秦王蕭江府及百起を定め會稽郡を置く。</p> <p>秦の王賞齊を滅す(齊田和より凡十六傳百六十六年)〇秦天下を併せ三十六郡を置く〇十月を歲首す。</p>									

紀元前二二

221	222	223	224	225	226	227	228	229	230
<p>ハンニバル、ローマと條約を結ぶ。</p> <p>エリヤ王セレウクス三世即位(二三三)一戰二三四〇スバルク王クレオメヌス三世即位を改革す、執政官廢止。</p> <p>ローマのガリイサルピヒ低級(二三三)〇テラモンの戦、ローマ人がガリヤ人を破る。</p> <p>エリヤ王アンチオクス三世(大王)即位(一八七)。</p> <p>エジプト王プトレメウス四世即位(一〇五)。</p> <p>セリヤの戦、アンチオクス三世を破る、スバルク王ハヌバルクを殺せしむ(一〇三)〇ハンニバル歸す。</p> <p>ローマ、イリヤ王國と戦争、領土アドリア海を臨む(一三八)〇ハンニバルがスバルクを殺す(一〇二)〇ハンニバルがアンチオクス三世を破る、マケドニアの獨政となる。</p> <p>ハンニバルが新カルプスを遣つ。</p>									

元		孝							
470	469	468	467	466	465	464	463	462	461
24	23	22	21	20	19	18	17	16	15
戊寅	己卯	庚辰	辛巳	壬午	癸未	甲申	乙酉	丙戌	丁亥
		正月丙子稚日根子彦大日尊を皇太子とす							

鮮 (る韓に地の韓馬奔南てれ通準其る據に城倭王てひ襲を準其滿衛頃此) 滿衛

帝 惠		祖 高							
4	3	2	1	12	11	10	9	8	7
十月帝韓首を討つ韓僧師叔に奔る帝平城に圍まる○二月長安遷都	三月帝洛陽にゆく○九月還宮	九月代の相陳緜反す	十月韓僧師叔を討つ韓僧師叔に奔る帝平城に圍まる○二月長安遷都	十月韓僧師叔を討つ韓僧師叔に奔る帝平城に圍まる○二月長安遷都	十月韓僧師叔を討つ韓僧師叔に奔る帝平城に圍まる○二月長安遷都	十月韓僧師叔を討つ韓僧師叔に奔る帝平城に圍まる○二月長安遷都	十月韓僧師叔を討つ韓僧師叔に奔る帝平城に圍まる○二月長安遷都	十月韓僧師叔を討つ韓僧師叔に奔る帝平城に圍まる○二月長安遷都	十月韓僧師叔を討つ韓僧師叔に奔る帝平城に圍まる○二月長安遷都

191	192	193	194	195	196	197	198	199	200
第二次マケドニア戦争(一九七)	エトリアローマに譲す	シリヤ王安テオクサ三世エジプトよりパレスチナ及びシヤの一部を略取す	キラスケラの戦、マケドニア王ローマ軍に敗られ和を請ひギリシヤの覇権を棄つ	ローマの將フランキウス、ギリシヤの自由將マケドニアを布告す○カルタゴ貴族敗れ、民主政設立○エジプトのロセタ石刻せらる	ハンニバル、カルタゴを連れシリヤ王安テオクサに頼る	ヌミヂヤ王マニヤ、カルタゴの領土を侵す○エジプト王プトレメウス九世シリヤ王安テオクサ三世の女タレオパトラと婚す	シリヤ王エトリア同盟と結びローマと戦ふ(一九〇)	スバルグアケイ同盟と結ぶ	アルモロの戦、ローマ人アンテオクサを破る○ローマガリヤ、キタルベアの再征服を完了す○アケイ同盟は滅ぶ

紀元前一九一

元		孝							
460	459	458	487	456	455	454	453	452	451
14	13	12	11	10	9	8	7	6	5
庚子	己亥	戊戌	丁酉	丙申	乙未	甲午	癸巳	壬辰	辛卯
							二月黜色謎命を立て、皇后とす	九月孝感天皇を葬る	

四六〇、孝元(八代)

鮮 (る韓に地の韓馬奔南てれ通準其る據に城倭王てひ襲を準其滿衛頃此) 滿衛

祖 高 (漢)		世三		帝皇世二		帝皇始			
6	5	4	3	2	1	1	2	1	37
十月項羽韓首を討つ○漢王韓陽に都す○三月漢王項羽を討つ	十月韓僧師叔を討つ韓僧師叔に奔る帝平城に圍まる○二月長安遷都	十月韓僧師叔を討つ韓僧師叔に奔る帝平城に圍まる○二月長安遷都	十月韓僧師叔を討つ韓僧師叔に奔る帝平城に圍まる○二月長安遷都	十月韓僧師叔を討つ韓僧師叔に奔る帝平城に圍まる○二月長安遷都	十月韓僧師叔を討つ韓僧師叔に奔る帝平城に圍まる○二月長安遷都	十月韓僧師叔を討つ韓僧師叔に奔る帝平城に圍まる○二月長安遷都	十月韓僧師叔を討つ韓僧師叔に奔る帝平城に圍まる○二月長安遷都	十月韓僧師叔を討つ韓僧師叔に奔る帝平城に圍まる○二月長安遷都	十月韓僧師叔を討つ韓僧師叔に奔る帝平城に圍まる○二月長安遷都

201	202	203	204	205	206	207	208	209	210
カルタゴの陥没、ローマ、カルタゴの和を許す、第二次マケドニア戦争(一九七)	エトリアローマに譲す	シリヤ王安テオクサ三世エジプトよりパレスチナ及びシヤの一部を略取す	キラスケラの戦、マケドニア王ローマ軍に敗られ和を請ひギリシヤの覇権を棄つ	ローマの將フランキウス、ギリシヤの自由將マケドニアを布告す○カルタゴ貴族敗れ、民主政設立○エジプトのロセタ石刻せらる	ハンニバル、カルタゴを連れシリヤ王安テオクサに頼る	ヌミヂヤ王マニヤ、カルタゴの領土を侵す○エジプト王プトレメウス九世シリヤ王安テオクサ三世の女タレオパトラと婚す	シリヤ王エトリア同盟と結びローマと戦ふ(一九〇)	スバルグアケイ同盟と結ぶ	アルモロの戦、ローマ人アンテオクサを破る○ローマガリヤ、キタルベアの再征服を完了す○アケイ同盟は滅ぶ

紀元前二〇一

元		孝							
490	489	488	487	486	485	484	483	482	481
44	43	42	41	40	39	38	37	36	35
午庚	巳己	辰戊	卯丁	寅丙	丑乙	子甲	亥癸	戌壬	酉辛

四九〇、孝元(八代)

帝		文		弘帝少					
9	8	7	6	5	4	3	2	1	4
孝大早。	淮南厲王の子四人を封じて列侯となす。	淮南厲王長反し、死す。劉安策を上る。	十月、淮南厲王長反し、死す。劉安策を上る。	四月、四餘錢を更造し、鑄令を除く。	十二月、丞相灌嬰卒し、張敖代る。周勃を獄に下し、之を放す。	十一月、周勃免じ、灌嬰代る。淮南王長、劉安を殺す。五月、匈奴入寇。張敖、之を殺す。	十月、陳平卒す。十一月、周勃相となる。五月、田租の半を賜ふ。九月、今年田租の半を賜ふ。	八月、周勃免じ、灌嬰代る。淮南王長、劉安を殺す。五月、匈奴入寇。張敖、之を殺す。	七月、呂后死す。九月、周勃、陳平、朱虛、共謀り、呂氏を誅す。呂氏を誅す。呂氏を誅す。

鮮(漢)少帝弘、文帝

紀元前一七一									
171	172	173	174	175	176	177	178	179	180
第三次のマケドニア戦争(一六八)、ローマ人マケドニア王ペルセウスと戦ふ。			マミシヤ王カタル、領を略す。オカトーエムビーカクタゴに使す。		シリヤ王安ティオク四世即位(一六八)。			マケドニア王ペルセウス即位(一六六)。	

元		孝							
480	479	478	477	476	475	474	473	472	471
34	33	32	31	30	29	28	27	26	25
申庚	未己	午戊	巳丁	辰丙	卯乙	寅甲	丑癸	子壬	亥辛

四八〇、孝元(八代)

弘帝少		恭帝少		帝惠					
3	2	1	4	3	2	1	7	6	5
匈奴次道に入寇す。○正月、太后趙王を幽殺す。○呂氏を誅す。	十月、呂王壽を殺し、呂産を呂王となす。○五分錢を行ふ。	南越王佗反す。○成卒、歳更せしむ。	四月、太后女弟嫪を臨光侯に封ず。又少帝を殺して、幽殺す。○五月、恒山王義を立つ。	江漢水溢る。	呂王台卒す。○八銖錢を行ふ。	十一月、王陵太傅となり、陳平、灌嬰、其令を除く。○呂台呂王となる。	八月、帝祖す。○呂台呂産南將軍となる。○九月、呂后崩す。	十月、王陵陳平左右丞相となる。○張敖卒す。○周勃太尉となる。	八月、劉安卒す。○九月、長安城成る。

鮮(漢)惠帝、少帝恭、少帝弘

紀元前一八一									
181	182	183	184	185	186	187	188	189	190
エジプト王プトレマイオス六世即位(一八四)。		リコリス、セネガを服従せしむ。○マミシヤ王マニサ、カルク、領を襲食す。	印度のマウルヤ朝亡ぶ(三二一)一八四。○マニサ、カルクと戦ふ。ハンニバル將たり。	ハンニバル、セネガを服従せしむ。○マミシヤ王マニサ、カルク、領を襲食す。	ハンニバル、セネガを服従せしむ。○マミシヤ王マニサ、カルク、領を襲食す。	ローマのカトーエムビーカクタゴを返す。○シリヤ王セレウコス四世即位(一七六)。	ハンニバル、セネガを服従せしむ。○マミシヤ王マニサ、カルク、領を襲食す。	アケイア同盟の長、アロベノン、リコリスの法を廢し、アケイアの法律をスアルツに發行す(一八八)。	マケドニアの戦、ローマの勝。マニサ、シリヤ王安ティオクを破る。シリヤ、ローマの領。小アジアをローマに割く。

510	509	開			元			501	502	503
		508	507	506	505	504	504			
7 寅庚	6 丑巳	5 子戊	4 亥丁	3 戌丙	2 酉乙	1 申甲	57 未癸	56 午壬	55 巳辛	
	正月伊香色謎命を立て、皇后とす。	二月孝元天皇を葬る。				十月都を春日(大和)に遷す(深川宮と云ふ)。	九月二日天皇崩す(壽百十六(記に壽五十七)〇十一月十二日開化天皇即位)。			
(漢)文帝、景帝										
6	5	4	3	2	1	7	6	5	4	
九月皇后薄氏を廢す(廢后此に始る)。	正月臨陳の邑を作る(後漢帝豫め謀險を作る)〇公主を匈奴單于に嫁す。	衛山王勅等を徙す〇恒開を置く。	正月暹羅の謀に依り吳楚七國反す(錯殺さる)〇二月周亞夫亂を平ぐ。	三月河間王德等六人を封ず〇六月丞相申屠嘉卒し(周青之に代り)暹羅(御史大夫)となる。	田租の半を收む〇管法を減ず〇張歐を封ぜしむ。	六月帝祖す(遺詔して)短喪せしむ。	匈奴趙主〇(昭)亞夫に命じて兵を出して匈奴に備へしむ〇大旱。		大敗。	
151	152	153	154	155	156	157	158	159	160	
紀元前一五一 シリヤ王アレクサンドルパラス即位(一四六)〇ローマのカトリエムビ(ブレンドンダ)エストカクタゴと総帥す。	カルタゴマニサに敗る。	ローマの改革者カイウスグラクス生る。	カルタゴマニサと兵を交す。				ローマの天文学者ヒポクラテス水時計を發明す。		月氏サカ族の地を占領す〇サカ族遷徙す。	

元		孝		元		孝		元		孝	
500	499	498	497	496	495	494	493	492	491	500	499
54 辰庚	53 卯巳	52 寅戊	51 丑丁	50 子丙	49 亥乙	48 戌甲	47 酉癸	46 申壬	45 未辛	54 辰庚	53 卯巳
(漢)文帝											
3	2	元後	16	15	14	13	12	11	10		
匈奴老上單于死し(單于)單于立つ。	樓蘭匈奴と和す〇八月丞相張敖死し(申屠嘉)代る。	十月新垣平謀に伏す。	四月新垣平を上大夫とす〇齊地を分ち淮南地を分つ〇(昭)して明年を元年とす(昭)元。	九月賢良直言論議の君を親策す、暹羅を中大夫とす。	匈奴入寇〇(昭)匈奴を散して雲中守に復す。	五月因利を除き管を以て代ふ〇六月田租を除く。	三月開を除く〇民に今年の中租を賜ふ〇三老孝悌力田常員を置く。	匈奴狄道に寇す〇民を擄て塞下に徙す。	將軍馮昭陽あり自殺す。		
161	162	163	164	165	166	167	168	169	170		
哲學者及經辭學者ローマより追放せらる。	シリヤ王デメトリウス一世即位(一五二)。		シリヤ王アンチオクス二世即位(一六二)〇シリヤ王國パルチヤに侵襲せらる。	月氏匈奴の爲に甘肅より逐はる。		アケイ人の重なる者千人ローマに拘囚せらる。シリヤの史家ポリビウス(二三)生(二三)死(其一)人たり。	六月シリヤの戦、ローマの將エミリアスパウルスマケドニア王ペルセウスを破る(マケドニア王國の滅亡)。	マケドニアシリヤの同盟を結ぶ。	紀元前一六一		

Table with columns 520-511 and rows for dates and zodiac signs (子庚, 丑辛, etc.).

五三〇、開化(九代)

Table with columns 3-7 and rows for dates and zodiac signs (子庚, 丑辛, etc.).

詳 (漢)景帝

Table with columns 141-150 and rows for dates and zodiac signs (子庚, 丑辛, etc.).

紀元前一四一

Table with columns 530-521 and rows for dates and zodiac signs (子庚, 丑辛, etc.).

五三〇、開化(九代)

Table with columns 4-7 and rows for dates and zodiac signs (子庚, 丑辛, etc.).

詳 (漢)武帝

Table with columns 131-140 and rows for dates and zodiac signs (子庚, 丑辛, etc.).

紀元前一三一

570	崇					開				
	569	568	567	566	565	564	563	562	561	
7 庚寅	6 己丑	5 戊子	4 丁亥	3 丙戌	2 乙酉	1 甲申	60 癸未	59 壬午	58 辛巳	
二月大田田根子をして大物主神を祭らしむ。十一月天社國社及神地神戶を定む。疫病息む。五穀既に成る。	天照大神を大和笠懸邑に祭り神器を遷す。神宮皇居始て分る。	疫瘋大に流行す。	十月詔して百官に忠貞を賜さしむ。	九月都を遷城(大和)に遷す。瑞籬宮と云ふ。		正月十三日天皇即位。二月御間城を建て、皇后とす。	四月九日天皇崩す。壽百十五(記に壽六十三)○十月天皇を葬る。			
(漢)武帝										
帝 武										
2	和征	4	3	2	始太	4	3	2	漢天	
三月趙王彭越卒す。○十一月巫蠱始て起る。正月丞相公孫賀獄死す。劉屈氂相となる。○七月巫蠱の獄起り。皇后及太子自殺す。	三月趙王彭越卒す。○十一月巫蠱始て起る。	三月東巡して封禪を修す。	正月東巡。○江充を水滸都尉とす。	正月金を前し。諸侯王に班賜す。○白銀を穿つ。漢田四千五百餘頃。	正月金を前し。諸侯王に班賜す。○白銀を穿つ。漢田四千五百餘頃。	正月李廣利等匈奴を撃ち利あらす。○死罪に入。一等を減せしむ。○司馬遷の史記延年に終る。	二月始て酒酷を權す。○三月東巡す。	李廣利に匈奴を伐し。別將李陵匈奴に降る。○東方盜賊起る。	三月武帝を匈奴に遣す。	
91	92	93	94	95	96	97	93	99	100	
羅馬官ドルス三改革法案を提出す。	ポンツス王ミトリダテス六世ガラチヤを略す。			シリヤ王アリスタクセス八世の子(即位)ハセニ。	シリヤ王セレウクス五世アンチオクス八世の子(即位)ハセニ。○ポンツス王ミトリダテス六世カパドキヤを略す。		ローマに於て象始て展覽に供せらる。	ケサル生る。○マロウス統領となる。(○四年以來連年遷はれ。茲に五回目)。	マロウス官儲兩黨に逐まれ、一時アジヤに退く。	
紀元前九一										

化 開										
560	559	558	557	556	555	554	553	552	551	
57 庚辰	56 己卯	55 戊寅	54 丁丑	53 丙子	52 乙亥	51 甲戌	50 癸酉	49 壬申	48 辛未	
(漢)武帝										
渠右衛										
帝 武										
4	3	2	初太	6	5	4	3	2	封元	
明光宮を起す。○匈奴製單于死し且親候單于立つ。	匈奴兒單于死し。匈奴製單于立つ。○大宛降る。	匈奴兒單于死し。匈奴製單于立つ。○大宛降る。	五月太初曆を造り。夏正を用ふ。仍て次年より正月を始す。○匈奴降城を築く。○李廣利に大宛を伐し。○破匈奴を撃ちて敗死す。○趙破匈奴を撃ちて敗死す。○趙破匈奴を撃ちて敗死す。○趙破匈奴を撃ちて敗死す。	五月太初曆を造り。夏正を用ふ。仍て次年より正月を始す。○匈奴降城を築く。○李廣利に大宛を伐し。○破匈奴を撃ちて敗死す。○趙破匈奴を撃ちて敗死す。○趙破匈奴を撃ちて敗死す。	五月太初曆を造り。夏正を用ふ。仍て次年より正月を始す。○匈奴降城を築く。○李廣利に大宛を伐し。○破匈奴を撃ちて敗死す。○趙破匈奴を撃ちて敗死す。○趙破匈奴を撃ちて敗死す。	帝南巡泰山に至る。○衛卒卒す。○初て刺史を置く。	匈奴邊に寇す。	樓蘭及車師を破す。○朝鮮南右渠郡を設く。○朝鮮南右渠郡を設く。○朝鮮南右渠郡を設く。○朝鮮南右渠郡を設く。	帝東萊に如き。泰山を祭る。○朝鮮を伐つ。○漢を平げ。益州郡を置く。	十月帝長城を出て。單于臺に登りて。還る。○東越人王餘善を殺して降る。
101	102	103	104	105	106	107	108	109	110	
ヴェルケレーンゲイの野の戦、マロウス、キャンリ族を撃つ。	アレクシダスエの戦、ローマの將マロウス、ヤヴニ族を撃つ。○ローマ警章旗を採用す。		第二次の奴隷の亂(九)、シリヤの奴隷二比亂を作し。ローマに於て。	ユグルス、ローマに謀逆せらる。獄中に死す。○アレクサンドル、キャンリ族の王となる。○アレクサンドル、キャンリ族の王となる。○アレクサンドル、キャンリ族の王となる。	マロウス、ユグルスを敗り。これを勝にす。○アレクサンドル(セルカソスの子)ユグヤの王となる。	マロウス、ユグルスを敗り。これを勝にす。○アレクサンドル(セルカソスの子)ユグヤの王となる。	ユグルス、ローマに謀逆せらる。獄中に死す。○アレクサンドル、キャンリ族の王となる。○アレクサンドル、キャンリ族の王となる。	ローマの將マロウス、ユグルスを討つ。○キャンリ族を全滅す。○ローマ軍兵を潰す。○キャンリ族を全滅す。○ローマ軍兵を潰す。○キャンリ族を全滅す。	エジプト王プトレマウス十世即位(八九)。	
紀元一〇一										

神		崇		神		崇		神	
590	589	588	587	586	585	584	583	582	581
27	26	25	24	23	22	21	20	19	18
戌庚	酉己	申戊	未丁	午丙	巳乙	辰甲	卯癸	寅壬	丑辛

五九〇、崇神(十代)

鮮		帝 宣		帝 昭		昭 武		武 昭	
3	2	始本	平元	6	5	4	3	2	鳳元
正月、後光の妻皇后を弑す。六月、壬午、相模、後光の皇子を弑す。六月、壬午、相模、後光の皇子を弑す。	常陸、常陸の兵を護して、匈奴を伐つ。	聖光、四白し、百騎、延、正となる。	四月、帝、相模、す。六月、昌邑王即位。聖光、昌邑王を弑し、七月、武帝、曾孫、病、已、を、迎、立、す。〇、永、相、攝、政、卒、し、蔡、駿、代、る。	正月、後光に、玄、菟、城、を、築、く。〇、扇、桓、復、讒、を、記、す。〇、十一月、楊、敷、相、と、なる。	丞相王、新卒す。	〇、櫻、園、王、を、誘、殺、す。	遼東、扇、桓、反、す。范、明、友、之、を、撃、つ。	〇、櫻、園、王、を、誘、殺、す。二月、王、新、代、る。	夏、大、赦、す。

(漢)昭帝、宣帝

71	72	73	74	75	76	77	78	79	80
紀元前七一	紀元前七二	紀元前七三	紀元前七四	紀元前七五	紀元前七六	紀元前七七	紀元前七八	紀元前七九	紀元前八〇
紀元前七一	紀元前七二	紀元前七三	紀元前七四	紀元前七五	紀元前七六	紀元前七七	紀元前七八	紀元前七九	紀元前八〇

紀元前七一

神		崇		神		崇		神	
580	579	578	577	576	575	574	573	572	571
17	16	15	14	13	12	11	10	9	8
子庚	癸己	戌戊	酉丁	申丙	未乙	午甲	巳癸	辰壬	卯辛

五八〇、崇神(十代)

鮮		帝 昭		帝 武		昭 武		武 昭	
6	5	4	3	2	元始	2	元後	4	3
七月、詔して、諸國に、船を、作らしむ。〇、十月、始て、船を、造る。	九月、人民を、校し、男女に、別、役、明、の、再、編、女、の、手、末、國、を、譯、す。〇、崇、神、天皇、を、御、皇、國、天皇、と、稱、す。	四月、四道、將軍、復、命、す。	九月、四道、將軍、を、命、す。〇、無、皇、兄、武、殖、を、弑、反、す。擊、て、之、を、平、げ、す。〇、十月、四道、將軍、復、命、す。	四月、盾、矛、を、以、て、豐、坂、大、阪、の、兩、神、を、祭、る。	二月、聖、光、を、大、將軍、と、す。帝、祖、す。光、を、遺、詔、を、受、く。〇、匈奴、入、寇、す。	六月、馬、何、羅、反、し、伏、誅、す。〇、七月、鈞、文、夫、人、趙、氏、を、殺、す。	相、始、て、神、仙、な、き、を、信、ず。〇、田、千、秋、を、相、と、す。〇、詔、を、下、し、て、深、く、既、往、の、悔、を、陳、ぶ。	正月、匈奴、入、寇。〇、六月、丞相、劉、向、を、罷、免、す。李、廣、利、何、休、に、降、る。〇、江、充、が、家、族、を、滅、す。	八月、燕、王、且、上、官、樂、を、反、き、九、月、皆、誅、に、伏、す。〇、韓、延、壽、を、誅、大、夫、と、す。

(漢)武帝、昭帝

81	82	83	84	85	86	87	88	89	90
紀元前八一	紀元前八二	紀元前八三	紀元前八四	紀元前八五	紀元前八六	紀元前八七	紀元前八八	紀元前八九	紀元前九〇
紀元前八一	紀元前八二	紀元前八三	紀元前八四	紀元前八五	紀元前八六	紀元前八七	紀元前八八	紀元前八九	紀元前九〇

紀元前八一

Table with columns for years 600-591 and corresponding zodiac signs (申庚, 未己, 午戊, 巳丁, 辰丙, 卯乙, 寅甲, 丑癸, 子壬, 亥辛).

六〇〇 崇神(十代)

鮮

宣 帝

Table with columns for years 61-70 and corresponding zodiac signs (辰丙, 卯乙, 寅甲, 丑癸, 子壬, 亥辛, 戌庚, 酉己, 申庚, 未己, 午戊, 巳丁). Includes text for '宣帝' and '紀元前六一'.

(漢) 宣帝

紀元前六一

Table with columns for years 61-70 and corresponding zodiac signs (辰丙, 卯乙, 寅甲, 丑癸, 子壬, 亥辛, 戌庚, 酉己, 申庚, 未己, 午戊, 巳丁). Includes text for '紀元前六一'.

Table with columns for years 610-601 and corresponding zodiac signs (午庚, 巳己, 辰戊, 卯丁, 寅丙, 丑乙, 子甲, 亥癸, 戌壬, 酉辛).

六一〇 崇神(十代)

新羅

世 居 赫

Table with columns for years 7-1 and corresponding zodiac signs (申庚, 未己, 午戊, 巳丁, 辰丙, 卯乙, 寅甲, 丑癸, 子壬, 亥辛). Includes text for '宣帝' and '紀元前五一'.

(漢) 宣帝

紀元前五一

Table with columns for years 51-60 and corresponding zodiac signs (辰丙, 卯乙, 寅甲, 丑癸, 子壬, 亥辛, 戌庚, 酉己, 申庚, 未己, 午戊, 巳丁). Includes text for '紀元前五一'.

		神 崇									
六三〇、崇神(十代)	630	629	628	627	626	625	624	623	622	621	
	67	66	65	64	63	62	61	60	59	58	
	寅庚	丑巳	子戊	亥丁	戌丙	酉乙	申甲	未癸	午壬	巳辛	
		任那日本府の起り此御代に始まる。	七月任那國麻呂叱知をして始て入貢せしむ(彌葉傳を差遣す年月不明)。			十月河内の依間郡を作り翌月新坂反折兩池を作る。		出雲根根を伴す七月吉備海邊等之を平ぐ。			
新羅	居 世 赫										
	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	
高麗	王 明 東										
	7	6	5	4	3	2	1				
	帝 成		帝 元					帝 宣			
(漢)元帝、成帝	2	始建	寧竟	5	4	3	2	昭建	5	4	
	叔呼韓邪單于死す。	正月始て親ら南郊を祠る。	在り。	正月石顯免死す。	七月諸國を復す。	七月匈奴呼韓邪單于來朝す。	正月匈奴呼韓邪單于の首を京都にかく。	六月光祿大夫周堪卒し大中大夫張猛自殺す。	匡衡太子少傅となる。	齊郡太守京房を殺す。	六月光祿大夫周堪卒し大中大夫張猛自殺す。
紀元前三一	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	
	オクダウヤヌス、アントニウスと戦ふ(三三)。	オクダウヤヌス、アントニウスと戦ふ(三四)。	オクダウヤヌス、アントニウスと戦ふ(三五)。	オクダウヤヌス、アントニウスと戦ふ(三六)。	オクダウヤヌス、アントニウスと戦ふ(三七)。	オクダウヤヌス、アントニウスと戦ふ(三八)。	オクダウヤヌス、アントニウスと戦ふ(三九)。	オクダウヤヌス、アントニウスと戦ふ(四〇)。	オクダウヤヌス、アントニウスと戦ふ(四一)。	オクダウヤヌス、アントニウスと戦ふ(四二)。	

		神 崇									
六二〇、崇神(十代)	620	619	618	617	616	615	614	613	612	611	
	57	56	55	54	53	52	51	50	49	48	
	辰庚	卯巳	寅戊	丑丁	子丙	亥乙	戌甲	酉癸	申壬	未辛	
										四月皇子活目入彦尊を皇太子とし其兄豊城入彦命をして東國を治めしむ。	
新羅	世 居 赫										
	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	
	帝 元		帝 宣					帝 宣			
(漢)宣帝、元帝	3	2	光永	5	4	3	2	元初	龍黃	4	
	用度不足を以て復置官を置	二月光祿大夫となる。	二月光祿大夫となる。	二月光祿大夫となる。	二月光祿大夫となる。	二月光祿大夫となる。	二月光祿大夫となる。	二月光祿大夫となる。	二月光祿大夫となる。	二月光祿大夫となる。	二月光祿大夫となる。
紀元前四一	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	
	オクダウヤヌス、アントニウスと戦ふ(四三)。	オクダウヤヌス、アントニウスと戦ふ(四四)。	オクダウヤヌス、アントニウスと戦ふ(四五)。	オクダウヤヌス、アントニウスと戦ふ(四六)。	オクダウヤヌス、アントニウスと戦ふ(四七)。	オクダウヤヌス、アントニウスと戦ふ(四八)。	オクダウヤヌス、アントニウスと戦ふ(四九)。	オクダウヤヌス、アントニウスと戦ふ(五〇)。	オクダウヤヌス、アントニウスと戦ふ(五一)。	オクダウヤヌス、アントニウスと戦ふ(五二)。	

六五〇、垂仁(十一代)	仁 垂									
	650	649	648	647	646	645	644	643	642	642
19 戊辰	18 己巳	17 庚午	16 辛未	15 壬申	14 癸酉	13 甲戌	12 乙亥	11 丙子	10 丁丑	
				八月日葉降命を立て、皇后とす。						
新羅	世 居 赫									
高麗	王 璃 瑠									
百濟	王 祚 淵									
(漢)成帝	帝 成									
	2	延元	4	3	2	始永	4	3	2	嘉湖
紀元前一	11	12	13	14	15	16	17	18	19	2)

六四〇、崇神(十代)、垂仁(十一代)	仁 垂									
	640	639	638	637	636	635	634	633	632	631
9 子庚	8 丑己	7 寅庚	6 卯辛	5 辰壬	4 巳癸	3 午甲	2 未乙	1 申丙	68 卯辛	
		七月宮庭廣野見宿禰と角力す相撲の始。		十月秋穂彦孫せられ皇后亦崩す。	九月皇后の母兄狹穂彦反を謀る。	三月新羅王子天日槍歸化す(或は云ふ事は神代に在り)。)	二月狹穂彦を立て、皇后とす。十月(天智)に都す。城宮と云ふ。○任那の使節那馬此智調遣す。	正月二日天皇即位。○十月崇神天皇を葬る。	十二月五日天皇崩す。壽百十九(一説壽百二十に百六十八)。	
新羅	世 居 赫									
高麗	王 明 東									
(漢)成帝	帝 成									
	4	3	2	朔陽	4	3	2	平河	4	3
紀元前一	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30

六七〇、垂仁(十一代)	仁 垂										
	670	669	668	667	666	665	664	663	662	661	
	39	38	37	36	35	34	33	32	31	30	
	午庚	巳己	辰戊	卯丁	寅丙	丑乙	子甲	亥癸	戌壬	酉辛	
	十月皇子五十瓊敷命劔千口を作りて石上神宮に祀む。		正月皇子大足彦尊を立て、皇太子とす。		諸國に命じて池邊を開かしむ其數八百餘。	三月山背に行幸。		七月皇后日葉稚媛命崩す此時土偶を以て殉死に代ふ野見宿禰の賜。			
	新羅 王 解 南 世 居 赫										
	7	6	5	4	3	2	1	60	59	58	
	高麗 王 瑠 瑠										
	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	
	百濟 王 祚 溫										
23	27	26	25	24	23	22	21	20	19		
(漢) 莽王(新) 嬰子 孺 帝 平											
2	國始	始初	2	攝居	5	4	3	2	始元		
二月 莽王自ら太傅となり安撫公と號す。	正月 莽王自ら太傅となり安撫公と號す。	正月 莽王自ら太傅となり安撫公と號す。	正月 莽王自ら太傅となり安撫公と號す。	正月 莽王自ら太傅となり安撫公と號す。	正月 莽王自ら太傅となり安撫公と號す。	正月 莽王自ら太傅となり安撫公と號す。	正月 莽王自ら太傅となり安撫公と號す。	正月 莽王自ら太傅となり安撫公と號す。	正月 莽王自ら太傅となり安撫公と號す。		
一〇											

六六〇、垂仁(十一代)	仁 垂										
	660	659	658	657	656	655	654	653	652	651	
	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	
	申庚	未己	午戊	巳丁	辰丙	卯乙	寅甲	丑癸	子壬	酉辛	
	十月皇子五十瓊敷命劔千口を作りて石上神宮に祀む。		正月皇子大足彦尊を立て、皇太子とす。		諸國に命じて池邊を開かしむ其數八百餘。	三月山背に行幸。		七月皇后日葉稚媛命崩す此時土偶を以て殉死に代ふ野見宿禰の賜。			
	新羅 王 瑠 瑠										
	57	56	55	54	53	52	51	50	49	48	
	高麗 王 瑠 瑠										
	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	
	百濟 王 祚 溫										
18	17	16	15	14	13	12	11	10	9		
(漢) 成帝、哀帝											
2	壽元	4	3	2	平建	2	和綏	4	3		
正月 成帝崩す。哀帝即位す。	正月 成帝崩す。哀帝即位す。	正月 成帝崩す。哀帝即位す。	正月 成帝崩す。哀帝即位す。	正月 成帝崩す。哀帝即位す。	正月 成帝崩す。哀帝即位す。	正月 成帝崩す。哀帝即位す。	正月 成帝崩す。哀帝即位す。	正月 成帝崩す。哀帝即位す。	正月 成帝崩す。哀帝即位す。		
紀元前											

六九〇、垂仁(十一代)	仁 垂									
	690	689	688	687	686	685	684	683	682	681
	59	58	57	56	55	54	53	52	51	50
	庚辰	辛巳	壬午	癸未	甲申	乙酉	丙戌	丁亥	戊子	己丑
新羅	王 理 儒					王 解 南				
	7	6	5	4	3	2	1	20	19	18
高麗	王 神 武 大									
	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4
百濟	王 婁 多					王 祚 溫				
	3	2	1	45	44	43	42	41	40	39
(新) 王 莽 (漢) 光武帝	帝 武 光 (漢後)									
	帝 武 光 (漢後)					王 陽 淮 (漢)		莽 王		
	6	5	4	3	2	武 建	2	始 更	3	2
III O	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21

二月、赤眉を撃ち敗績す。○六月、赤眉を撃ち、大勝を収む。○八月、赤眉を撃ち、大勝を収む。○九月、赤眉を撃ち、大勝を収む。○十月、赤眉を撃ち、大勝を収む。○十一月、赤眉を撃ち、大勝を収む。○十二月、赤眉を撃ち、大勝を収む。

十二使徒布教のため發足す。四月三日、三時キリスト誕生せらる。四月五日、香壇日復活。五月四日、木曜日昇天。○五十二年、より三十二年までの間に起れり。○五十二年、より三十二年までの間に起れり。

六八〇、垂仁(十一代)	仁 垂									
	680	679	678	677	676	675	674	673	672	671
	49	48	47	46	45	44	43	42	41	40
	庚辰	辛巳	壬午	癸未	甲申	乙酉	丙戌	丁亥	戊子	己丑
新羅	王 解 南					王 璃 瑠				
	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8
高麗	王 神 武 大									
	3	2	1	36	35	34	33	32	31	30
百濟	王 祚 溫									
	38	37	36	35	34	33	32	31	30	29
(新) 王 莽	莽 王									
	皇地					鳳天				
	6	5	4	3	2	鳳 天	5	4	3	
II O	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11

四月、赤眉を撃ち敗績す。○六月、赤眉を撃ち、大勝を収む。○七月、赤眉を撃ち、大勝を収む。○八月、赤眉を撃ち、大勝を収む。○九月、赤眉を撃ち、大勝を収む。○十月、赤眉を撃ち、大勝を収む。○十一月、赤眉を撃ち、大勝を収む。○十二月、赤眉を撃ち、大勝を収む。

アウグスチヌス死す(前六三三)チベリウス即位(一三七)ローマの將ケルマニクスニ度ケルマニヤを征す(一六六)ケルマニクス、ケルマニヤに再征、アルミニウスの妻を擄す。ケルマニクス、ケルマニヤに三征、カンクス、イダ、ダウ、に於てアルミニウスを擄す。ローマの歴史家リウウス死す(前五九)ケルマニクス、ローマに召還、尋て東方に赴任す。ケルマニクス、シリアに死す。

Table with 10 columns (691-700) and 6 rows. Rows: 仁垂, 王理儒, 王神武大, 王婁多, 帝武光, 後漢光武帝. Includes dates, names, and detailed historical events in vertical text.

Table with 10 columns (701-710) and 6 rows. Rows: 仁垂, 王理儒, 王神武大, 王婁多, 帝武光, 後漢光武帝. Includes dates, names, and detailed historical events in vertical text.

七三〇、垂仁(十一代)	垂仁										
	730	729	728	727	726	725	724	723	722	721	
	99 庚午	98 己巳	97 辰戌	96 卯丁	95 酉丙	94 丑乙	93 子甲	92 亥癸	91 戌壬	90 酉辛	
	二月田道守を常世國に遣し橘を求めしむ。										
新羅	王 解脱										
	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	
高麗	王 祖 太										
	18	17	16	15	12	11	10	9	8	7	
百濟	王 婁 多										
	43	42	41	40	39	38	37	36	35	34	
(後漢)明帝	帝 明										
	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	
	夏汗羅成、汗河分流蓋に撰す。○十一月王英麻せらる。	七月年餘司空となる。	四月汗の遷葬千餘里を修む。○寺を立つ。	二月東平王等來朝す。○白馬蹄を立つ。	正月廣陵王自殺す。○蔡愔等諱及迦薩摩騰竺法蘭を得て歸る。	何奴其子を遣し入學せしむ。	正月前徒范滂卒し三月威延代る。○蔡愔等を西域に遣し佛敎を求めしむ。天竺に至る。	北單子の合市を許す。○宋均尙書令となる。	二月王雅山變郡を出す。○四月章婁の諱詞を禁ず。	十一月北匈奴入寇南單于之を却く。○塞融卒す。	東平王等校讎を誅む。○十月范滂等王侯を殺す。
七〇	帝 武 光										
	3	2	平永	2	元中	31	30	29	28	27	
	二月鄧丹司徒に成経太尉に任ず。○中興功臣の儀を雲臺に畫す。	三月大射禮を行ふ。○十月耆老禮を行ふ。	五月鄧禹卒す。○七月武熹嘗美を擊破す。○耿食卒す。	二月東巡して封禪す。○關隴を天下に宣布す。○南單于比死し弟自立つ。	後漢書に正月使匈奴使賈復朝賀見ゆ。○二月帝崩す。	二月東巡。○買復卒す。	北匈奴使を遣し歸す。	二月東巡。○買復卒す。	二月買復の者を放す。○四月死。○以下一等を減ず。	八月諸王國に就かしむ。○十月北匈奴和親を乞ふ之を許す。	五月三公を太尉司徒司空と改む。○北匈奴和親を求む許さず。
	60	59	58	57	56	55	54	53	52	51	
	ポルローマの賦に殺せらる。	ポロ其母アグリバを試す。	ポロ異母弟アリンニクスを殺す。	クラウデウス皇后アグリバに試せらる。○アグリバの子ポロ即位(六〇)。	使徒イサヤラムに宗教會議を開く。	アリンニヤの管長アタタクス、ローマに贈送せらる。	アリンニヤの管長アタタクス、ローマに贈送せらる。	アリンニヤの管長アタタクス、ローマに贈送せらる。	アリンニヤの管長アタタクス、ローマに贈送せらる。	アリンニヤの管長アタタクス、ローマに贈送せらる。	

七二〇、垂仁(十一代)	垂仁										
	720	719	718	717	716	715	714	713	712	711	
	89 申庚	88 未己	87 午戊	86 巳丁	85 辰丙	84 卯乙	83 寅甲	82 丑癸	81 子壬	80 亥辛	
	二月五十五歳命の妹大中絶石上神宮の神寶を物部十千根に授けて治めしむ。										
	七月新羅の王子天日槍の曾孫清彦寶物を貢獻す。										
新羅	王 解脱					王 理 儒					
	4	3	2	1	33	32	31	30	29	28	
高麗	王 祖 太										
	8	7	6	5	4	3	2	1	5	4	
百濟	王 婁 多										
	33	32	31	30	29	23	27	26	25	24	
(後漢)光武帝、明帝	帝 明					帝 武 光					
	3	2	平永	2	元中	31	30	29	28	27	
	二月鄧丹司徒に成経太尉に任ず。○中興功臣の儀を雲臺に畫す。	三月大射禮を行ふ。○十月耆老禮を行ふ。	五月鄧禹卒す。○七月武熹嘗美を擊破す。○耿食卒す。	二月東巡して封禪す。○關隴を天下に宣布す。○南單于比死し弟自立つ。	後漢書に正月使匈奴使賈復朝賀見ゆ。○二月帝崩す。	二月東巡。○買復卒す。	北匈奴使を遣し歸す。	二月東巡。○買復卒す。	二月買復の者を放す。○四月死。○以下一等を減ず。	八月諸王國に就かしむ。○十月北匈奴和親を乞ふ之を許す。	五月三公を太尉司徒司空と改む。○北匈奴和親を求む許さず。
	60	59	58	57	56	55	54	53	52	51	
	ポルローマの賦に殺せらる。	ポロ其母アグリバを試す。	ポロ異母弟アリンニクスを殺す。	クラウデウス皇后アグリバに試せらる。○アグリバの子ポロ即位(六〇)。	使徒イサヤラムに宗教會議を開く。	アリンニヤの管長アタタクス、ローマに贈送せらる。	アリンニヤの管長アタタクス、ローマに贈送せらる。	アリンニヤの管長アタタクス、ローマに贈送せらる。	アリンニヤの管長アタタクス、ローマに贈送せらる。	アリンニヤの管長アタタクス、ローマに贈送せらる。	

七五〇、景行(十二代)	行 景										
	750	749	748	747	746	745	744	743	742	741	
20 庚寅	19 辛卯	18 壬辰	17 癸巳	16 甲午	15 乙未	14 丙申	13 丁酉	12 戊戌	11 己亥		
二月五百野皇女をして天照大神を祭らしむ。	九月天皇日向より還幸。	五月天皇八代孫に幸し其國を就して火國と曰ふ。	三月天皇子湯孫に幸し其國を就して日向と曰ふ。				天皇なほ筑紫に在り。	五月熊襲悉く平ぐ。	七月筑紫の熊襲反す。八月天皇親征。十二月熊襲八十餘帥諒に伏す。		
新羅	王 婆 娑										新羅
高麗	王 祖 太										高麗
百濟	王 婁 己										百濟
(後漢)章帝、和帝	帝 和										(後漢)明帝、章帝
	2 元永	2 和章	3 和元	8 和元	7 和元	6 和元	8 和元	7 和元	6 和元	6 和元	
90	89	88	87	86	85	84	83	82	81		
カドレイセス二世遊越に敗れ定都に朝貢す。カドレイセス二世印度の北部を併せパンジブのバルヒ人を滅ぼす(二〇)。				ダヤヤのゲルマニ族ローマ軍を敗り歳貢を約せしむ(九)。		アグリコラ、アフリニヤのカレドニヤ人を敗る。アグリコラ、ローマに召還。			ローマ帝、アフリニヤの間に長城ヲ起シ、アグリコラ、アフリニヤに召還。		

七四〇、景行(十二代)	行 景										
	740	739	738	737	736	735	734	733	732	731	
10 庚辰	9 辛巳	8 壬午	7 癸未	6 甲申	5 乙酉	4 丙戌	3 丁亥	2 戊子	1 己丑		
						二月美濃に行幸。十一月還幸、日向に都す。日代宮と云ふ。	二月屋主忍男武雄、心を遣し紀伊の群神を祭らしむ。	三月、稲日大郎祖を立て、皇	三月田道間守備を得て常世國より歸る。七月十一日天皇即位。		
新羅	王 解 脫										新羅
高麗	王 祖 太										高麗
百濟	王 婁 己										百濟
(後漢)明帝、章帝	帝 章										(後漢)明帝、章帝
	5 初建	18 初建	17 初建	16 初建	15 初建	14 初建	14 初建	14 初建	14 初建	14 初建	
80	79	78	77	76	75	74	73	72	71		
ローマの將アグリコラ史家タツスの義父マリアに於けるローマの領地を擴張す。	ローマ帝、タツス(八二)ウツス、オホ火山の破裂、カグラネウム及ポンペイの二市埋没す。	ローマのゲルマニヤ知事ウーレスを拘へ、カレドニヤに送む。									

行景										
780	779	778	777	776	775	774	773	772	771	
50	49	48	47	46	45	44	43	42	41	
申庚	未己	午戊	巳丁	辰丙	卯乙	寅甲	丑癸	子壬	亥辛	
							日本武尊伊勢に薨す(年三十二)或は云ふ三十〇武部を定む。			
王 摩 祇										
9	8	7	6	5	4	3	2	1	32	
王 祖 太										
68	67	66	65	64	63	62	61	60	59	
王 婁 己										
44	43	42	41	40	39	38	37	36	35	
帝 安										
寧永	6	5	4	3	2	初元	7	6	5	
三月任尚先零羌を撃破す〇班婕妤張伯路を斬る。	三月建武の功臣を封ず〇班寧死し寧昌つぐ。	正月太后親ち大臣命婦を率ゐ宗廟に闕す。	羌衆の號多漢中を掠む辟翳蒙て之を破る。	號多降る〇寧昌入寇す〇威詔羌を撃破す。	始て大臣三年の喪を行ふを罷す。	四月可堂蒙敵自殺す〇任尚羌の零昌を殺す。	十月鮮卑入寇す〇鄧遵先零羌狼莫を殺す〇任尚殺さる。	七月鮮卑入寇す〇益州の閉降る〇車師鄯善復降る。	三月復西域都護屯兵を置く〇十二月楊賜司徒となる〇遂西の鮮卑降る。	寧永
(後漢)安帝										
120	119	118	117	116	115	114	113	112	111	
一三〇										
ハドリアヌス領土邊界をなす(一二七)。										
一三一〇										

七八〇、景行(十二代)

新羅

高麗

百濟

(後漢)安帝

一三〇

行景										
790	789	788	787	786	785	784	783	782	781	
60	59	58	57	56	55	54	53	52	51	
午庚	巳己	辰戊	卯丁	寅丙	丑乙	子甲	亥癸	戌壬	酉辛	
百四十三(一)或百〇六(記百三十七)。		二月近江志賀に幸し高穴穗宮に居す。	十月諸國に田部屯倉を置く。	八月彦瀲島王の子御諸別王に東國を治めしむ時に蝦夷反す御諸別王を伐つ。	二月彦瀲島王を東山道十五國の都督とす王任地に遷せざして薨す。	九月還幸。	八月より東山道諸州に還幸〇十月天皇伊勢の崎の宮に居す。	五月皇后崩す〇七月八城入媛命を立て、皇后とす。	八月皇子稚足尊を皇太子に立つ武内宿禰を棟梁の臣とす。	
王 摩 祇										
19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	
王 祖 太										
78	77	76	75	74	73	72	71	70	69	
王 婁 己										
3	2	1	51	50	49	48	47	46	45	
帝 順										
5	4	3	2	建永	4	3	2	光延	光建	
班超の子班始漢市せらる。	九月安定北地上郡を復す〇鮮卑朔方に寇す。	九月鮮卑浪陽に寇す。	英楊厚等を任用す。	二月鮮卑遼東に寇す〇六月班勇を獻に下して免す〇處士樊英楊厚等を任用す。	二月隴西の鎮夷反す馬賢之を破る〇八月威震を獻に下す。	三月帝崩す太后北郷侯を立つ十月桓帝崩す皇后瑒程璜等順帝を立つ(宣帝十九人列侯とす)。	正月西域復通す〇三月楊震自殺す。	班固西域長史となる〇十月楊震太尉となる。	七月高句麗王降る〇實羅卒す。	三月太后鄧氏崩す〇有道の士を擧ぐ〇鄧騭死す〇八月鮮卑入寇〇大臣三年の喪を斷つ。
(後漢)安帝、北郷侯、順帝										
130	129	128	127	126	125	124	123	122	121	
一三〇										
ハドリアヌス帝イルサムを再建す。										
一三一〇										

七九〇、景行(十二代)

新羅

高麗

百濟

(後漢)安帝、北郷侯、順帝

一三〇

八〇〇、成務(十三代)	務 成										
	810	809	808	807	806	805	804	803	802	801	
	2)	19	18	17	16	15	14	13	12	11	
	寅庚	丑己	子戊	亥丁	戌丙	酉乙	申甲	未癸	午壬	巳辛	
新羅	王 聖 逸										
	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	
高麗	王 大 次					王 祖 太					
	5	4	3	2	1	93	92	91	90	89	
百濟	王 婁 蓋										
	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	
(後漢)順帝、冲帝、質帝、桓帝	帝 桓 帝 質 帝 冲 帝 順 帝										
	平和	3	2	和建	初本	嘉永	康建	2	安漢	6	
	正月太后政を歸し二月崩す。	前朝陵候の相荀淑卒す。	三月白馬羌入寇○安恩の僧安世高洛陽に至り佛經を譯す。	十一月太尉杜喬獄殺せらる○十月氏國の僧多識洛陽に至り佛教を譯す。	四月大學生三萬餘人、府す○閏六月梁冀帝を弑す。	正月帝崩す○二月張儉皆降る○三月馬援殺さる○十一月東平王○	正月帝崩す○八月帝崩す○十一月九江の盜馬賊帝を賞置に稱す。	趙冲美と戦ひ敗死す○八月帝崩す○十一月九江の盜馬賊帝を賞置に稱す。	八月、使を州郡に分遣し○張綱を脚騎太尉とす。	帝讓を増して四科とす。	正月、馬賢亮と戦ひ敗死す○八月、月婁商卒し婁莫大將軍となる。
	150	149	148	147	146	145	144	143	142	141	
一五〇											

八〇〇、成務(十三代)	務 成										
	800	799	798	797	796	795	794	793	792	791	
	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
	辰庚	卯己	寅戊	丑丁	子丙	亥乙	戌甲	酉癸	申壬	未辛	
新羅	王 聖 逸					王 摩 祇					
	7	6	5	4	3	2	1	22	21	20	
高麗	王 祖 太										
	88	87	86	85	84	83	82	81	80	79	
百濟	王 婁 蓋										
	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	
(後漢)順帝	帝 順										
	5	4	3	2	和永	4	3	2	嘉陽	6	
	四月、南匈奴等反す馬續之を降す。	正月、張建等謀に伏す○四月、馬賢亮等叛等を斬る。	六月、文詠刺史張芝等、書體を招降し、擢外平定す○猛將を擧ぐ。	四月、東林書反す○十月、處士法真を擢す至らざる。	二月、武陵書反す王調を太尉とす。	二月、中官に養子の嬪御を賜す○四月、梁商を大將軍とす○十月、馬續入寇す。	四月、車師の後部比匈奴を擊破す○七月、鐘羌入寇す。	正月、郎顛を擢す○就かす○四月、欽、漢の士を擧ぐ。	正月、郎顛を擢す○就かす○四月、限、漢の士を擧ぐ○十一月、孝廉中大	三月、伊吾に復司馬を置き屯田を聞く○九月、太學を起す。	正月、梁氏を皇后とす○秋、暉大
	140	139	133	137 + 136	135	134	133	132	131		
一四〇											

八三〇、成務(十三代)									
務 成									
830	829	828	827	826	825	824	823	822	821
40	39	38	37	36	35	34	33	32	31
戊辰	西己	申庚	未丁	午丙	巳乙	辰甲	卯癸	寅壬	丑辛
			(後漢書云、桓靈の間倭國大に亂れ相攻伐す乃ち共に卑彌呼を立てて王とす。)						
新羅 王 羅 達 阿									
17	16	15	14	13	12	11	10	9	8
高麗 王 大 新					王 大 次				
6	5	4	3	2	1	19	18	17	16
百濟 王 古 肖					王 婁 蓋				
5	4	3	2	1	38	37	36	35	34
(後漢) 桓帝、靈帝					帝 靈 桓				
3	2	寧建	康永	9	8	7	6	5	4
段熲邊に在る十餘年徴して侍中とす。	九月江夏の蠻反す。十月李膺等百餘人を殺す。	二月段熲東羌を破る。九月陳蕃、武官者を誅せんとし殺さる。	六月、蜀郡太守を捕へ部黨二百餘人を殺す。十二月、帝崩し、皇后に臨む。十二月、帝崩し、皇后に臨む。	六月、蜀郡西羌を破る。七月、陳蕃太尉となる。八月、始て田賦の稅錢を徴す。	二月、黃巾卒す。九月、度尚桂陽の賊を平ぐ。	五月、鮮卑遼東に寇す。十二月、尙書朱續卒す。	三月、皇甫規、狄亮を降す。十月、馮緄、諸蠻を討平す。	七月、百官の律を減じ、王侯の半之を破る。○諸羌復叛す、皇甫規之を破る。	七月、百官の律を減じ、王侯の半之を破る。○諸羌復叛す、皇甫規之を破る。
170	169	168	167	166	165	164	163	162	161
	ルキウス・ウェルス死。			ローマ、マルコムニ及クリヂのゲルマニ族と戦ふ。一八〇、大皇帝マルクス・アウレリウス・アントニヌス帝の使節交那に至る。			キリスト教徒の迫害。	ローマ、バルチヤ人を敗る。一六五、一六六一、一六五。	マルクス・アウレリウス・アントニヌス(一八〇)とルキウス・ウェルス(一六九)共にローマに君臨す。
一七〇									

八二〇、成務(十三代)									
務 成									
820	819	818	817	816	815	814	813	812	811
30	29	28	27	26	25	24	23	22	21
子庚	亥巳	戌戊	酉丁	申丙	未乙	午甲	巳癸	辰壬	卯辛
新羅 王 羅 達 阿					王 聖 逸				
7	6	5	4	3	2	1	20	19	18
高麗 王 大 次									
15	14	13	12	11	10	9	8	7	6
百濟 王 婁 蓋									
33	32	31	30	29	28	27	26	25	24
(後漢) 桓帝									
3	2	熹延	3	2	壽永	2	興永	2	嘉元
北匈奴伊吾に寇す。十一月、獨行之士を擧ぐ。	正月、西域長史王敬于、暹王を殺す。敬また于寔に殺さる。	七月、河湟れ、冀州の民飢ゆ。十月、太尉袁滂、兗州刺史、代る。	泰山琅邪に盜起る。	二月、司隸冀州、南匈奴反す。張奐之を降す。	七月、鮮卑の檀石槐入寇す。○後、燕、山、琅邪の鮮卑を平ぐ。	四月、九真の蠻、叛す。十一月、長沙の蠻、叛す。	十二月、南匈奴、鮮卑入寇す。張奐之を降す。	八月、暹羅に伏す。○暹羅、超等、列侯とす。○暹羅、超等、列侯とす。	正月、鮮卑卒す。○閏月、西羌、張掖、臨、郡、討を殺す。
160	159	158	157	156	155	154	153	152	151
アントニヌス帝交那に使節を派遣す(一六四)による。							ローマ、キリスト教徒の迫害を止む。		
一六〇									

八五〇、成務(十三代)	務 成										
	850	849	848	847	846	845	844	843	842	841	
60 午庚	59 巳己	58 辰戊	57 卯丁	56 寅丙	55 丑乙	54 子甲	53 亥癸	52 戌壬	51 酉辛		
六月十一日天皇崩す百七(記に 九十五)											
新羅	王 休 伐					王 羅 達 阿					
高麗	王 川 國 故										
百濟	王 古 肖										
(後漢) 靈帝	帝 獻	王 農 弘	帝 靈							平 初	4
弘農王、獻帝	6	5	4	3	2	平中	6	5	4		
	四月帝崩す、子即位す○八 月皇太子を尊して弘農王とす ○九月 正月東州郡兵を起す弘農 王を討す○三月東郡を長安に 遷す○曹操と戦ふ。	刺史を改めて牧伯とす○王莽 自殺す。	二月東陽に盜起る○十月長沙 四星反す○陳豨卒す。	宦者趙忠車騎將軍となる○十 月武陵の蠻反す。	三月無烈を以て同徒となる ○六月宦者張讓等十三人列侯 となる。	二月黃巾賊張角等起る○三月 黨人を放す○五月皇甫嵩曹操 と黃巾賊を破る○張角死す。	正月日南蠻外の國重譯貢獻す ○六月	鮮卑檀石槐死す○列傳を後官 に作る。	正月刺史の不良を擧ぐ○七月 叔孫瓚○相典を侍御史と す。	四月江夏蠻反す○十二月何氏 身となる苑園を作る。	
一九〇	190	189	188	187	186	185	184	183	182	181	
						ウァステウァン帝となる。					

八四〇、成務(十三代)	務 成										
	840	839	838	837	836	835	834	833	832	831	
50 申庚	49 未己	48 午戊	47 巳丁	46 辰丙	45 卯乙	44 寅甲	43 丑癸	42 子壬	41 亥辛		
		三月皇太子仲彥尊を皇太子に立 つ。									
新羅	王 羅 達 阿										
高麗	王 川 國 故										
百濟	王 大 新										
(後漢) 靈帝	王 古 肖										
靈帝	帝 靈										
平熹	4	3	2	1	0	11	10	9	8	7	6
	三月胡廣卒す○六月靈太后崩 す。	十二月鮮卑幽并二州に寇す。	十一月孫堅會稽の賊を討つ。	三月石經を太學門外に立つ○ 五月鮮卑幽州に寇す。	閏五月劉盆子殺す更に黨人を 考へ五郡を擧ぐる。	八月夏育等鮮卑を討ち敗績す ○十二月鮮卑遼西に寇す趙苞 之を破る。	鴻都門學を置く○十月皇后宋 氏を廢して幽殺す○十二月始 て西郡を開き置官す。	四月太尉段熲自殺す○十二月 鮮卑入寇す。	四月江夏蠻反す○十二月何氏 身となる苑園を作る。		
一八〇	180	179	178	177	176	175	174	173	172	171	
	ローマ帝コンモドス(一八三〇)ローの裏返現 はる。			ローマ帝ガリヤのキリスト教徒を迫害す。 アウグウァスカシクヘリヤに於て反し帝號 を稱す擧げて殺さる。							

八七〇、神功(攝政)	(政攝) 功 神										
	870	869	868	867	866	865	864	863	862	861	
	10 寅庚	9 丑己	8 子戊	7 亥丁	6 戌丙	5 酉乙	4 申甲	3 未癸	2 午壬	1 巳辛	
						三月新羅人貢す、葛城縣津彦を送使とす、尋て縣津彦を降して還る。		正月磐田別皇子を皇太子に立つ。勢余(大和)に都す若櫻宮と云ふ。		十一月仲哀天皇を葬る。	
新羅	王 解 奈										
高麗	王 上 山										
百濟	王 古 肖										
(後漢) 獻帝	帝 獻										
	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	
	曹操劉備を都に作る。○十二月周瑜卒し魯肅代る。	七月曹操合肥に軍す。○十二月孫權劉備を荊州牧とす。	○冬赤壁の戦。表卒し九月表が子瑁操に降る。	六月曹操自ら丞相となる。○劉孔瑁を見る。	二月曹操幼臣を封じ。○孫權を撃ち八月孫權を斬る。○劉備を向。	三月曹操高幹を斬る。○仲長統を向曹節とす。○屬桓入寇す。	正月曹操袁譚を斬る。○袁術を向。桓に奔る。○十月高幹反す。	七月曹操冀州牧を領す。○十二月月操平原を抜く。公孫度卒す。	二月曹操黎陽を攻む。○八月曹操劉表を撃つ。	五月袁紹憤死す。子尚つ。○曹操孫權に實を求む。權命を受け。○八月曹操劉表を撃つ。	九月操備を汝南に撃つ。備荊州に奔る。
二一〇	210	209	208	207	206	205	204	203	202	201	
	アリクニヤのキウス城築完成す。		キウス帝カレニヤを蹂躪す。一三〇古代法律の大家、ピニヤスの盛時。						ローマの第五次キリスト教徒迫害。		

*皇紀八百六十一年を以て或は第十五代應神天皇即位の元年となす。

八六〇、仲哀(十四代)	空 位									
	860	859	858	857	856	855	854	853	852	851
	9 辰庚	8 卯己	7 寅戊	6 丑丁	5 子丙	4 亥乙	3 戌甲	2 酉癸	1 申壬	赤辛
	二月六日天皇檀日宮に崩す。○五月廿〇日皇后三韓を親征し十二月凱旋す。	正月熊襲親征の爲筑紫に幸す。○九月群臣に熊襲を討つを請せしむ。	崩す。○(古事記云)庚寅年十二月崇神天皇崩す。					正月氣長足姫を皇后とす。○三月熊襲親征す。天皇親征し穴門に幸す。○九月豐浦宮を營む。	正月十一日天皇即位。○十月大伴武以を大連とす。天連の始。	九月成務天皇を葬る。
新羅	王 解 奈									
高麗	王 上 山									
百濟	王 古 肖									
(後漢) 獻帝	帝 獻									
	5	4	3	2	1	12	11	10	9	8
	二月孫堅卓を撃ち洛陽に入る。○十月公孫瓚劉備を平原相とす。	正月劉表が將孫堅を殺す。○四月孫權劉備を荊州に據る。	曹操袁術を破る。○十月大司馬劉備公孫瓚を破る。	創備豫州を領す。○劉焉卒す。○陶謙卒し備徐州を領す。	二月季布郭巨を攻め帝を迎ふ。○十二月紀靈を攻め帝を還す。○曹操呂布を破る。	七月帝洛陽に還る。○曹操帝を許に遷す。○袁紹太尉となり曹操司空となる。	四月季布破る。○五月呂布術が兵を破る。○九月曹操術を討つ。	四月季布破る。○九月曹操術を討つ。○九月公孫瓚孫權を破る。	三月公孫瓚自殺す。○六月袁術病死す。○劉備曹操を討つ。	正月曹操重承を殺す。○孫東卒し弟權代る。○十月紹操を皇親に改めて敗る。
二一〇	200	199	198	197	196	195	194	193	192	191
			キウス帝カレニヤを蹂躪す。一三〇古代法律の大家、ピニヤスの盛時。				キウス帝カレニヤを蹂躪す。一三〇古代法律の大家、ピニヤスの盛時。		コンモス帝試せらる。	キウス帝カレニヤを蹂躪す。一三〇古代法律の大家、ピニヤスの盛時。
				キウス帝カレニヤを蹂躪す。一三〇古代法律の大家、ピニヤスの盛時。			キウス帝カレニヤを蹂躪す。一三〇古代法律の大家、ピニヤスの盛時。		キウス帝カレニヤを蹂躪す。一三〇古代法律の大家、ピニヤスの盛時。	キウス帝カレニヤを蹂躪す。一三〇古代法律の大家、ピニヤスの盛時。

九一〇、神功(攝政)	(政攝) 功 神									
	910	909	908	907	905	905	904	903	902	901
	50 午庚	49 巳己	48 辰戊	47 卯丁	46 寅丙	45 丑乙	44 子甲	43 亥癸	42 戌壬	41 酉辛
	三月新羅宿願を卓淳國(任那國)の中に達す。 四月百濟始めて入貢す、新羅其貢を奪ひ代て之を獻す。千熊長彦を新羅に遣し之を責む。 三月定田別鹿狹別新羅を討ち新羅を屠りて百濟に賜ふ。南蠻枕彌多禮を屠りて百濟に賜ふ。 二月荒田別等五月千熊長彦各還る。									
新羅	王 解 沾					王 貴 助				
	4	3	2	1	17	16	15	14	13	12
高麗	王 川 中					王 川 東				
	3	2	1	21	20	19	18	17	16	15
百濟	王 爾 古									
	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8
蜀(魏)後主(魏)齊王(吳)太帝	主 後									
	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4
	四月吳魏を攻め取返す。十月蔣瑄に從也。○齊擊卒す。○蔣瑄の使再び魏に到る。 正月蔣瑄も活に從也す。 十一月晉將大將軍となる。 正月吳陸遜を相とす。○三月魏曹爽漢中に還す。 吳相陸遜卒す。○十一月大司馬蔣瑄卒す。○十二月尚書令曹爽九卒す。 魏高麗を伐ち九都を屠る。○姜維衛將軍となる。 三月魏の曹爽太后を遷し朝政を擅す。○吳相步騭卒す。 五月貴陵漢中に屯す。 魏(嘉平)正月魏の司馬懿曹爽及何晏を殺す。○魏の徐邈卒す。 十一月魏大に吳を江陵に破る。									
二五〇	250	249	248	247	246	245	244	243	242	241
	ペルシャローマの交戦(二四四)○フランク人始めて歴史に現はる。○フランク人リキに侵入す。 ゴルダキヌス帝ペルシャ軍を破る。 フリリプ、ルチキヌス帝を弑し、帝位に登る。(二四七)○フリリプ帝サボル王と和す。 第七次のキリス教徒迫害。○ゴットトラキヤまで侵入しフリリプが取る。									

九〇〇、神功(攝政)	(政攝) 功 神									
	900	899	898	897	896	895	894	893	892	891
	40 申庚	39 未己	38 午戊	37 巳丁	36 辰丙	35 卯乙	34 寅甲	33 丑癸	32 子壬	31 亥辛
新羅	王 貴 助									
	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2
高麗	王 川 東									
	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5
百濟	王 爾 古					王 首 仇				
	7	6	5	4	3	2	1	20	19	18
蜀(魏)後主(魏)齊王(吳)太帝	主 後									
	3	2	熙延	15	14	13	12	11	10	9
	四月蔣瑄を大將軍とす。○魏洛陽宮を作る。 吳大將軍を歸る。○魏才徳の士を擧ぐ。 魏(景初)七月遼東の公孫淵自ら燕王と稱す。○魏劉放を歸る。 吳(赤烏)二月吳當千大將軍を歸る。○八月魏擊もて公孫淵を斬る。○女王の使魏に到る。 正月魏主曹芳を子芳立す。○齊王。○二月前馬賊太傅となる。○蔣瑄大司馬となる。 魏(正始)曹芳を殺し高太后とす。○冬吳魏の(魏)使を殺す。遣はす。									
二四〇	240	239	238	237	236	235	234	233	232	231
	セウルスアレクサンドル試マクシムスアレクサンドル(二三八)○マクシムス帝の第六オキリスト教徒迫害。 アレキサンドル及アレキサンドルの二人帝位に登る。○マクシムスアレクサンドル及アレキサンドルを弑す。○マクシムス三世即位(二四四)。 セウルスアレクサンドル、ペルシャと戦ふ(二三三)。									

九五〇、應神(十五代)	神 應									
	950	949	948	947	946	945	944	943	942	941
	21 戌庚	20 酉己	19 申戊	18 未丁	17 午丙	16 巳乙	15 辰甲	14 卯癸	13 寅壬	12 丑辛
		九月漢主の高阿知使主父子其十七縣の民を率ゐて遷化する。	十月吉野宮に行幸す國權人酒を飲ず。			二月百濟より壬仁米り論語千字文等を獻す。○是年百濟織工西素等を貢す。	八月百濟王阿直岐をして良馬を獻す。○百濟王阿直岐をして良馬を獻す。○百濟王阿直岐をして良馬を獻す。	二月百濟王阿直岐をして良馬を獻す。○百濟王阿直岐をして良馬を獻す。		
新羅	王 禮 儒					王 鄒 味				
	7	6	5	4	3	2	1	22	21	20
高麗	王 川 西									
	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12
百濟	王 稽 責					王 爾 古				
	5	4	3	2	1	52	51	50	49	48
(晉)武帝	帝 武									
	10	9	8	7	6	5	4	3	2	
	太熙二年	○四月帝崩す。○劉劭を弑す。○楊駿朝政を録す。○劉劭を弑す。○楊駿朝政を録す。	洛陽大疫す。○秋地震す。	大廟殿陥る。九月之を改營す。	正月司徒魏舒薨む。○月氏の僧竺法護來りて正法華經等二百十部を譯す。	正月尚書左僕射劉毅卒し王渾代る。○慕容廆入寇す。	三月晉王愷卒す。○琅邪王楡卒す。○故吳王皓卒す。	杜預卒す。	三月吳使五千人を宮に入る。○十月鮮卑入寇す。	正月張華を都督とす。○四月賈充卒す。○十二月晉王愷大司馬となる。
二九〇	290	289	288	287	286	285	284	283	282	281
					帝國の二分、ヂオクレチヤス帝自ら東部を統べ、マケドニアに西部の政を委ねて共治者とす。	カリヌス弑せらる。	マクシムス弑せらる。○ヂオクレチヤス帝位に登る。○(5)。	ローマ帝カルス二八三。	カルス帝ベルシヤを敗る。○カルス帝死す。二皇子カリス、マクシムス并立。	

(皇紀九百四十一年は或は應神天皇即位の八十一年)

九四〇、應神(十五代)	神 應									
	940	939	938	937	936	935	934	933	932	931
	11 子庚	10 亥己	9 戌戊	8 酉丁	7 申丙	6 未乙	5 午甲	4 巳癸	3 辰壬	2 卯辛
	十月劍池經池等を作る。		四月武内宿禰を筑紫に遣す。○甘美内宿禰其兄武内宿禰を誅し伏罪す。	三月百濟人來朝。	二月近江に行幸。	八月高麗人百濟人任那人新羅人來朝す。○韓人を殺し大和に韓人の池を作らしむ。	八月高麗に令して海人及山守部を定む。○十月伊豆に科し船を造らしむ。○(推古)。	十月東蝦夷朝貢す。○是年使を百濟に遣し無禮を責む。百濟其王(辰巳)を殺して之を謝す。		
新羅	王 鄒 味					王 鄒 味				
	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10
高麗	王 川 西									
	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2
百濟	王 爾 古					王 爾 古				
	47	46	45	44	43	42	41	40	39	38
(晉)武帝(吳)烏程公	帝 武									
	康太	5	4	3	2	寧咸	10	9	8	7
	詔にして州郡の兵を罷む。	三月吳主皓薨る。吳世五十二年にして、太子孫休即位す。○十月鮮卑大將軍とす。○羊祜卒す。	十一月杜預を鎮南大將軍とす。○羊祜卒す。	十一月杜預を鎮南大將軍とす。○羊祜卒す。	六月雲頭部入貢す。	六月雲頭部入貢す。	山陽を吏部尚書とす。○吳の陸抗卒す。	公卿の女を六宮に備ふ。○吳章昭を殺す。	九月吳の陸抗歩闡を誅す。○十一月吳の陸抗歩闡を誅す。	正月匈奴右賢王没す。○七月吳復文録を取る。九真日南皆降る。○十月安樂公劉暉卒す。
二八〇	280	279	278	277	276	275	274	273	272	271
	プロラス帝ベルシヤを敗る。				ローマ帝プロラス二八二。○プロラス、ゲルマニヤ人サルマチヤ人を敗る。	アウレリヤヌス帝暗殺。○タクティウス帝位に登る。二七五。	アウレリヤヌス、シロンに於て、アトリクスを敗る。○タクティウス、ニケイテウを唱ふ。	パルミラ王國の滅亡。アウレリヤヌス帝、パルミラ女子ゼノビヤを擄す。	第九次のキリスト教徒迫害。	アウレリヤヌス帝、シリヤのアレン人を取る。

(皇紀九百三十一年は或は應神天皇即位の七十一年)

九七〇、應神(十五代)	神 應										
	970	969	968	967	966	965	964	963	962	961	
	41 午庚	40 巳己	39 辰戊	38 卯丁	37 寅丙	36 丑乙	35 子甲	34 亥癸	33 戌壬	32 酉辛	
	二月十五日天皇崩御百一十二歳 百一十(百三十一)阿知使主等吳の羅 工女を伴ひ歸る大山守皇子反す。	正月稚郎子皇子を皇太子に立つ。	二月百濟王其妹を遣し仕へしむ。		二月阿知使主父子を吳に遣し續羅 工女を求めしむ。				古事記云、壬戌年六月仲夏天皇崩 御す。		
新羅	王新羅	王 臨 基									
	1	12	11	10	9	8	7	6	5	4	
高麗	王 川 美										
	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	
百濟	王 流 比					王 四 汾					
	7	6	5	4	3	2	1	6	5	4	
(晉)惠帝、懷帝	帝 懷					帝 惠					
	4	3	2	嘉永	熙光	2	興永	2	安泰	寧永	
	七月漢主淵卒し其子暉を嗣 して代る。○底晉帝孫陽公を 稱す。○拓跋珪を代公とす。	正月漢平陽に遷都す。○漢の石 勒人趙○十一月漢洛陽に遷す。	漢王劉聰太子に即位す。○十月 漢王劉曜を稱す。	七月漢王劉曜を稱す。○十月 大軍子孫を稱す。○慕容廆 を稱す。	六月漢王劉曜を稱す。○十月 漢王劉曜を稱す。○十月漢王 劉曜を稱す。○十月漢王劉曜 を稱す。○十月漢王劉曜を稱 す。	十二月漢王劉曜を稱す。○十月 漢王劉曜を稱す。○十月漢王 劉曜を稱す。○十月漢王劉曜 を稱す。	二月漢王劉曜を稱す。○八月漢 王劉曜を稱す。○八月漢王劉 曜を稱す。○八月漢王劉曜を 稱す。	二月漢王劉曜を稱す。○八月漢 王劉曜を稱す。○八月漢王劉 曜を稱す。○八月漢王劉曜を 稱す。	○十二月漢王劉曜を稱す。 ○陳留王劉曜を稱す。	正月漢王劉曜を稱す。○十月 漢王劉曜を稱す。○十月漢王 劉曜を稱す。○十月漢王劉曜 を稱す。	正月漢王劉曜を稱す。○十月 漢王劉曜を稱す。○十月漢王 劉曜を稱す。○十月漢王劉曜 を稱す。
三〇〇	310	309	308	307	306	305	304	303	302	301	
	コンスタンチヌス、マクシミアス、マクシミアス、マクシミアス、マクシミアス、マクシミアス、マクシミアス、マクシミアス、マクシミアス、マクシミアス、マクシミアス	コンスタンチヌス、マクシミアス、マクシミアス、マクシミアス、マクシミアス、マクシミアス、マクシミアス、マクシミアス、マクシミアス、マクシミアス、マクシミアス	コンスタンチヌス、マクシミアス、マクシミアス、マクシミアス、マクシミアス、マクシミアス、マクシミアス、マクシミアス、マクシミアス、マクシミアス、マクシミアス	コンスタンチヌス、マクシミアス、マクシミアス、マクシミアス、マクシミアス、マクシミアス、マクシミアス、マクシミアス、マクシミアス、マクシミアス、マクシミアス	コンスタンチヌス、マクシミアス、マクシミアス、マクシミアス、マクシミアス、マクシミアス、マクシミアス、マクシミアス、マクシミアス、マクシミアス、マクシミアス	コンスタンチヌス、マクシミアス、マクシミアス、マクシミアス、マクシミアス、マクシミアス、マクシミアス、マクシミアス、マクシミアス、マクシミアス、マクシミアス	コンスタンチヌス、マクシミアス、マクシミアス、マクシミアス、マクシミアス、マクシミアス、マクシミアス、マクシミアス、マクシミアス、マクシミアス、マクシミアス	第十次のキリスト教徒の迫害。			

(皇紀九百七十年は或は應神天皇即位の百十年)

九六〇、應神(十五代)	神 應										
	960	959	958	957	956	955	954	953	952	951	
	31 申庚	30 未己	29 午戊	28 巳子	27 辰丙	26 卯乙	25 寅甲	24 丑癸	23 子壬	22 亥辛	
	八月詔國に船を造らしむ。○是年新 羅の貢船状船を類焼す。新羅王懼れ て船工を歇す。			九月高麗國貢す稚郎子皇子高麗王 の表文無禮なるを見て之を責む。		(古事記云、乙卯年三月成務天皇崩 御す。)				三月難波の大隅宮に行幸。	
新羅	王 臨 基					王 禮 儒					
	8	2	1	14	13	12	11	10	9	8	
高麗	王 川 美										
	1	8	7	6	5	4	3	2	1	22	
百濟	王 西 汾					王 稽 賁					
	3	2	1	12	11	10	9	8	7	6	
(晉)惠帝	帝 惠										
	康永	9	8	7	6	5	4	3	2	康元	
	四月漢王倫皇后及張華を殺す。○ 八月漢王倫を殺す。○十二月太子遼 を廢す。	正月漢王倫を殺す。○十二月太子遼 を廢す。	九月漢王倫を殺す。○十二月太子遼 を廢す。	八月漢王倫を殺す。○十二月太子遼 を廢す。	七月漢王倫を殺す。○十二月太子遼 を廢す。	六月漢王倫を殺す。○十二月太子遼 を廢す。	五月漢王倫を殺す。○十二月太子遼 を廢す。	四月漢王倫を殺す。○十二月太子遼 を廢す。	三月漢王倫を殺す。○十二月太子遼 を廢す。	二月漢王倫を殺す。○十二月太子遼 を廢す。	
三〇〇	300	299	298	297	296	295	294	293	292	291	
			副帝コンスタンチヌス、マクシミアス、マクシミアス、マクシミアス、マクシミアス、マクシミアス、マクシミアス、マクシミアス、マクシミアス、マクシミアス、マクシミアス						帝國の四分、マクシミアス更に東西に各 一則帝を置き其管下を分治せしむ。		フランシス人、マクシミアス及びマクシミアスを取る。

(皇紀九百五十一年は或は應神天皇即位の九十一年)

九八〇、仁德(十六代)	德 仁									
	990	989	988	987	986	985	984	983	982	981
	18 寅庚	17 丑己	16 子戊	15 亥丁	14 戌丙	13 酉乙	12 申甲	11 未癸	10 午壬	9 巳辛
		九月新羅の不貢を責む新羅朝及雜物八十艘を買す。			十一月師を諸甘津に架す○是年大ザ又聖田四萬餘石を得	九月美田の屯倉を設く○十月和珙池野野場を造る。	七月高麗鐵的鐵盾を獻す○十月大講を山背に穿つ。	羅人を殺して茨田を築く。	十月難波の堀江を作り又朝貢の新羅人を殺して茨田を築く。	十月始めて役を課し官室を替む。
新羅	王 解 訖									
	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12
高麗	王 川 美									
	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22
百濟	王 流 比									
	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18
(東晉)元帝、明帝、成帝	帝 成			帝 明			帝 元			
	5	4	3	2	和成	3	2	寧大	昌永	4
	九月石勒皇帝を稱す(後趙)○後趙襄陽を陷る。	四月趙主石虎前趙王驎槐立つ。	(後趙)太和)九月陶侃が蘇峻を斬る○十二月後趙の石勒趙主を殺す。	蘇峻反す○十二月庾亮蘇峻を討つ。	八月趙主石虎軍都督となる○十一月後趙蘇峻を攻む。	二月代王賈疇卒し弟弘立つ。	(前凉)太)五月張茂卒し子駿が即位す。	六月王敦復反す○七月敦が殺す。	正月王敦反す○閏十一月帝即位す。	三月段匹諷戦死○七月王敦を司空とす○九月祖逖卒す○代其君劉琨を殺す子賀傳立つ。
三三〇	330	329	328	327	326	325	324	323	322	321
	コンスタンチヌス都をローマよりビザンチウムに遷しコンスタンチヌスと改稱す。		アレクサンドリアの僧正となる(三七三)。			テアノの宗教會議(第一次のキリスト教徒會議)アレクサンドリアを正教と定めアラウス派を斥く。	リキニウス處刑。	コンスタンチヌス、リキニウスを降し、帝國を統一す。		

九八〇、仁德(十六代)	德 仁										位 空	
	980	979	978	977	976	975	974	973	972	971		
	8 辰庚	7 卯己	6 寅戊	5 丑丁	4 子丙	3 亥乙	2 戌甲	1 酉癸	甲 壬	未 辛		
		四月天皇皇太后にて聖德太子を遣留す○九月説國宮室の修理を罷し許されず。			二月天皇皇太后に於りて炊烟を遠望す○三月詔して三年間諸國の課役を免す。		三月磐之媛命を皇后とす。	正月三日天皇即位都を難波(攝津)に遷す高麗官と云ふ。	二皇子可位を讓り稚郎子皇子莚道官に遷す。			
新羅	王 解 訖										新羅	
	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2		
高麗	王 川 美										高麗	
	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12		
百濟	王 流 比										百濟	
	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8		
(晉)懷帝、愍帝	帝 元 (晉東)			帝 愍			帝 懷					
	3	2	興太	武建	4	3	2	興建	6	5		
	(前凉)水心、無寇殺さる○趙太學を立つ○後趙九品を定む。	(後趙)趙主石勒趙主を稱す。	三月晉武帝即位に即く(東晉)五月劉琨殺さる○七月劉琨卒す○十月劉琨赤眉に自立す。	三月丞相睿晉王の位に即く○六月祖逖豫州を討つ○十二月劉琨帝を討つ吐谷渾卒す。	(後趙)十一月劉琨長安を陷る帝漢に降る西晉四主五十二年にて亡ぶ。	二月司馬懿を丞相とす○六月王敦州軍事都督となる○十月漢兵の入寇を破る。	二月劉琨を大將軍とす○五月張軌卒し子寔つぐ○六月索麟に趙す。	長安に即位す○十月劉琨長安に趙す。	二月劉琨帝を討つ○四月愍帝殺す秦苻姚弋仲扶風公を稱す。	石勒襄陽に據る○九月晉定帝長安を復す○十二月晉寶定を殺す秦苻姚弋仲扶風公を稱す。	七月劉琨長安に趙し襄陽王璜を斬る。	六月漢洛陽を陥れ帝を遷す○七月劉琨長安に趙し襄陽王璜を斬る。
三三〇	320	319	318	317	316	315	314	313	312	311		
	コンスタンチヌス、キリスト教徒を愛護す○印度のグプタ朝(四七〇)。						コンスタンチヌス、リキニウスの和議相取上。	コンスタンチヌス、リキニウスと同盟す○リキニウス、マクドニウスを殺す○後にはローマ二帝並立となる○テオドレチヌス死す。	コンスタンチヌス、リキニウスと同盟す○リキニウス、マクドニウスを殺す○後にはローマ二帝並立となる○テオドレチヌス死す。	コンスタンチヌス、マクドニウスを敗る、マクドニウス、テベル河に溺死す。	コンスタンチヌス、マクドニウスを敗る、マクドニウス、テベル河に溺死す。	ガレリウス病死○キリスト教寛恕令出づ。

一〇一〇、仁德(十六代)	德 仁									
	1010	1009	1008	1007	1006	1005	1004	1003	1002	1001
	38 戊辰	37 己巳	36 庚午	35 辛未	34 壬申	33 癸酉	32 甲戌	31 乙亥	30 丙子	29 丁丑
	正月八田皇女を皇后とす。			六月皇后山背筒城宮に崩す。			正月皇子大兄夫來繼別尊を皇太子に立つ。			
新羅	王 解 訖									
	41	40	39	38	37	36	35	34	33	32
高麗	王 原 國 故									
	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11
百濟	王 古 肖 近					王 契		王 流 比		
	5	4	3	2	1	2	1	40	39	38
(東晉)成帝、康帝、穆帝	帝 穆					帝 康		帝 成		
	6	5	4	3	2	和永	2	元建	8	7
	<small>正月、前趙趙襄子に封じ、二月、盛樂に城を築く。○代 六月、帝即位す。○十月、前趙趙襄子に封じ、二月、盛樂に城を築く。○代 九月、帝即位す。○十月、前趙趙襄子に封じ、二月、盛樂に城を築く。○代 十一月、前趙趙襄子に封じ、二月、盛樂に城を築く。○代 十二月、前趙趙襄子に封じ、二月、盛樂に城を築く。○代 正月、前趙趙襄子に封じ、二月、盛樂に城を築く。○代 二月、前趙趙襄子に封じ、二月、盛樂に城を築く。○代 三月、前趙趙襄子に封じ、二月、盛樂に城を築く。○代 四月、前趙趙襄子に封じ、二月、盛樂に城を築く。○代 五月、前趙趙襄子に封じ、二月、盛樂に城を築く。○代 六月、前趙趙襄子に封じ、二月、盛樂に城を築く。○代 七月、前趙趙襄子に封じ、二月、盛樂に城を築く。○代 八月、前趙趙襄子に封じ、二月、盛樂に城を築く。○代 九月、前趙趙襄子に封じ、二月、盛樂に城を築く。○代 十月、前趙趙襄子に封じ、二月、盛樂に城を築く。○代 十一月、前趙趙襄子に封じ、二月、盛樂に城を築く。○代 十二月、前趙趙襄子に封じ、二月、盛樂に城を築く。○代</small>									
三五〇	350	349	348	347	346	345	344	343	342	341
	<small>ワルフリスゴット人の僧正となる。 アタナシウスアレクサンドリヤに歸る。 マグネチウス帝號を稱しコンスタンチヌスと號す。</small>									

一〇〇〇、仁德(十六代)	德 仁									
	1000	999	993	997	996	995	994	993	992	991
	28 子庚	27 亥己	26 戌戊	25 酉丁	24 申丙	23 未乙	22 午甲	21 巳癸	20 辰壬	18 卯辛
	王 解 訖									
	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22
新羅	王 原 國 故									
	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
高麗	王 流 比									
	37	36	35	34	33	32	31	30	29	28
百濟	帝 成									
	6	5	4	3	2	康成	9	8	7	6
(東晉)成帝	<small>正月、後趙趙襄子に封じ、二月、盛樂に城を築く。○代 六月、帝即位す。○十月、前趙趙襄子に封じ、二月、盛樂に城を築く。○代 九月、帝即位す。○十月、前趙趙襄子に封じ、二月、盛樂に城を築く。○代 十一月、前趙趙襄子に封じ、二月、盛樂に城を築く。○代 十二月、前趙趙襄子に封じ、二月、盛樂に城を築く。○代 正月、前趙趙襄子に封じ、二月、盛樂に城を築く。○代 二月、前趙趙襄子に封じ、二月、盛樂に城を築く。○代 三月、前趙趙襄子に封じ、二月、盛樂に城を築く。○代 四月、前趙趙襄子に封じ、二月、盛樂に城を築く。○代 五月、前趙趙襄子に封じ、二月、盛樂に城を築く。○代 六月、前趙趙襄子に封じ、二月、盛樂に城を築く。○代 七月、前趙趙襄子に封じ、二月、盛樂に城を築く。○代 八月、前趙趙襄子に封じ、二月、盛樂に城を築く。○代 九月、前趙趙襄子に封じ、二月、盛樂に城を築く。○代 十月、前趙趙襄子に封じ、二月、盛樂に城を築く。○代 十一月、前趙趙襄子に封じ、二月、盛樂に城を築く。○代 十二月、前趙趙襄子に封じ、二月、盛樂に城を築く。○代</small>									
三四〇	340	339	338	337	336	335	334	333	332	331
	<small>コンスタンチヌス二世、アタナシウスにコンスタンチヌスと號す。 アタナシウスの二次配位。 アリウス死す。 コンスタンチヌス大帝死す。三子コンスタンチヌス二世、コンスタンチヌス及コンスタンチヌス帝國を三分す。</small>									

		德 仁									
		1030	1029	1023	1027	1023	1025	1024	1023	10 22	1021
		58	57	56	55	54	53	52	51	50	49
		午庚	巳己	辰戊	卯丁	寅丙	丑乙	子甲	亥癸	戌壬	酉辛
一〇三〇、仁德(十六代)		十月吳國及高麗貢す。			蝦夷反す田道之をきて敗死す。武内宿禰死す(在位二百四十四年)。		五月田道に新羅の國貢を責めしむ。田道新羅に勝ち四邑の民を虜して還る。				
	新羅	王 勿 奈									
		15	14	13	12	11	10	9	8	7	6
	高麗	王 原 國 故									
		40	39	38	37	36	35	34	33	32	31
	百濟	王 古 肖 近									
		25	24	23	22	21	20	19	18	17	16
		突 帝 廢					帝 哀				
		5	4	3	2	和 大	3	2	寧 興	和 隆	5
	(東晉)穆帝、哀帝、廢帝突	八十一月苻堅都に入る前燕四主八十六年にて亡ぶ。	九月桓温前燕兵と枋頭に戦ひ不利。○十二月前燕洛陽を取る。	十二月桓温に誅議を加へ諸侯王の上は置く。	二月前燕太宰慕容恪卒す。○冬代王什翼犍匈奴國を襲つ。	前燕荆州に竊す。○十月會稽王是相となる。	前燕建元。三月帝殂す。○前燕洛陽を陥る。	前燕建元。二月大に戸口を聞す。○前燕苻昌苻南等を陥る。	五月桓温に大司馬、領南事を加ふ。○八月涼の張天錫其君を弑し自立す。	前燕洛陽を攻む七月間を還へす。○前燕主苻堅太皇に臨む。	五月帝殂す。○十月前燕張平を殂す。○前燕四科を擧ぐ。
三三〇	370	369	368	367	366	365	364	363	362	361	
				グナキヌス、父ウァレンチヌキヌスと共に西方の皇帝となる(三八三)。						ユリヤヌス帝と稱す(三三三)コンスタンチヌス死す。	

		德 仁									
		1020	1019	1018	1017	1016	1015	1014	1013	1012	1011
		48	47	46	45	44	43	42	41	40	39
		申庚	未己	午戊	巳丁	辰丙	卯乙	寅甲	丑癸	子壬	亥辛
一〇二〇、仁德(十六代)							九月依彌阿彌古鷹を獻す百濟酒君之を嗣養す(鹿甘部の始)。		三月紀角宿禰を百濟に遣し疆域を分ち産物を録せしむ。	二月皇弟皇孫皇子耶麻呂殺さる。	
	新羅	王 勿 奈					王 解 訖				
		5	4	3	2	1	46	45	44	43	42
	高麗	王 原 國 故									
		30	29	28	27	26	25	24	23	22	21
	百濟	王 古 肖 近									
		15	14	13	12	11	10	9	8	7	6
		帝 穆					帝 穆				
		4	3	2	平 升	12	11	10	9	8	7
	(東晉)穆帝	前燕建元。正月前燕慕容暍平す。○八月謝安を征西司馬とす。	前燕建元。○十二月苻堅前燕の伐ち取預す。○十二月苻堅前燕の伐ち取預す。	前燕建元。○十二月苻堅前燕の伐ち取預す。	前燕建元。○十二月苻堅前燕の伐ち取預す。	前燕建元。○十二月苻堅前燕の伐ち取預す。	前燕建元。○十二月苻堅前燕の伐ち取預す。	前燕建元。○十二月苻堅前燕の伐ち取預す。	前燕建元。○十二月苻堅前燕の伐ち取預す。	前燕建元。○十二月苻堅前燕の伐ち取預す。	前燕建元。○十二月苻堅前燕の伐ち取預す。
三六〇	360	359	358	357	356	355	354	353	352	351	
					ローマの皇帝ユリヤヌス、アレマン及フランク人を敗る(三五九)○アタナシウスの三次配流。	ミラノの宗教會議アリウス派アタナシウス派を斥く。宗教會議アリウス派アタナシウス派を斥く。	帝國の統一、コンスタンチヌス、マグネチヌスを服しローマを統一す。○コンスタンチヌスアタナシウス派を斥く。			マクシムチヌス、コンスタンチヌスに敗る。	

略	雄									
	1130	1129	1128	1127	1126	1125	1124	1123	1122	1121
	14 戊辰	13 己巳	12 庚午	11 辛未	10 壬申	9 癸酉	8 甲戌	7 乙亥	6 丙子	5 丁丑
	二月天皇高城山に遷す皇后従ふ。	三月天皇皇后に實事を勧めしむ。	吉備田原を任那國司とす田原新羅の技工を携ふ。	二月使を吳に遣す○任那日本府の兵船の請にて大に蕃國を破る。	三月紀小弓部臣皇子小孫新羅を討ち小弓部臣皇子を○五月紀大勝往て小弓部臣の兵にて皇子を殺す。	九月身狭青等吳より歸り警を欺す。	七月吳人貴冑百濟より歸化す。	四月再び使を吳に遣す○十月國司御田に金七内裡に權閥を起す。	八月播磨の海賊文石小麻呂を誅す。	正月身狭青等吳より復讐吳織衣冠を從へ○四月根使主罪あり誅す。
新羅	王 悲 慈									
高麗	王 壽 長									
百濟	王 幽 蓋									
	帝 明					帝 武 孝				
	6	5	4	3	2	8	7	6	5	
(宋) 孝武帝、廢帝、明帝	六月魏使を遣す○八月柔然魏を復す魏之を破る。	正月魏太子助其君を試す○五月助其君に伏す○僧法真印度より歸る。	二月魏太子助其君を試す○五月助其君に伏す○僧法真印度より歸る。	二月魏太子助其君を試す○五月助其君に伏す○僧法真印度より歸る。	二月魏太子助其君を試す○五月助其君に伏す○僧法真印度より歸る。	二月魏太子助其君を試す○五月助其君に伏す○僧法真印度より歸る。	二月魏太子助其君を試す○五月助其君に伏す○僧法真印度より歸る。	二月魏太子助其君を試す○五月助其君に伏す○僧法真印度より歸る。	二月魏太子助其君を試す○五月助其君に伏す○僧法真印度より歸る。	二月魏太子助其君を試す○五月助其君に伏す○僧法真印度より歸る。
四七〇	470	469	468	467	466	465	464	463	462	461
			東ローマ帝レオ一世西帝國の援を得てビザンチンに復す。	リキメルアンマウス帝(四七三)を立つ。		セウルス帝死す○リキメル(六七年)帝を立つ○コンスタンチン大の大火。		ビザンチン人イタリヤに遷す。		リキメルマヨリヤス帝を廢しセウルス帝(四六三)を立つ○東ローマ(ゴット)と和す。

一三〇、雄略(二十一代)

新羅

高麗

百濟

(宋) 孝武帝、廢帝、明帝

四七〇

略	九 恭 安 康 雄									
	1120	1119	1118	1117	1116	1115	1114	1113	1112	1111
	4 子庚	3 丑己	2 寅庚	1 卯酉	3 辰酉	2 未乙	1 午甲	42 巳癸	41 辰壬	40 卯辛
	二月天皇高城山に八月河上小野に遷す。		十月天皇吉野宮に幸し御馬廄に穢し穴人部を屠く。	三月神代皇女を皇后とす。	八月九日眉輪天皇を誅す○五月十三日泊瀨皇子眉輪を誅す○平群大連とす。	正月中等姫を皇后とす。	二月皇極天皇皇子押木珠織を誅す○大草香皇子殺さる○古事記云甲午年正月九日恭天皇崩す。	正月十四日帝崩す壽七十八○新羅國使を來甲し又龜人を獻す○二月十四日安康天皇即位(穴穂宮)。		
新羅	王 悲 慈									
高麗	王 祇 訥									
百濟	王 壽 長									
	王 幽 蓋					王 有 毗				
	帝 武 孝					帝 文				
	4	3	2	明大	5	2	建孝	30	29	28
(宋) 文帝、孝武帝(南北朝)	六月魏使を遣す○八月柔然魏を復す魏之を破る。	二月魏太子助其君を試す○五月助其君に伏す○僧法真印度より歸る。	二月魏太子助其君を試す○五月助其君に伏す○僧法真印度より歸る。	二月魏太子助其君を試す○五月助其君に伏す○僧法真印度より歸る。	二月魏太子助其君を試す○五月助其君に伏す○僧法真印度より歸る。	二月魏太子助其君を試す○五月助其君に伏す○僧法真印度より歸る。	二月魏太子助其君を試す○五月助其君に伏す○僧法真印度より歸る。	二月魏太子助其君を試す○五月助其君に伏す○僧法真印度より歸る。	二月魏太子助其君を試す○五月助其君に伏す○僧法真印度より歸る。	二月魏太子助其君を試す○五月助其君に伏す○僧法真印度より歸る。
四六〇	460	459	458	457	456	455	454	453	452	451
				東ローマ帝レオ一世(四七三)帝始てコンスタンチン大の大火。	リキメルマヨリヤス帝を廢しセウルス帝(四六三)を立つ○東ローマ(ゴット)と和す。	リキメルマヨリヤス帝を廢しセウルス帝(四六三)を立つ○東ローマ(ゴット)と和す。	リキメルマヨリヤス帝を廢しセウルス帝(四六三)を立つ○東ローマ(ゴット)と和す。	リキメルマヨリヤス帝を廢しセウルス帝(四六三)を立つ○東ローマ(ゴット)と和す。	リキメルマヨリヤス帝を廢しセウルス帝(四六三)を立つ○東ローマ(ゴット)と和す。	リキメルマヨリヤス帝を廢しセウルス帝(四六三)を立つ○東ローマ(ゴット)と和す。

一三〇、允恭(十九代)安康(二十代)雄略(二十一代)

新羅

高麗

百濟

(宋) 文帝、孝武帝(南北朝)

四六〇

		賢仁			宗顯			寧清			
一一五〇、清寧(二十二代)顯宗(二十四代)仁賢(二十四代)	1150	1149	1148	1147	1146	1145	1144	1143	1142	1141	
	3	2	1	3	2	1	5	4	3	2	
	午庚	巳己	辰戊	卯丁	寅丙	丑乙	子甲	亥癸	戌壬	酉辛	
	二月石上郡舍人を置く。	古事記三巳巳年八月雄略天皇崩す。百二十四。	○正月五日天皇石上廣高宮にて即位。○十月顯宗天皇を葬る。	四月二十五日天皇崩す。壽三十八。○紀大勢任那に據りて反し百濟王に破らる。	豐年にして稻一斛の價銀錢一文(眞幣の丈に見えたる也)。	位○三月朔日天皇近飛鳥八約宮にて即位。○三月朔日曲水宴を設く。	皇女薨す。	○九月十六日天皇崩す。壽四十二。飯豐青皇女政を繼ぐ。○十一月飯豐青皇女薨す。	内附す。	八月天皇親ら因徒を録す。蝦夷軍人内附す。	二月諸國に白髮郡舍人等を置かしむ。
	新羅 王 智 炤										
	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	
	高麗 王 壽 長										
	78	77	76	75	74	73	72	71	70	69	
	百濟 王 城 東										
	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	
(齊) 高帝、武帝(南北朝)											
帝 武											
8	7	6	5	4	3	2	明永	4	3		
七月巴東王子魯伏誅す。○九月魏太后馮氏薨す。○高車使を魏に遣す。	五月南昌公王倫卒す。○十二月齊魏互に修好す。	魏主詳臣に言事せしむ。	正月魏高允卒す。○二月魏師を起す。○八月高車の阿伏至羅王を破る。	正月魏主始て襄陽を服す。○魏戸籍を定む。○四月魏五等の公、魏を削す。○九月魏州郡を分つ。	正月魏高允卒す。○二月魏師を起す。○八月高車の阿伏至羅王を破る。	正月魏高允卒す。○二月魏師を起す。○八月高車の阿伏至羅王を破る。	二月魏高允卒す。○二月魏師を起す。○八月高車の阿伏至羅王を破る。	正月魏高允卒す。○二月魏師を起す。○八月高車の阿伏至羅王を破る。	正月魏高允卒す。○二月魏師を起す。○八月高車の阿伏至羅王を破る。	正月魏高允卒す。○二月魏師を起す。○八月高車の阿伏至羅王を破る。	
490	489	488	487	486	485	484	483	482	481		
四九〇	東ゴート王をリグ大王ケリヤに侵入す。ケリヤ王と戦つて之を降し、ケリヤ王となる(四九三)。										

		略 雄											
一一四〇、雄略(二十一代)清寧(二十二代)	1140	1139	1138	1137	1136	1135	1134	1133	1132	1131	1130	1129	
	1	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	
	申庚	未己	午戊	巳丁	辰丙	卯乙	寅甲	丑癸	子壬	亥辛	戌庚	酉辛	
	位○十月雄略天皇を葬る。	正月十五日天皇聖余聖聖宮にて即位。○十月雄略天皇を葬る。	○九月安政臣等、高麗を襲つ。○八月七日天皇崩す。壽六十二。星川皇子親をして諱に伏す。	○四月安政臣等、高麗を襲つ。○八月七日天皇崩す。壽六十二。星川皇子親をして諱に伏す。	○九月安政臣等、高麗を襲つ。○八月七日天皇崩す。壽六十二。星川皇子親をして諱に伏す。	○九月安政臣等、高麗を襲つ。○八月七日天皇崩す。壽六十二。星川皇子親をして諱に伏す。	○九月安政臣等、高麗を襲つ。○八月七日天皇崩す。壽六十二。星川皇子親をして諱に伏す。	○九月安政臣等、高麗を襲つ。○八月七日天皇崩す。壽六十二。星川皇子親をして諱に伏す。	○九月安政臣等、高麗を襲つ。○八月七日天皇崩す。壽六十二。星川皇子親をして諱に伏す。	○九月安政臣等、高麗を襲つ。○八月七日天皇崩す。壽六十二。星川皇子親をして諱に伏す。	○九月安政臣等、高麗を襲つ。○八月七日天皇崩す。壽六十二。星川皇子親をして諱に伏す。	○九月安政臣等、高麗を襲つ。○八月七日天皇崩す。壽六十二。星川皇子親をして諱に伏す。	○九月安政臣等、高麗を襲つ。○八月七日天皇崩す。壽六十二。星川皇子親をして諱に伏す。
	新羅 王 悲 慈												
	2	1	21	20	19	18	17	16	15	14			
	高麗 王 壽 長												
	68	67	66	65	64	63	62	61	60	59			
	百濟 王 城 東												
	2	1	2	1	2	1	20	19	18	17			
(齊) 明帝、後廢帝、順帝													
帝 高(齊)													
2	元建	2	明昇	4	3	2	徽元	豫泰	7				
○二月魏師を破る。○二月魏僧法秀伏誅す。○魏新律成る。	○二月魏師を破る。○二月魏僧法秀伏誅す。○魏新律成る。	○二月魏師を破る。○二月魏僧法秀伏誅す。○魏新律成る。	○二月魏師を破る。○二月魏僧法秀伏誅す。○魏新律成る。	○二月魏師を破る。○二月魏僧法秀伏誅す。○魏新律成る。	○二月魏師を破る。○二月魏僧法秀伏誅す。○魏新律成る。	○二月魏師を破る。○二月魏僧法秀伏誅す。○魏新律成る。	○二月魏師を破る。○二月魏僧法秀伏誅す。○魏新律成る。	○二月魏師を破る。○二月魏僧法秀伏誅す。○魏新律成る。	○二月魏師を破る。○二月魏僧法秀伏誅す。○魏新律成る。	○二月魏師を破る。○二月魏僧法秀伏誅す。○魏新律成る。	○二月魏師を破る。○二月魏僧法秀伏誅す。○魏新律成る。	○二月魏師を破る。○二月魏僧法秀伏誅す。○魏新律成る。	
480	479	478	477	476	475	474	473	472	471				
四八〇													
東ゴート、バルカン半島を侵す(四八二)。													

一七〇 武烈(二十五代) 繼體(二十六代)	體繼				武烈					
	1170	1169	1168	1167	1166	1165	1164	1163	1162	1161
	4 庚辰	3 己丑	2 戊子	1 丁亥	8 庚辰	7 己丑	6 戊子	5 丁亥	4 丙戌	3 乙酉
		二月使を百濟に遣して伊勢を檢し任那にある者を本國に歸らしむ。	十月武烈天皇を葬る。	二月四日河内權守官に即位〇三月納慶の詔あり。	十二月八日帝崩す壽五十七。	四月百濟朝貢す。	九月小泊瀬合人を置き倭名代とす〇十月百濟朝貢す其使を留めて買とす。			十一月大連大伴室屋をして城を水汲に築かしむ。
新羅	王 證 智									
高麗	王 咨 文									
百濟	王 寧 武									
	帝 武 (梁)									
宋(和帝(南北朝))	9	8	7	6	5	4	3	2	1	監天
	三月帝崩す年にく〇十月大明曆を行ふ。	魏軍三關を取る〇三月魏主魏の侵入を禦す〇十一月魏主魏の兵を禦す。	(北魏永平)正月官品を定め十八班とす〇魏主魏の兵を禦す。	三月魏軍を魏に破る〇十月魏主魏の兵を禦す。	二月魏軍を魏に破る〇四月魏主魏の兵を禦す。	正月魏軍を魏に破る〇四月魏主魏の兵を禦す。	北魏正始九月魏九城を北魏に破る〇十一月魏主魏の兵を禦す。	二月魏軍を魏に破る〇四月魏主魏の兵を禦す。	二月魏軍を魏に破る〇四月魏主魏の兵を禦す。	三月南康王劉義隆を廢し自立す九月南康王下す。
五〇〇	510	509	508	507	506	505	504	503	502	501
			パリシラン王國の首府となる。	ボアチエの戦クローヴス西ゴット人を破る〇五〇八〇トド(首府時代の西ゴット王國ヤセ)					東ローマ・パルシヤと戦て利あらず〇五〇二。	パルシヤ王ヨセフ(五三二)。

一六〇 武賢(二十四代) 武烈(二十五代)	賢仁				武烈					
	1160	1159	1158	1157	1156	1155	1154	1153	1152	1151
	2 辰辰	1 卯己	11 寅戌	10 丑丁	9 子酉	8 亥乙	7 戌甲	6 酉癸	5 申壬	4 未辛
			八月八日天皇崩す壽五十〇十一月平群島反して伏誅す〇十二月武烈天皇泊瀬列城宮に即位。			五穀豐稔し戸口増殖す。	正月皇子小泊瀬稚鸕鷀尊を皇太子とす。	高麗に求めし革工、スルキ、スルキ等來る(熟皮の術起る)。	二月諸國に敵むる佐伯部を求む。	
新羅	王 智 炤									
高麗	王 咨 文									
百濟	王 城 東									
	帝 明									
齊(武帝(南北朝))	2	元永	泰永	4	3	2	11	10	9	帝 武
	一月重行兵を起す。	魏主魏の兵を禦す〇十月魏主魏の兵を禦す。	魏主魏の兵を禦す〇十月魏主魏の兵を禦す。	正月魏主魏の兵を禦す〇八月魏主魏の兵を禦す。	金銀の飾を去らしむ〇二月魏主魏の兵を禦す。	二月魏主魏の兵を禦す〇六月魏主魏の兵を禦す。	七月魏主魏の兵を禦す〇十月魏主魏の兵を禦す。	正月魏主魏の兵を禦す〇七月魏主魏の兵を禦す。	五月魏主魏の兵を禦す〇十二月魏主魏の兵を禦す。	魏主魏の兵を禦す〇十月魏主魏の兵を禦す。
五〇〇	510	499	498	497	496	495	494	493	492	491
	ブルグンド・フランクに朝貢す。			クローヴス・アレマン人を破る〇クローヴス・キリハト教の洗滌を受く。			オストロゴットに東ゴット王國を建設す(五五五)首府クローヴス〇オストロゴット人の建築法をイタリヤに傳ふ〇オストロゴット殺さる。	東ローマ帝マクシミアヌス一世(五二八)帝キリヤノス教を迫害し、マニケイ教を保護す〇フランシスカ・リンドンギヤを滅す。		

		體 繼									
		1190	1189	1188	1187	1186	1185	1184	1183	1182	1181
		24	23	22	21	20	19	18	17	16	15
		戊辰	己巳	庚午	辛未	壬申	癸酉	甲戌	乙亥	丙子	丁丑
一一九〇、 繼體(二十六代)										梁人司馬達等來。	
					六月近江毛野に任部を討しむ筑紫の勢を反して之を遮る。○(古事記)三丁未年四月攝關天皇崩す。						
				十一月物部麁鹿火勢井を誅す勢井曾て攝關を作り石人石種石馬石種石殿石倉を作りて樹つ。							
				三月近江毛野を安羅に遣す。○四月大伴王已能未多子統來朝す。○九月大臣巨勢真人薨す。							
				二月藤原の士を擧げ鴻化流通せよとの詔下る。○九月近江毛野を召還す。							
	新羅	王 興 法									
		17	16	15	14	13	12	11	10	9	8
	高麗	王 藏 安									
		12	11	10	9	8	7	6	5	4	3
	百濟	(王明聖)王 聖 王寧武									
	8	7	6	5	4	3	2	1	22	21	
	帝 武										
	2	通大中	2	通大	7	6	5	4	3	2	
(梁)武帝(南北朝)		正月孤孫國を破き蜀民を養ふ。○柔然可汗魏に降る。○十月魏を二分裂す。	四月高車王肆其王を殺し自立す。○十一月魏正光崩す。○十二月魏正光崩す。○十一月魏正光崩す。○十二月魏正光崩す。	十一月魏正光崩す。○十二月魏正光崩す。○十一月魏正光崩す。○十二月魏正光崩す。	八月高車自立す。○十一月魏の壽陽を取る。	魏を破す。○三月高車王に捨身す。○三月高車王に捨身す。○三月高車王に捨身す。	(北魏永安)二月魏の胡太后其主を弑す。○三月高車王に捨身す。○三月高車王に捨身す。○三月高車王に捨身す。	七月魏に五鉄錐を贈る。○九年文帝崩す。○十月高車王に捨身す。○十月高車王に捨身す。○十月高車王に捨身す。	(北魏建明)三月魏高僧融を討つ。○魏宇文泰征西將軍となす。		
	530	529	528	527	526	525	524	523	522	521	
HEHO		是頃頃ベネクト派起る。○ガガ附近。○東ローマの將ベリヤリス、ペルシヤを敗る。	ユリヤニス法典出づ。	東ローマ帝ユリヤニス一世(五六五)。	是頃頃ベネクト派起る。○ガガ附近。○東ローマの將ベリヤリス、ペルシヤを敗る。						

		體 繼									
		1180	1179	1178	1177	1176	1175	1174	1173	1172	1171
		14	13	12	11	10	9	8	7	6	5
		子庚	亥己	戌庚	酉丁	申丙	未乙	午甲	巳癸	辰壬	卯辛
一一八〇、 繼體(二十六代)											十月都を山背の簡城に遷す。
											十二月大伴金村穗積押山の體を容れ四縣を百濟に割與す。
											六月百濟五經博士段福爾を買す。○百濟伴殿と曰の地を奪ひ新よ。○十二月高車皇子を皇太子とす。
											三月伴殿城を築き狀に備ふ。
											二月物部連百濟の使者を送る伴殿要撃す。○明年俱に歸る。
											九月百濟使來りて賜地を謝し博士高安茂を買して段福爾に代ふ。
											正月都を弟國(山城)に遷す。
新羅	王 證 智										
	7	6	5	4	3	2	1	14	13	12	
高麗	王 藏 安										
	2	1	28	27	26	25	24	23	22	21	
百濟	王 寧 武										
	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	
	帝 武										
	18	17	16	15	14	13	12	11	10		
(梁)武帝(南北朝)		正月魏始て新舞を用ふ。	正月魏始て新舞を用ふ。	正月魏始て新舞を用ふ。	正月魏始て新舞を用ふ。	正月魏始て新舞を用ふ。	正月魏始て新舞を用ふ。	正月魏始て新舞を用ふ。	正月魏始て新舞を用ふ。	正月魏始て新舞を用ふ。	正月魏始て新舞を用ふ。
	520	519	518	517	516	515	514	513	512	511	
五二〇		フランシスコロウイス死す。○子王國を分領す。○サリ法成る。	ペルシヤ王カバダス、カリス、救を奉ず。	僧アオニシス、カリス、層をヨーロッパに傳ふ。	東ローマ帝ユリヤニス一世(五六五)。						

二七〇、推古(三十三代)	古 推									
	1270	1269	1268	1267	1266	1265	1264	1263	1262	1261
	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9
	午庚	巳己	辰戊	卯丁	寅丙	丑乙	子甲	亥癸	戌壬	酉辛
	(政攝) 子 皇 戸 廐									
	二月皇太子斑鳩宮を遷す。○十月新羅征伐を断す。									
	二月末目皇子に新羅を伐たしむ。○十月百濟僧觀勒來りて曆本天文地理等の書を獻ず。									
	二月末目皇子武烈に薨す。○十月冠位十二階を定む。○十二月始太子憲法十七條を撰ぶ。○四月皇朝禮を改む。									
	四月敏作島に銅鑪を六佛像を造らしむ。高麗王金を貢す。○閏七月高麗王臣に禮を著せしむ。○四月文六の金銅佛を元興寺の金堂に置く。									
	七月小野妹子を隋に遣す。○太子法隆寺を造つ。									
四月妹子隋より還る。隋使裴世清來る。○九月妹子再び隋に遣はす。高麗王等八人從ふ。										
九月妹子隋より歸る。										
三月高麗僧曇摩定二人を貢す。○十月新羅征伐入貢す。										
新羅	王 平 眞									
	32	31	30	29	28	27	26	25	24	23
	王 陽 嬰									
高麗	王 武									
	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12
百濟	帝 煬 帝 文									
	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2
(隋)文帝、煬帝	帝 煬 帝 文									
	6	5	4	3	2	業大	4	3	2	壽仁
	五月突厥九萬人降る。○六月遣使風俗を察す。太皇太后崩す。									
	九月突厥入寇。高麗を破る。○九月高麗平す。									
	九月高麗平す。○文中子の獻策。○啓民可汗歸國す。									
	七月太子廣帝を弑す。○八月漢王餘兵を起す。高麗を平す。○十一月洛陽を東京とす。									
	三月通濟渠開鑿を命ず。○五月西苑を築く。○契丹入寇す。之を平す。									
	正月州縣併省。○七月楊素卒す。○始て進士科を置く。○天下の散樂を徴す。									
	四月官制更定。○五月吐谷渾高昌入貢す。○七月長城を築く。○十月裴矩に西域を略せしむ。									
	正月永濟渠を開く。○二月西突厥入貢す。○裴矩歸國を破る。									
民間の兵器を禁ず。○四月西域諸國來朝す。○啓民可汗死す。										
琉球を攻め王を殺す。○十二月牛弘卒す。江都河を穿つ。										
六一〇	610	609	608	607	606	605	604	603	602	601
	東ローマ帝ファカス(六一〇)始り									
	イギリスのセント國王聖ペルセル寺院を造つ。									
	イギリスのセント國王聖ペルセル寺院を造つ。									
	イギリスのセント國王聖ペルセル寺院を造つ。									
	イギリスのセント國王聖ペルセル寺院を造つ。									
	イギリスのセント國王聖ペルセル寺院を造つ。									
	イギリスのセント國王聖ペルセル寺院を造つ。									
	イギリスのセント國王聖ペルセル寺院を造つ。									
	イギリスのセント國王聖ペルセル寺院を造つ。									

二六〇、崇峻(三十二代)	古 推 峻 崇										
	1260	1259	1258	1257	1256	1255	1254	1253	1252	1251	
	8	7	6	5	4	3	2	1	5	4	
	申庚	未己	午戊	巳丁	辰丙	卯乙	寅甲	丑癸	子壬	亥辛	
	(政攝) 子 皇 戸 廐										
	十一月法興寺成る。										
	四月百濟の王子阿佐來朝し方物を上る。										
	四月吉士等金羅羅より歸りて國を獻ず。										
	九月百濟僧觀勒羊白雄等を獻ず。										
	二月新羅征伐を断す。○新羅征伐討軍に伏誅し又反く。										
新羅	王 平 眞										
	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	
	王 陽 嬰										
	高麗	王 德 威									
		11	10	9	8	7	6	5	4	3	2
	百濟	帝 文									
		1	1	1	44	43	42	41	40	39	38
	(隋)文帝	帝 文									
		20	19	18	17	16	15	14	13	12	11
		二月劉焯を荊州刺史とす。○八月王瑒を殺す。									
○十二月遣使均田す。											
二月諱諱の議を禁ず。○突厥突利可汗の請婚を許す。											
四月新羅を行ふ。○六月公卿以下に職田を給す。											
正月東遼東山を祀る。○二月天下の兵器を收む。○三月仁壽宮成る。											
六月工商の仕進を止む。○光化公主を吐谷渾に嫁はす。											
二月南軍を平す。○四月新羅を討つ。○安義公主突厥に嫁す。											
二月突厥を伐つ。○八月高麗を平す。○十月義成公主を突厥啓民可汗に嫁はす。											
十月太子勇を殺す。史萬績を殺す。○十二月隋使裴矩を殺す。(隋書云、倭國の使者到る。)											
六〇〇	600	599	598	597	596	595	594	593	592	591	
	オガスタン、ローマ法王グレゴリーの命を奉じ始めてイギリス國に布教す。										

二二九〇 舒 舒明(三十三代)	古 推									
	1290	1289	1288	1287	1286	1285	1284	1283	1282	1281
2 庚辰	1 己巳	36 戊子	35 丁亥	34 丙戌	33 乙酉	32 甲申	31 癸未	30 壬午	29 辛巳	28 庚辰
八月大上御田鎌等御遷日遷る。十月飛鳥岡本宮に遷る。	正月四日天皇即位。四月田部連を掖致に遣す。翌年九月遷る。	三月日始て史に見ゆ。是月七日天皇崩す。七十五〇蝦夷詔を續て田部連を立つ。		五月藤原氏子死す。子蝦夷大臣となる。	正月高麗王僧惠灌を貢す。	四月僧正僧都及法頭を置き僧尼を尼數一千三百八十五人。四十六僧尼を檢校す。〇是年天下の寺數四十六僧尼を檢校す。	七月新羅任那朝貢す。交那に修學せし僧惠灌等歸朝す。			
新羅	王 平 眞									
高麗	王 留 榮									
百濟	王 武									
(唐)高祖太宗	宗 太					祖 高				
	4	3	2	觀貞	9	8	7	6	5	4
630	629	628	627	626	625	624	623	622	621	
如臨幸す。〇十一月魏背利を除く。高祖王入朝す。	二月李靖突厥を破る。〇三月吐魯番を平す。〇八月高祖崩す。太子李承乾を立す。〇八月八月高祖崩す。太子李承乾を立す。〇八月八月高祖崩す。太子李承乾を立す。	正月高祖崩す。太子李承乾を立す。〇八月八月高祖崩す。太子李承乾を立す。	正月高祖崩す。太子李承乾を立す。〇八月八月高祖崩す。太子李承乾を立す。	正月高祖崩す。太子李承乾を立す。〇八月八月高祖崩す。太子李承乾を立す。	正月高祖崩す。太子李承乾を立す。〇八月八月高祖崩す。太子李承乾を立す。	正月高祖崩す。太子李承乾を立す。〇八月八月高祖崩す。太子李承乾を立す。	正月高祖崩す。太子李承乾を立す。〇八月八月高祖崩す。太子李承乾を立す。	正月高祖崩す。太子李承乾を立す。〇八月八月高祖崩す。太子李承乾を立す。	正月高祖崩す。太子李承乾を立す。〇八月八月高祖崩す。太子李承乾を立す。	正月高祖崩す。太子李承乾を立す。〇八月八月高祖崩す。太子李承乾を立す。
六三〇	七月初十六日マホメト、マカよりメダナに出奔す(一三三)〇ヘラクリス親ら將としてペルシヤを伐つ。ヘラクリス、アルメニアに入り、コスロ二世退く。									

二二八〇 推古(三十三代)	古 推									
	1280	1279	1278	1277	1276	1275	1274	1273	1272	1271
28 辰庚	27 卯己	26 寅戊	25 丑丁	24 子丙	23 亥乙	22 戌甲	21 酉癸	20 申壬	19 未辛	18 辰庚
(政攝)子皇戸鹿										
皇太子及馬子等に詔して天皇記號を撰ばしむ。	皇太子及馬子等に詔して天皇記號を撰ばしむ。	皇太子及馬子等に詔して天皇記號を撰ばしむ。	皇太子及馬子等に詔して天皇記號を撰ばしむ。	皇太子及馬子等に詔して天皇記號を撰ばしむ。	皇太子及馬子等に詔して天皇記號を撰ばしむ。	皇太子及馬子等に詔して天皇記號を撰ばしむ。	皇太子及馬子等に詔して天皇記號を撰ばしむ。	皇太子及馬子等に詔して天皇記號を撰ばしむ。	皇太子及馬子等に詔して天皇記號を撰ばしむ。	皇太子及馬子等に詔して天皇記號を撰ばしむ。
新羅	王 平 眞									
高麗	王 留 榮									
百濟	王 武									
(唐)高祖太宗	祖 高(唐)					帝 煬				
	3	2	德武	寧義	12	11	10	9	8	7
620	619	618	617	616	615	614	613	612	611	
二月高麗征伐の兵を起す。〇併監起す。	正月高麗征伐の兵を起す。〇併監起す。	正月高麗征伐の兵を起す。〇併監起す。	正月高麗征伐の兵を起す。〇併監起す。	正月高麗征伐の兵を起す。〇併監起す。	正月高麗征伐の兵を起す。〇併監起す。	正月高麗征伐の兵を起す。〇併監起す。	正月高麗征伐の兵を起す。〇併監起す。	正月高麗征伐の兵を起す。〇併監起す。	正月高麗征伐の兵を起す。〇併監起す。	正月高麗征伐の兵を起す。〇併監起す。
六二〇	コスロ二世東ローマ領シテ、エジプト及小アジアを略す(一三六)。									

一三〇〇 新羅	德 孝 (帝女) 極皇 明許									
	1310	1309	1308	1307	1306	1305	1304	1303	1302	1301
高麗	維白	5	4	3	2	化大	3	2	1	13
	戊辰	酉巳	申戊	未丁	午丙	巳乙	辰甲	卯癸	寅壬	丑辛
百濟	主女德眞 王女德善									
	4	3	2	1	15	14	13	12	11	10
(唐)太宗、高宗	王 藏 寶									
	9	8	7	6	5	4	3	2	1	24
六五〇	王 慈 義									
	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
六五〇	宗高 宗 太									
	650	649	648	647	646	645	644	643	642	641
六五〇	徽永									
	23	22	21	20	19	18	17	16	15	
<p>十月九日天皇崩す壽四十九。 正月十五日天皇即位○百濟新羅國 大陵小陵と云ふ。 四月筑紫太守百濟王子の來朝を奏 す飛鳥板蓋新宮に遷す○十一月入 鹿山背大兄王を害す。 正月入鹿其家を宮門其男女を王子 と稱す。 六月入鹿鹿野に伏す是月十四日 天皇受禪中大兄皇子は皇太子とし 左右大臣内臣國博士を置く。 前年難波長柄野場に遷都○正月改 新の詔を宣ふ○八月新に百官設 是年七色十三階の冠を削り又淨足 櫛を造り櫛戸を置く。 四月古冠を罷む○是年磐舟櫛を治 りて蝦夷に備へ起及伊瀨の民を櫛 戸とす。 二月冠位十九階を削り八省百官を 置く○三月阿倍大臣薨じ藤原石川 麻呂自裁す。 二月十五日改元改元の地○十月 大六個備儀扶持八部等四十六儀を 造る。</p>										

一三〇〇 新羅	明 舒									
	1300	1299	1298	1297	1296	1295	1294	1293	1292	1291
高麗	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3
	子庚	亥己	戌戊	酉丁	申丙	未乙	午甲	巳癸	辰壬	卯辛
百濟	主女德善									
	9	8	7	6	5	4	3	2	1	53
(唐)太宗	王 留 榮									
	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14
六四〇	王 武									
	41	40	39	38	37	36	35	34	33	32
六四〇	宗 太									
	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5
<p>八月張高古を殺す○十一月林 邑新羅入貢す○大基寺を立つ ○十二月唐國內附を求む。 正月唐使封禪を請ふ魏徵諫止 す○三月三師官を置く。 正月七徳九功の舞を奏す○死 囚を赦す○十一月長孫無忌を 司空とす。 正月唐使大使を遣す○吐蕃 入貢す○阿羅本長教を唐に傳 ふ。 正月民貢を九等に分つ○五月 高麗相す○李靖吐谷渾を破る。 正月突厥阿史那社蘭來降す○ 上書告許者を禁ず○十二月宋 俱波首領入貢す。 正月律令を定む○二月新羅を 行ふ○十月武氏を才人とす。 南卒す○十一月唐營飛驒を置 く。 正月王珪卒す○三月羅封刺史 を伴む○七月李思摩を突厥可 汗とす○十二月高昌を伐つ○ 五月侯君集高昌を破る○服制 更定○孔穎達等に五經疏を定 めしむ。</p>										

		天										明齊
		1330	1329	1328	1327	1326	1325	1324	1323	1322	1321	7
		9	8	7	6	5	4	3	2	1	7	酉辛
		庚午	己巳	戊辰	丁卯	丙寅	乙丑	甲子	癸亥	壬戌	辛酉	
一三三〇、 齊明(三十七代) 天智(三十八代)	新羅	正月皇師西征〇五月耽羅始て不貢す〇七月廿四日天皇親會后に崩す〇六十八、皇太子額田王即位										
	高麗	三月高麗の攻撃を拒れ救を乞ふ〇五月阿曇比羅夫等率兵を百濟に送り其位立つ〇八月我兵唐兵と戦〇九月百濟朝貢す〇三月上毛野稚子等率兵を唐兵と戦〇八月我兵唐兵と戦〇九月百濟朝貢す〇三月上毛野稚子等率兵を唐兵と戦〇八月我兵唐兵と戦〇九月百濟朝貢す										
百濟	高麗	三月高麗の攻撃を拒れ救を乞ふ〇五月阿曇比羅夫等率兵を百濟に送り其位立つ〇八月我兵唐兵と戦〇九月百濟朝貢す〇三月上毛野稚子等率兵を唐兵と戦〇八月我兵唐兵と戦〇九月百濟朝貢す										
	百濟	三月高麗の攻撃を拒れ救を乞ふ〇五月阿曇比羅夫等率兵を百濟に送り其位立つ〇八月我兵唐兵と戦〇九月百濟朝貢す〇三月上毛野稚子等率兵を唐兵と戦〇八月我兵唐兵と戦〇九月百濟朝貢す										
六七〇	高麗	三月高麗の攻撃を拒れ救を乞ふ〇五月阿曇比羅夫等率兵を百濟に送り其位立つ〇八月我兵唐兵と戦〇九月百濟朝貢す〇三月上毛野稚子等率兵を唐兵と戦〇八月我兵唐兵と戦〇九月百濟朝貢す										
	高麗	三月高麗の攻撃を拒れ救を乞ふ〇五月阿曇比羅夫等率兵を百濟に送り其位立つ〇八月我兵唐兵と戦〇九月百濟朝貢す〇三月上毛野稚子等率兵を唐兵と戦〇八月我兵唐兵と戦〇九月百濟朝貢す										

		明齊										德孝		
		1320	1319	1318	1317	1316	1315	1314	1313	1312	1311	3	2	1
		6	5	4	3	2	1	5	4	3	2	亥辛	子壬	丑癸
		申庚	未己	午戊	巳丁	辰丙	卯乙	寅甲	丑癸	子壬	亥辛			
一三三〇、 齊明(三十七代) 齊明(三十六代)	新羅	七月吐火羅人南海に漂着す。〇九月麻葉積等を高麗に遣る。〇正月左大臣百濟使古高麗を討つ〇四月阿曇比羅夫等率兵を百濟に遣り其位立つ〇八月我兵唐兵と戦〇九月百濟朝貢す〇三月上毛野稚子等率兵を唐兵と戦〇八月我兵唐兵と戦〇九月百濟朝貢す												
	高麗	三月高麗の攻撃を拒れ救を乞ふ〇五月阿曇比羅夫等率兵を百濟に送り其位立つ〇八月我兵唐兵と戦〇九月百濟朝貢す〇三月上毛野稚子等率兵を唐兵と戦〇八月我兵唐兵と戦〇九月百濟朝貢す												
百濟	高麗	三月高麗の攻撃を拒れ救を乞ふ〇五月阿曇比羅夫等率兵を百濟に送り其位立つ〇八月我兵唐兵と戦〇九月百濟朝貢す〇三月上毛野稚子等率兵を唐兵と戦〇八月我兵唐兵と戦〇九月百濟朝貢す												
	百濟	三月高麗の攻撃を拒れ救を乞ふ〇五月阿曇比羅夫等率兵を百濟に送り其位立つ〇八月我兵唐兵と戦〇九月百濟朝貢す〇三月上毛野稚子等率兵を唐兵と戦〇八月我兵唐兵と戦〇九月百濟朝貢す												
六六〇	高麗	三月高麗の攻撃を拒れ救を乞ふ〇五月阿曇比羅夫等率兵を百濟に送り其位立つ〇八月我兵唐兵と戦〇九月百濟朝貢す〇三月上毛野稚子等率兵を唐兵と戦〇八月我兵唐兵と戦〇九月百濟朝貢す												
	高麗	三月高麗の攻撃を拒れ救を乞ふ〇五月阿曇比羅夫等率兵を百濟に送り其位立つ〇八月我兵唐兵と戦〇九月百濟朝貢す〇三月上毛野稚子等率兵を唐兵と戦〇八月我兵唐兵と戦〇九月百濟朝貢す												

三三〇	(帝女)統持				天					武
	1350	1349	1348	1347	1346	1345	1344	1343	1342	
4	3	2	1*	鳥	13	12	11	10	9	
庚寅	巳丑	戌子	丁亥	丙戌	乙酉	甲申	癸未	壬午	辛巳	
<p>三月草壁皇子を皇太子とし萬機を攝せしむ○三月 八月多羅地を地盤とする 三月城部石積等に新字四十四卷を撰せしむ○四 月男女結髪せしむ○八月諸國の制を定む○四 月大津皇子に朝政を賜かしむ○四月朝政を用 ひ銀錢使用を禁ず○十一月諸國に詔し陣法を習 はしむ○十二月諸國の禮を定む 四月高向等を新羅に遣はし○十月諸姓を眞人朝 臣宿禰等八等とす○大養手等を取羅 に遣はす 正月爵位六十階を定む○三月諸國每家佛舎を作 り佛像及經を置かしむ○九月諸國の政治を巡察 せしむ○十一月武吹輪加等私藏を禁ず 六月草壁皇子を藤原社に納む○七月廿日建元○九 月九日天皇崩御六十五○十月大津皇子に死を 賜ふ 九月新羅王子等國政を請ひ且物を獻げ○十二月 天皇の國忌齋を崇福寺に設く 六月天下今年調賦の半を免ず○八月耽羅州首す ○十二月蝦夷男女二百十三人を獲し位を授く 二月草壁皇子崩御(年一八)○六月撰言司を置 き令二十四卷を撰つ○閏八月諸國兵士に 武藝を習はしむ○十二月變六を廢禁す 正月朔日天皇即位○二月新羅國化人を武藏に置 く○十一月始て元曆曆儀風俗を行ふ</p>										
(唐)高宗(中宗(周)則天武后)										
宗 中										
7	6	5	4	3	2	聖嗣	道弘	淳永	耀開	
<p>九月裴行儉突厥阿史那伏念を討降 す 四月裴行儉卒す○王方翼突厥を平 ぐ○薛仁貴突厥可汗骨篤斤伽を入寇 を破る 五月突厥入寇す○十二月帝殂す 睿宗文明○太后光宅○二月太后帝 を廢す○九月太后武氏五廟を立 つ○李敬業兵を起し敗死す 太后垂拱○三月太后帝を房州に遷 し又垂拱格を頒つ○七月太后僧懷 義を白馬寺主とす 正月太后稱制す○三月太后銅匱を 置き帝を尊く 七月突厥入寇す○太后御史監軍を 罷む 六月狄仁傑奏して淫祠を毀つ○八 月太后大に唐宗室を殺す 太后永昌○太監自中興と名け詔を 制と改む○唐宗室の屬籍を除く 太后天授○太后始て唐室を誅す○ 九月武氏國號を周と改め帝を稱す○ 十月西突厥内地に入居す</p>										
690	689	688	687	686	685	684	683	682	681	
<p>東ローマ帝ユスティニアヌス一世(六九五) フランシ王国の宮家ビセン王国の全權を握 る</p>										

萬葉集引日本紀持統天皇元年を以て朱鳥元年となし以下數へて八年に至る

三四〇	天				武				文弘	智天
	1340	1339	1338	1337	1336	1335	1334	1333		
8	7	6	5	4	3	2	1	1*	10	
辰庚	卯巳	寅辰	丑丁	子丙	亥乙	戌甲	酉癸	申壬	未辛	
<p>正月大友皇子を始て太政大臣とす又冠位序度 ○十二月下大友皇子○十月大友皇子を皇太子とす ○十二月三日天皇崩御四十六 六月大津皇子を擧ぐ壬申の亂○七月廿三 日天皇崩御二十五(白鳳元年) 二月廿七日天皇飛鳥淨御原宮に即位、皇極阿閉 皇女を皇后とす○三月一切經を河原寺に寫す○ 五月人材登庸を詔す 三月對馬より白銀出づ○八月石上神宮の神寶を 理む 正月始て古風を興す○四月酒造を制し榎申 機を禁じ牛馬飼犬養を食するを禁ず○十月諸王 以下初位以上各兵を備へしむ 八月放生を詔す○十一月新羅朝貢、甯州人之に 從ひ來る 二月多羅島人を擧す○八月前羅王子入貢す 十月文武官の考績進階の制を定む 八月諸氏に女を貢せしむ○十月僧尼の服色を制 す○十一月田山大江山の二國を置き難波に羅 城を築く 五月始て金光明經を宮中及諸寺に説かしむ○十 一月藥師寺を建つ新羅人貢す</p>										
(唐)高宗										
宗 高										
20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	
隆永	麟調	3	2	鳳儀	2	元上	4	3	2	
<p>僧徒淨求經の爲天堂に赴く 二月吐谷渾を鄯州に徙す○四月吐 蕃入貢す○八月許敬宗卒す 三月許敬宗等の讞不詳多きを以て 劉仁軌に國史を修改せしむ 正月劉仁軌に新羅を伐たしわ○八 月帝を天后と稱す○劉仁軌を 孫思邈を召す 二月劉仁軌大に新羅を破る○八月 載至劉仁軌左右僕射となる 閏三月吐蕃入貢す○九月狄仁傑を 侍御史とす○後漢書の注成る 二月高麗を朝鮮王とし扶餘城を帶 方王とす○十二月吐蕃を伐つ○是 年安東都護府を遼東に移す 正月百官四男則天武后に朝す○九 月李敬玄吐蕃と戰ひ敗績す 二月吐蕃贊普死す○六月裴行儉を 遣し波斯王を立つ 三月裴行儉突厥を討平す○七月吐 蕃寇す○八月太子賢を廢す</p>										
630	679	678	677	676	675	674	673	672	671	
<p>東ローマサラセンと和す ブルガリア王國創始 コンスタンチノールの宗教會議(六八二)第六 次宗教會議 サセン人コンスタンチノールを圍む(六七七) ローマガリシヤ火を以て抗戦す</p>										

日本紀壬申の年を以て天武天皇元年とす

1370	(帝女)明元			武			文		
	3	2	銅和	4	3	2	雲慶	3	2
3	2	銅和	4	3	2	雲慶	3	2	寶大
成庚	酉己	由成	未丁	午丙	巳乙	辰甲	卯癸	寅壬	丑辛
二月守山戸を置き伐木を禁ず。三月平城に遷都す。○九月銀錢通用を禁ず。	正月銀錢の私鑄を禁ず。○三月蝦夷を討たしむ。○八月藤原兼人百八十餘人朝す。	正月武蔵和銅を鑄す。○三月蝦夷を討たしむ。○八月藤原兼人百八十餘人朝す。	二月武蔵和銅を鑄す。○三月蝦夷を討たしむ。○八月藤原兼人百八十餘人朝す。	二月神皇の食封を定む。○八月美努神皇を新羅に遣す。○九月田祖法を定む。○十月十五日天皇崩す。○二十五日元明天皇即位。○是月授刀舍人寮を置。○十二月孝徳天皇の詔あり。	五月忍壁親王薨す。○九月神皇親王知太政官事となる。○十月新羅朝貢す。	正月百官職伏の禮を停む。○四月諸國の印を鑄る。○五月十日元元。○七月粟田真人唐より還る。	正月俊を請道に遣し政績を察し冤枉を理せしむ。○忍壁親王を太政官事とす。	二月始て新羅を討つ。○三月對馬金を貢す。○是月廿一日改元。○八月大寶律令成る。○明法博士を六道に遣はし新令を講せしむ。○此頃創工天原あり。	二月始て新羅を討つ。○三月對馬金を貢す。○是月廿一日改元。○八月大寶律令成る。○明法博士を六道に遣はし新令を講せしむ。○此頃創工天原あり。
新羅 王 德 聖									
9	8	7	6	5	4	3	2	1	11
(唐)中宗(睿宗(周)則天武后)									
710	709	708	707	706	705	704	703	702	701
六月皇后韋氏中宗を弑し温王重茂を立つ。○李隆基之を廢して帝を立つ。○九月狄仁傑卒す。○十月周正を用ふ。	五月鄭愨洛陽を流す。	四月修文館學士を置。○七月始て入封。○七月始て除官す。○十一月突厥を討つ。	七月太子武三思を誅して致死す。	二月十道巡察使を置。○三月大に國外官を置。○七月張柬之等武三思に殺さる。○十二月突厥寇す。	正月洛陽東之等兵を擧ぐ張昌宗等伏誅し帝復位す。○二月國號を復す。○十一月武后崩す。	四月復加尼に謀り大像を作。○十月張柬之等武三思を誅す。○十二月張昌宗を誅す。○二月國號を復す。○十一月武后崩す。	九月魏元忠張柬之を殺す。○吐蕃賀正。○張柬之等兵を擧ぐ張昌宗等伏誅し帝復位す。○二月國號を復す。○十一月武后崩す。	周武后を殺す。○十月吐蕃を破る。	太后長安に遷す。○恒東宮に即位を上疏す。
七二〇									

武 文			(帝女)統 持							
1360	1359	1358	1357	1356	1355	1354	1353	1352	1351	
4	3	2	1	10	9	8	7	6	5	
子庚	亥己	戌戊	酉丁	申丙	未乙	午甲	巳癸	辰壬	卯辛	
三月僧道照。○年十二火葬を以て葬る。○火葬の地を定めしむ。○六月刑部卿王福原不比等等に律令を撰定せしむ。○十月製衣冠司を置。○十月十月十日天皇即位。○十月新羅朝貢す。	四月新羅に人々遣す。○七月官法を制し博戲遊手を禁ず。○十月藥師寺成る。○十二月對馬に金鑄を治せしむ。	五月役小角を伊豆に流す。○七月を禰夜久菴美度感の人來貢す。○是感始て通す。	八月朔日持統天皇即位して太上天皇と稱す。○八月天皇の始。○是日文武天皇即位。○十月新羅朝貢す。	三月僧道照。○年十二火葬を以て葬る。○火葬の地を定めしむ。○六月刑部卿王福原不比等等に律令を撰定せしむ。○十月製衣冠司を置。○十月十月十日天皇即位。○十月新羅朝貢す。	三月新羅王子來りて國政を請ふ。○五月軍人の相繼を觀る。○九月小野毛野等を新羅に遣る。	三月大宰府を鑄錢官に拜す。○十二月藤原官に遷る。○左右京坊を置。○十二月藤原官に遷る。○左右京坊を置。	正月百姓は黃衣收弊は息衣を服せしむ。○三月諸國に奉獻無等するしむ。○天皇多武峰に幸す。○十二月諸國に陣法を習はしむ。	正月百姓は黃衣收弊は息衣を服せしむ。○三月諸國に奉獻無等するしむ。○天皇多武峰に幸す。○十二月諸國に陣法を習はしむ。	閏五月僧道成始て鉛粉を製す。唐使郭務悺が造る佛像を上りしむ。	正月親王女王宮人等に位を授く。○四月神免收弊を新羅に關する詔あり。○八月詔して十八氏の墓記を上りしむ。○十月陵戸の令を撰す。
新羅 王 昭 孝										
9	8	7	6	5	4	3	2	1	11	
(唐)中宗(周)則天武后										
17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	
太后長安に遷す。○恒東宮に即位を上疏す。	太后長安に遷す。○恒東宮に即位を上疏す。	太后長安に遷す。○恒東宮に即位を上疏す。	太后長安に遷す。○恒東宮に即位を上疏す。	太后長安に遷す。○恒東宮に即位を上疏す。	太后長安に遷す。○恒東宮に即位を上疏す。	太后長安に遷す。○恒東宮に即位を上疏す。	太后長安に遷す。○恒東宮に即位を上疏す。	太后長安に遷す。○恒東宮に即位を上疏す。	太后長安に遷す。○恒東宮に即位を上疏す。	
七二〇										

1390	武 聖					(帝女)正元				
	2 午庚	平天 巳己	5 辰戌	4 卯丁	3 寅丙	2 丑乙	神 子甲	7 亥癸	6 戌壬	5 酉辛
四月諸國に力田を擧げしむ。六月方國を置く。○十二月七日元明上皇崩。○十一月給て三聖廟守。	二月學者二十三人に賜田。○七月備前守の請。○八月備前守の請。○十一月女醫博士を置く。	四月田崎開闢を勸む。三世一身法。○七月太安麻呂卒。○八月新羅朝貢。	二月四日受禪即位。改元。○四月蝦夷の反を征せしむ。○十一月五位以上及當者に五葉丹を許す。○是年多賀城を置く。	九月三千人を出家せしむ。○十一月唐より柑子を齎せしむ。○はに位を授く。	六月新羅朝貢す。○是年行基山崎の橋を造る。諸國疫病流行す。	二月使を遣し諸國の政績を巡察す。○三月大和長谷寺を造る。○國養老五年。○十二月朔海使入京す。	正月渤海使朝貢す。○九月皇太子基王薨す。○十月加賀國朝貢す。○是年始めて進士を試む。	二月左大臣長屋王に死を賜ふ。○八月五日改元。○元備前守光明子に立す。○是年大安寺を平城に遷す。	四月興福寺塔立。皇后宮職に施藥院を置く。○九月親生聖勳を令す。○此頃迄藤原未だ皇田制行はれず。	聖武(四十五代) 聖武(四十五代) 聖武(四十五代) 聖武(四十五代)
新羅										
29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	
12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	
海潮										
宗 玄										
18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	
六月養父丹を討つ。○十月吐蕃入貢す。	八月帝の生日を千秋節とす。○調給籍せしむ。	八月帝の生日を千秋節とす。○調給籍せしむ。	八月帝の生日を千秋節とす。○調給籍せしむ。	八月帝の生日を千秋節とす。○調給籍せしむ。	八月帝の生日を千秋節とす。○調給籍せしむ。	八月帝の生日を千秋節とす。○調給籍せしむ。	八月帝の生日を千秋節とす。○調給籍せしむ。	八月帝の生日を千秋節とす。○調給籍せしむ。	八月帝の生日を千秋節とす。○調給籍せしむ。	八月帝の生日を千秋節とす。○調給籍せしむ。
(唐)玄宗										
730	729	728	727	726	725	724	723	722	721	
東ローマ領内の偶像崇拜禁止。○法王グレゴリー一世を破門す。										
七三〇										

(帝女)正元					(帝女)明元					
1380	1379	1378	1377	1376	1375	1374	1373	1372	1371	
4 申庚	3 未己	2 午戊	老 巳丁	2 辰丙	龜 卯乙	7 寅甲	6 丑癸	5 子壬	4 亥辛	
正月親政津輕の津司等に缺編の風俗を觀せしむ。○二月奉人反す。○五月奉人親王日本書記を上る。○八月不比等薨す(年六二)。	二月始めて右様せしむ。粟田真人薨す。○七月始めて按察使を置く。○十二月始めて婦女の服制を定む。	四月和泉監を置く。○八月志貴親王薨す。多治比縣守を遣唐使とす。	四月和泉監を置く。○八月志貴親王薨す。多治比縣守を遣唐使とす。	四月和泉監を置く。○八月志貴親王薨す。多治比縣守を遣唐使とす。	四月和泉監を置く。○八月志貴親王薨す。多治比縣守を遣唐使とす。	四月和泉監を置く。○八月志貴親王薨す。多治比縣守を遣唐使とす。	四月和泉監を置く。○八月志貴親王薨す。多治比縣守を遣唐使とす。	四月和泉監を置く。○八月志貴親王薨す。多治比縣守を遣唐使とす。	四月和泉監を置く。○八月志貴親王薨す。多治比縣守を遣唐使とす。	
新羅										
19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	
2	仁武 安王	6	5	4	3	2	榮高 麗王			
海潮										
宗 睿										
8	7	6	5	4	3	2	元開	極太	2	
正月末羅國顯能む。○十一月突厥寇す。○天竺より不空三藏至る。	突厥施謀を中願可汗とす。	正月懸鐘を禁ず。○加賦を官俸に給す。○吐蕃和を請ふ。	十二月護國將軍となる。	思訓武衛將軍となる。	六月太上皇崩す。成貞固突厥默噠を斬り降る。○天竺の無畏三藏來る。	九月始めて特置官を置く。○西域八國降を請ふ。	正月左右教坊を置く。僧尼を沙汰す。○七月珠玉錦繡を殿前に焚く。○十二月幽州節度使路大使を置く。	大祥雲を勸導郡王とす。○七月太平公主謀逆死を賜ふ。○高力士を將軍とす。○十二月官名を改む。	四月政事皆太子の裁分を取る。○六月十月按察使を置く。	四月政事皆太子の裁分を取る。○六月十月按察使を置く。
(唐)睿宗,玄宗										
720	719	718	717	716	715	714	713	712	711	
	サラセン人ナルボヌヌを取る。		サラセン人ナルボヌヌを取る。		サラセン人ナルボヌヌを取る。		サラセン人ナルボヌヌを取る。		サラセン人ナルボヌヌを取る。	
七二〇										

1410	1409	1408	1407	1406	1405	1404	1403	1402	1401	武 聖	
										2	13
庚辰	己未	戊子	丁未	丙戌	乙酉	甲申	癸未	壬午	辛巳	20	13
二月、大養徳寺仁大宮にて朝賀を行ふ。○三月、國司に國分寺を建てしむ。○八月、平城の二市を新築に修す。	二月、大養徳寺仁大宮にて朝賀を行ふ。○三月、國司に國分寺を建てしむ。○八月、平城の二市を新築に修す。	二月、大養徳寺仁大宮にて朝賀を行ふ。○三月、國司に國分寺を建てしむ。○八月、平城の二市を新築に修す。	二月、大養徳寺仁大宮にて朝賀を行ふ。○三月、國司に國分寺を建てしむ。○八月、平城の二市を新築に修す。	二月、大養徳寺仁大宮にて朝賀を行ふ。○三月、國司に國分寺を建てしむ。○八月、平城の二市を新築に修す。	二月、大養徳寺仁大宮にて朝賀を行ふ。○三月、國司に國分寺を建てしむ。○八月、平城の二市を新築に修す。	二月、大養徳寺仁大宮にて朝賀を行ふ。○三月、國司に國分寺を建てしむ。○八月、平城の二市を新築に修す。	二月、大養徳寺仁大宮にて朝賀を行ふ。○三月、國司に國分寺を建てしむ。○八月、平城の二市を新築に修す。	二月、大養徳寺仁大宮にて朝賀を行ふ。○三月、國司に國分寺を建てしむ。○八月、平城の二市を新築に修す。	二月、大養徳寺仁大宮にて朝賀を行ふ。○三月、國司に國分寺を建てしむ。○八月、平城の二市を新築に修す。	二月、大養徳寺仁大宮にて朝賀を行ふ。○三月、國司に國分寺を建てしむ。○八月、平城の二市を新築に修す。	二月、大養徳寺仁大宮にて朝賀を行ふ。○三月、國司に國分寺を建てしむ。○八月、平城の二市を新築に修す。
										王 德 景	
										9	5
										宗 女	
										9	29
										8	29
										7	29
										6	29
										5	29
										4	29
										3	29
										2	29
										1	29
										29	29
										天 寶	
										750	741
										749	741
										748	741
										747	741
										746	741
										745	741
										744	741
										743	741
										742	741
										741	741

二四一〇 (天平・天平感寶・天勝寶)
 聖武(四十五代)孝謙(四十六代)

新羅
 海潮

(唐)玄宗

七五〇

二月、大養徳寺仁大宮にて朝賀を行ふ。○三月、國司に國分寺を建てしむ。○八月、平城の二市を新築に修す。

1400	1399	1398	1397	1396	1395	1394	1393	1392	1391	武 聖	
										12	3
辰庚	卯己	寅戊	丑丁	子丙	亥乙	戌甲	酉癸	申壬	未辛	12	3
二月、大養徳寺仁大宮にて朝賀を行ふ。○三月、國司に國分寺を建てしむ。○八月、平城の二市を新築に修す。	二月、大養徳寺仁大宮にて朝賀を行ふ。○三月、國司に國分寺を建てしむ。○八月、平城の二市を新築に修す。	二月、大養徳寺仁大宮にて朝賀を行ふ。○三月、國司に國分寺を建てしむ。○八月、平城の二市を新築に修す。	二月、大養徳寺仁大宮にて朝賀を行ふ。○三月、國司に國分寺を建てしむ。○八月、平城の二市を新築に修す。	二月、大養徳寺仁大宮にて朝賀を行ふ。○三月、國司に國分寺を建てしむ。○八月、平城の二市を新築に修す。	二月、大養徳寺仁大宮にて朝賀を行ふ。○三月、國司に國分寺を建てしむ。○八月、平城の二市を新築に修す。	二月、大養徳寺仁大宮にて朝賀を行ふ。○三月、國司に國分寺を建てしむ。○八月、平城の二市を新築に修す。	二月、大養徳寺仁大宮にて朝賀を行ふ。○三月、國司に國分寺を建てしむ。○八月、平城の二市を新築に修す。	二月、大養徳寺仁大宮にて朝賀を行ふ。○三月、國司に國分寺を建てしむ。○八月、平城の二市を新築に修す。	二月、大養徳寺仁大宮にて朝賀を行ふ。○三月、國司に國分寺を建てしむ。○八月、平城の二市を新築に修す。	二月、大養徳寺仁大宮にて朝賀を行ふ。○三月、國司に國分寺を建てしむ。○八月、平城の二市を新築に修す。	二月、大養徳寺仁大宮にて朝賀を行ふ。○三月、國司に國分寺を建てしむ。○八月、平城の二市を新築に修す。
										王 成 孝	
										4	30
										王 德 聖	
										4	13
										宗 女	
										28	19
										27	19
										26	19
										25	19
										24	19
										23	19
										22	19
										21	19
										20	19
										19	19
										天 寶	
										740	731
										739	731
										738	731
										737	731
										736	731
										735	731
										734	731
										733	731
										732	731
										731	731

一四〇〇 (天平)聖武(四十五代)

新羅
 海潮

(唐)玄宗

七四〇

二月、大養徳寺仁大宮にて朝賀を行ふ。○三月、國司に國分寺を建てしむ。○八月、平城の二市を新築に修す。

武 桓									
1450	1449	1448	1447	1446	1445	1444	1443	1442	1441
9 午庚	8 巳巳	7 辰戌	6 卯丁	5 寅丙	4 丑乙	3 子甲	2 亥癸	曆延 成壬	應天 酉辛
閏三月殿信以東の諸國に並甲二千領を作り、 被十四萬石を賜せしむ。○十月復讐録司を置	七月美濃伊勢越前の三國を襲撃、紀古佐美 等敗軍す。○九月右大臣藤原是公薨す。年六 三。	七月美濃伊勢越前の三國を襲撃、紀古佐美 等敗軍す。○九月右大臣藤原是公薨す。年六 三。	七月美濃伊勢越前の三國を襲撃、紀古佐美 等敗軍す。○九月右大臣藤原是公薨す。年六 三。	七月美濃伊勢越前の三國を襲撃、紀古佐美 等敗軍す。○九月右大臣藤原是公薨す。年六 三。	七月美濃伊勢越前の三國を襲撃、紀古佐美 等敗軍す。○九月右大臣藤原是公薨す。年六 三。	七月美濃伊勢越前の三國を襲撃、紀古佐美 等敗軍す。○九月右大臣藤原是公薨す。年六 三。	七月美濃伊勢越前の三國を襲撃、紀古佐美 等敗軍す。○九月右大臣藤原是公薨す。年六 三。	七月美濃伊勢越前の三國を襲撃、紀古佐美 等敗軍す。○九月右大臣藤原是公薨す。年六 三。	七月美濃伊勢越前の三國を襲撃、紀古佐美 等敗軍す。○九月右大臣藤原是公薨す。年六 三。
新羅					王 聖 元				
6	5	4	3	2	1	5	4	3	2
海渤									
54	53	52	51	50	49	48	47	46	45
宗 德									
(唐) 德宗									
6	5	4	3	2	元貞	元興	4	3	2
十月回鶻忠貞汗殺さる。○吐蕃安西 を陥る。	三月李德裕卒す。○十二月回鶻天親可 汗死し其子忠貞汗可汗とす。	二月諸道の税外の錢帛を大盈庫に 輸す。○十月吐蕃頻に入寇す。回鶻 回鶻と改む。	二月諸道の税外の錢帛を大盈庫に 輸す。○十月吐蕃頻に入寇す。回鶻 回鶻と改む。	二月諸道の税外の錢帛を大盈庫に 輸す。○十月吐蕃頻に入寇す。回鶻 回鶻と改む。	四月陳仙奇李希烈を殺して降る。 ○十月李晟吐蕃を破る。	三月馬燧李元光を破る。○六月朱滔 死す。○八月李懷光自殺す。	正月李希烈僧號す。○二月李懷光反 す。○六月朱滔京師を復し伏誅す。○ 八月李懷光自殺す。	正月李希烈僧號す。○二月李懷光反 す。○六月朱滔京師を復し伏誅す。○ 八月李懷光自殺す。	五月前稅增加、田稅増す。○六月郭 子儀卒す。○七月李晟卒す。大に田稅を 破る。○是年長教流行中國、禪立。
790	789	788	787	786	785	784	783	782	781
七九〇									

一四五〇、(天應・延曆)桓武(五十代)

新羅

海渤

(唐) 德宗

七九〇

仁 光									
1440	1439	1438	1437	1436	1435	1434	1433	1432	1431
11 申庚	10 未己	9 午戊	8 巳丁	7 辰丙	6 卯乙	5 寅甲	4 丑癸	3 子壬	2 亥辛
正月新羅使入貢。○三月元官を省く、兵農始 て分る。陸奥伊治経経反す。○七月諸國海防 を嚴す。	正月新羅使入貢。○三月元官を省く、兵農始 て分る。陸奥伊治経経反す。○七月諸國海防 を嚴す。	正月新羅使入貢。○三月元官を省く、兵農始 て分る。陸奥伊治経経反す。○七月諸國海防 を嚴す。	正月新羅使入貢。○三月元官を省く、兵農始 て分る。陸奥伊治経経反す。○七月諸國海防 を嚴す。	正月新羅使入貢。○三月元官を省く、兵農始 て分る。陸奥伊治経経反す。○七月諸國海防 を嚴す。	正月新羅使入貢。○三月元官を省く、兵農始 て分る。陸奥伊治経経反す。○七月諸國海防 を嚴す。	正月新羅使入貢。○三月元官を省く、兵農始 て分る。陸奥伊治経経反す。○七月諸國海防 を嚴す。	正月新羅使入貢。○三月元官を省く、兵農始 て分る。陸奥伊治経経反す。○七月諸國海防 を嚴す。	正月新羅使入貢。○三月元官を省く、兵農始 て分る。陸奥伊治経経反す。○七月諸國海防 を嚴す。	正月新羅使入貢。○三月元官を省く、兵農始 て分る。陸奥伊治経経反す。○七月諸國海防 を嚴す。
新羅					王 恭 惠				
1	15	14	13	12	11	10	9	8	7
海渤									
44	43	42	41	40	39	38	37	36	35
宗 代									
(唐) 代宗 德宗									
14	13	12	11	10	9	8	7	6	
正月始て兩税法を作る。○二月段秀 實を司農卿とす。	二月田承嗣卒す。○三月淮西の將其 節度使を逐ひ、後とる。○五月帝 租す。○十月吐蕃頻に入寇す。	正月回鶻太原に入寇す。○十二月郭 子儀入朝す。	三月元載を誅す。○七月顔真卿を刑 部尚書とす。○九月段秀實を逐節 度使とす。	二月田承嗣の罪を放す。○五月汴宋 軍亂る。○十二月馬瑋卒す。	正月田承嗣反す。○四月諸道の兵に 田承嗣を討せしむ。	六月初、僧不空寂す。○九月盧龍節度 使朱泚入朝す。	正月昭義節度使薛平卒す。○十月吐 蕃寇す。瀘城之を却く。	正月回鶻の使朱希範を犯す。○七月 盧龍節度使朱希範其下に殺さる。	八月李德裕を御史大夫とす。○韓泚 に度支を判せしむ。
780	779	778	777	776	775	774	773	772	771
七八〇									

一四四〇、(寶龜)光仁(四十九代)

新羅

海渤

(唐) 代宗 德宗

七八〇

新羅

海渤

(唐) 代宗 德宗

七八〇

一四七〇 (延暦・大同・弘仁) 桓武(五十代) 平成(五十代) 嵯峨(五十二代)	嵯峨	城平			武			桓			
	1470	1469	1468	1467	1466	1465	1464	1463	1462	1461	
	仁弘 貞廣	4 丑己	3 子戊	2 亥丁	同大 戊丙	24 酉乙	23 申甲	22 未癸	21 午壬	20 巳辛	
	三月藏人所を置く。九月平城上皇重祚を圖る。上皇御影藤原藤原親王自裁す。太子高倉親王を廢し。大伴親王を皇太子とす。十九日、改元。	四月朔日天皇位を皇太子に禪る。四月十三日、改元。	七月古語拾遺成る。五月大同類聚方成る。七月古語拾遺成る。五月大同類聚方成る。七月古語拾遺成る。五月大同類聚方成る。	四月參議を罷め。又近衛府中衛府を左近衛府右近衛府と改む。八月法法十五條を頒つ。十一月伊豫内親王に死を賜ふ。	三月十七日天皇崩す。壽七十。五月十八日平城天皇即位。是年觀察使を六道に置く。八月空海歸朝し眞言宗を傳ふ。	七月遣唐使及檢澄歸朝す。檢澄天台宗を傳ふ。	五月田村曆再征東大將軍となる。九月遣新羅使を遣す。十一月秋田城を燒して郡とす。〇是年高倉親王入唐す。	二月行賀親王(年七七)三月田村曆志波城を築く。〇五月足柄舊路を復す。遣唐使藤原葛野麻呂遣唐使を遣す。	正月諸國に舟楫淨掃を設けて貢調に便にせしむ。〇九月田村曆蝦夷討平を奏す。	正月諸國に舟楫淨掃を設けて貢調に便にせしむ。〇九月田村曆蝦夷討平を奏す。	五月諸國に舟楫淨掃を設けて貢調に便にせしむ。〇九月田村曆蝦夷討平を奏す。
新羅	王德憲	王 莊 哀			王 莊 哀			王 莊 哀			
	2	1	9	8	7	6	5	4	3	2	
海瀆	2	1	14	13	12	11	10	9	8	7	
	宗 憲			宗 順			宗 德				
(唐) 德宗 順宗 憲宗	5	4	3	2	和元	貞永	20	19	18	17	
	十一月髮指詔む。〇十二月李絳を中書舍人とす。	吐蕃和を乞ふ之を許す。〇安國寺碑を築つ。〇十一月吳少誠死す。	四月賈良方正の士を擧ぐ。〇五月沙陀來降。〇九月髮指相となる。〇杜黃裳卒す。	正月武元衡李吉甫相となる。〇十月李璣反して十一月斬らる。〇白居易を翰林學士とす。	正月帝崩す。〇吐蕃陽城卒す。〇八月十一日回鹘懷信可汗死す。	吐蕃の贊普死す。〇九月太子疾む。	十二月韓愈を陽山の令に貶す。	七月百官の正牙奏事を禁ず。	六月成徳節度使王武俊卒す。〇九月韋皇太后に吐蕃を破る。	二月回鹘懷信可汗を立つ。〇禁軍の驕を斂す。〇八月陽贊を兵部侍郎とす。	
八一〇	810	809	808	807	806	805	804	803	802	801	
		ハルンツルリシド死す。	デーレン人チャールス大帝の子チャールスに敗られ。アイセル河を隔てて退く。					サレン人、小アジアに侵入し、キヤラスを擧す。〇イレネ死す。	東ローマ帝メファウス一世(八一〇)ウエセタスの王エグバート(八三三)。		

一四六〇 (延暦) 桓武(五十代)	武			桓			武			桓		
	1460	1459	1458	1457	1456	1455	1454	1453	1452	1451	1450	1449
	19 辰庚	18 卯己	17 寅戊	16 丑丁	15 子丙	14 亥乙	13 戌甲	12 酉癸	11 申壬	10 未辛	9 午庚	8 巳己
	二月輪鈴求智を禁ず。〇六月富士山燬く。〇七月早良親王に崇道天皇と追諡す。	六月私稻田を許す。此月和氣清原(年六七)〇七月天竺人參河に漂着す。綿種を賀らす。	五月使を渤海に遣す。〇十月清水寺建立。〇九月諸國吏民の舊錢を禁ず。	二月南海道に新道を開く。〇七月右大臣藤原亮(年七)〇八月諸國地圖を作る。〇十一月陸奥平水寶鏡鑄造。〇駿馬寺西寺を建立。	二月日本紀成る。〇四月大納言紀吉佐美陸奥平水寶鏡鑄造。〇駿馬寺西寺を建立。	正月征東大將軍大伴弟麻呂等凱旋す。〇十二月諸國逃亡士を陸奥郡戸とす。	十月廿二日車駕新宮に遷る。〇十一月山背を改て山城となす。新宮を平安京とす。〇越前水田を勸學田とし大學寮を増置す。	二月瀨都を賀茂社に告ぐ。〇三月攝津職を改めて國となす。	七月富孫寄藤原に於て風俗を正す。〇八月三條を新正堂に下す。〇十一月新御璽令八十三條を頒布す。	三月朔日御令を行ふ。〇八月藤原内膳田原を任ず。〇十一月坂東諸國に檢校十二萬餘斛を備へしむ。		
新羅	王 聖 元			王 聖 元			王 聖 元			王 聖 元		
	1	1	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5
海瀆	6	5	4	3	2	1	10	9	8	7	6	5
	宗 德			宗 德			宗 德			宗 德		
(唐) 德宗	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5
	五月張建封卒す。〇十月吳少誠を放す。	〇九月諸道の兵に吳少誠を討たしむ。〇十二月運城卒す。	二月澄觀法師新羅傳教を遣む。〇八月神策軍を遣く。〇吳少誠反す。〇陽城を敗す。	吐蕃の贊普乞立贊死す。〇十二月宦者を宮中使とす。	四月魏博節度使田緒卒す。〇九月裴延齡卒し中外之を賀す。帝悼惜す。	四月陽贊を敗す。〇同陽贊可汗死し。懷信可汗立つ。〇八月馬燾卒す。	正月雲南大に吐蕃を破る。〇吳少誠を昭詔王とす。〇十二月陽贊天子賓客となる。	正月稅茶す。〇五月雲南王異牟尋上表。〇八月李晟卒す。〇十二月宣武軍亂る。	五月平盧節度使李納卒す。〇八月遣使韓道を宣撫せしむ。	二月回鹘懷信可汗を立つ。〇禁軍の驕を斂す。〇八月陽贊を兵部侍郎とす。		
八〇〇	800	799	798	797	796	795	794	793	792	791	790	789
	西ローマ帝國の復興。チャールス大帝、帝位に即く。			東ローマ皇太后イレネ帝を失明にせし自ら政を執る。				チャールス大帝、サクス人及びデーレン人と戦ふ(八〇四)。		チャールス大帝、アヴェルル人を破る(七九六)。		

和	淳						嵯峨				
	1490	1489	1488	1487	1486	1485	1484	1483	1482	1481	
7 戊辰	6 己巳	5 庚午	4 辛未	3 壬申	2 癸酉	長天 辰甲	14 卯癸	13 寅壬	12 丑辛		
四月萬多親王薨す(年四二)○七月良岑安世薨す(年四六)○十月新羅格式成る	五月諸國に水車を作らしむ	正月渤海朝貢○閏三月扶原王を射殺せる大 中臣香衡を流す○是年延暦寺戒壇院成る	皇后とす○五月良岑安世等經國集を撰す	正月畿内校田使を置く○二月正子内親王を 國守を改めて太守とし親王任國とす	冬嗣辨が(年五二)○九月上總常陸下野の三 上野の藩四十を賀す賀儀の始	二月渤海朝貢○四月藤原冬嗣左大臣とな る○八月巡察使を置く○十一月十八日嵯峨 天皇の薨す賀す賀儀の始	六月始て僧徒眞天台主となる○七月七日 平城上皇崩す(年五九)○八月公卿政治刷新 策六條を奏す○十月多摩島を大隅に越す	正月東寺を空海に賜ふ○三月加賀國を置 く○四月十六日讓位廿七日淳和天皇即位是 月文屋崩す(年五九)	正月渤海使文庭等打禮す○六月最澄寂す (年五四或五五)○七月新羅人歸化す	正月刑法斷例十條を定む○十一月渤海來貢 す○是年藤原冬嗣勸學院を造る	
新羅	王 德 興			王 德 憲							
海勃	5	4	3	2	1	17	16	15	14	13	
	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	
(唐)穆宗、敬宗、文宗	宗 文			宗 敬		宗 穆			慶長		
	4	3	2	和太	2	曆寶	4	3	2	慶長	
	正月李宗閔半僧羅を相とし李徳裕 の黨を排す李半僧羅の事始る	三月親東學人李劉貴官の專横を 論ず○十二月李徳裕卒す	六月王璠、銀器、錦綉を獻じて相と なる	二月裴度相となる○五月幽州軍亂 る○十一月李逢吉罷る○十二月 宦官を誅す	正月李逢吉を二月李徳裕并廢六 職を獻ず○七月裴度相を罷る	二月裴度相となる○五月幽州軍亂 る○十一月李逢吉罷る○十二月 宦官を誅す	正月帝崩す○六月裴度相となる○ 十二月回纥崇德可汗死す	二月牛僧孺相となる○九月韓愈更 部侍郎となる	六月李逢吉相となる○十二月宣明 曆を行ふ	四月李宗閔を殺す(李半僧羅の 讒)○五月太相長公主を回纥に嫁 す○十月李逢吉代誅す	
八三〇	830	829	828	827	826	825	824	823	822	821	
				ウ、セ、ス、王、エ、グ、バ、ト、七、王、國、を、統、一、し、て、 イ、ラ、ス、王、國、の、基、を、開、く、○、サ、ラ、セ、ン、人、東、ロ、 一、十、領、シ、リ、を、假、す、八、七、八、							レ、ン、ス、の、大、情、正、エ、ボ、シ、ン、マ、ル、ク、に、キ、リ、ス、ト、歌 を、説、く、

嵯峨										新羅	
1480	1479	1478	1477	1476	1475	1474	1473	1472	1471		
11 子庚	10 丑己	9 寅戊	8 卯丁	7 辰丙	6 未乙	5 午甲	4 巳癸	3 辰壬	2 卯辛		
四月冬嗣弘仁格式内裡式を撰す○弘仁の末 之を嘗す	二月畿内人民の貧富を録す○是年最澄戒壇 を建てんことを請ふ、藤原冬嗣等勸を受け 日本後紀を撰す承和八年に成る	三月朝會常服制等諸國に傳ず○十一月宮 人歸す(年六三)	二月渤海内人民の貧富を録す○是年最澄戒壇 を建てんことを請ふ、藤原冬嗣等勸を受け 日本後紀を撰す承和八年に成る	二月四月共に新羅人歸化す○十月常陸新治 郡の不動倉十三宇殿カ千九百九十斛焼失す	三月朝會常服制等諸國に傳ず○十一月宮 人歸す(年六三)	二月畿内人民の貧富を録す○是年最澄戒壇 を建てんことを請ふ、藤原冬嗣等勸を受け 日本後紀を撰す承和八年に成る	六月諸國に茶を植ゑしむ○七月嵯峨皇子を 皇后とす(種林皇后)四年に成る	七月鑄錢司を廢す○十月新羅人百八十八人歸 化す○是年空海高野山を開く	三月大安寺安澄寂す(年五二)○六月萬多親 王薨す(年四六)○九月渤海朝貢す○十月新 羅人歸化す	三月新羅使肥前に來る○九月對馬に新羅使 詔一人を置く○是年冬嗣南園堂を造る	三月諸國に停囚計帳を造らしむ○五月農民 の食魚飲酒を禁ず(是月坂上田村鹿薨す(年 五四)○十一月衛土府を左右衛門府と改む 廢舊(年五七)
12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	新羅	
海勃	11	10	9	8	7	6	5	4	3	海勃	
	王 德 憲										
	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	
(唐)憲宗	宗 憲										
	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	
	正月帝、暴に中和殿に崩す○十月 成徳節度使王承元卒す	正月李承宗を討つ○二月李逢吉を 相とす○十二月王璠を相とす	九月李逢吉罷る○十月李徳裕元 諱を撰す○十一月吳元諱を斬る	正月李師道三州を獻ず○四月王承 宗八月王璠を相とす○七月李師道を討つ ○八月王璠を相とす	正月李師道三州を獻ず○四月王承 宗八月王璠を相とす○七月李師道を討つ ○八月王璠を相とす	正月吳元諱反す○三月柳元を柳 州刺史とす○六月孫元衡を殺す 裴度を相とす	正月吳元諱反す○三月柳元を柳 州刺史とす○六月孫元衡を殺す 裴度を相とす	八月魏博節度使田季安卒す○十一 月吐蕃入寇す	八月魏博節度使田季安卒す○十一 月吐蕃入寇す	正月李吉甫を相とす○六月州州刺史 史の傳給を均す○十二月李絳を相 とす	
八二〇	820	819	818	817	816	815	814	813	812	811	
							東ローマ帝レオ五世(八二〇)○ブルガリア人コ ンスタンチノール城壁に墜る				東ローマ帝レオ五世(八二〇)○ブルガリア人コ ンスタンチノール城壁に墜る
							チヤールス大帝死す、其子ルイ一世嗣ぐ(八四 〇)				東ローマ帝レオ五世(八二〇)○ブルガリア人コ ンスタンチノール城壁に墜る
										東ローマ帝レオ五世(八二〇)○ブルガリア人コ ンスタンチノール城壁に墜る	

明 仁									
1510	1509	1508	1507	1506	1505	1504	1503	1502	1501
3 午庚	2 巳己	祥 辰戊	14 卯丁	13 寅丙	12 丑乙	11 子甲	10 亥癸	9 戌壬	8 酉辛
三月廿一日仁明天皇崩御(四十一)四月十日文德天皇即位(十一)仁德太子(十一)是年學館院創立	四月詔讀史記を改めしむ○五月物部朝臣○是年高野山に佛舎を造らしむ	正月神皇正統記を撰む○三月秋意を賀す○六月十三日改元○九月長年大寶鏡を撰む	十月仁德天皇崩御(五十五)十一月右大臣橘公高(年六十五)	三月物部所領の皇胤を誅す	正月高野山に佛舎を造らしむ○二月高野山に佛舎を造らしむ	七月高野山に佛舎を造らしむ○八月高野山に佛舎を造らしむ	七月高野山に佛舎を造らしむ○八月高野山に佛舎を造らしむ	七月高野山に佛舎を造らしむ○八月高野山に佛舎を造らしむ	七月高野山に佛舎を造らしむ○八月高野山に佛舎を造らしむ
新羅									
王 聖 文									
12	11	10	9	8	7	6	5	4	3
海潮									
20	19	18	17	16	15	14	13	12	11
(唐)武帝、宣宗									
宗 宣 宗 武									
4	3	2	中大	6	5	4	3	2	昌會
吐蕃河西を攻む○十月令狐綯相となる○高麗王即位	四月李德裕卒す○七月河湟を復す	正月高麗王即位○二月令狐綯相となる○五月太皇太后崩御	四月李德裕卒す○七月河湟を復す	三月帝崩す○四月趙鼎等伏誅す○五月八寺を京に増す	八月高麗王即位○十月道士劉元勳を崇元館博士とす	正月高麗王即位○二月令狐綯相となる○五月太皇太后崩御	四月李德裕卒す○七月河湟を復す	三月帝崩す○四月趙鼎等伏誅す○五月八寺を京に増す	八月高麗王即位○十月道士劉元勳を崇元館博士とす
850	849	848	847	846	845	844	843	842	841
キリスト教マルタス・マールデンに弘通す	アルフレド大王生る			サラセン人ウニス陸路を撃滅しローマを圍む	ノルマン人パリ、ハンブルグを劫掠しドイツに侵入す	ヴェルダン條約、フランク國の三分、ロタールは帝位と中部、ルイは東部、シャルルスは西部を領す	コンスタンチノールの宗教會議、偶像崇拜に最後の許可を與ふ	フランク國の戦、ロタール二弟ルイ、テールスに敗る	フランク國の戦、ロタール二弟ルイ、テールスに敗る

一五〇〇(承和・嘉祥仁明(五十四代))

八五〇

明 仁 和 淳									
1500	1499	1498	1497	1496	1495	1494	1493	1492	1491
7 申庚	6 未己	5 午戊	4 巳丁	3 辰丙	2 卯乙	和承 寅甲	10 丑癸	9 子壬	8 亥辛
二月流人小野重等を召す○四月高野山に佛舎を造らしむ○五月八月日蓮上人崩御(五十五)○七月右大臣藤原三守実(年五十六)	二月高野山に佛舎を造らしむ○三月高野山に佛舎を造らしむ	二月高野山に佛舎を造らしむ○三月高野山に佛舎を造らしむ	二月高野山に佛舎を造らしむ○三月高野山に佛舎を造らしむ	二月高野山に佛舎を造らしむ○三月高野山に佛舎を造らしむ	二月高野山に佛舎を造らしむ○三月高野山に佛舎を造らしむ	二月高野山に佛舎を造らしむ○三月高野山に佛舎を造らしむ	二月高野山に佛舎を造らしむ○三月高野山に佛舎を造らしむ	二月高野山に佛舎を造らしむ○三月高野山に佛舎を造らしむ	二月高野山に佛舎を造らしむ○三月高野山に佛舎を造らしむ
新羅									
王 德 興									
2	1	1	2	1	10	9	8	7	6
海潮									
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
(唐)文宗									
宗 文									
5	4	3	2	成開	9	8	7	6	5
正月帝崩す○十月陳王成美太子となる○十月李德裕卒す	三月李德裕卒す○十月陳王成美太子となる○十月李德裕卒す	五月李德裕卒す○十月陳王成美太子となる○十月李德裕卒す	二月李德裕卒す○十月陳王成美太子となる○十月李德裕卒す	二月李德裕卒す○十月陳王成美太子となる○十月李德裕卒す	二月李德裕卒す○十月陳王成美太子となる○十月李德裕卒す	二月李德裕卒す○十月陳王成美太子となる○十月李德裕卒す	二月李德裕卒す○十月陳王成美太子となる○十月李德裕卒す	二月李德裕卒す○十月陳王成美太子となる○十月李德裕卒す	二月李德裕卒す○十月陳王成美太子となる○十月李德裕卒す
840	839	838	837	836	835	834	833	832	831
フランク帝ルイ死す、三子互に争ふ		デン人イギリスに逼りロンドン市を焼く							

一五〇〇(天長・承和・淳和(五十三代)仁明(五十四代))

八四〇

和		清		景		文		王	
1530	1529	1528	1527	1526	1525	1524	1523	1522	1521
12	11	10	9	8	7	6	5	4	3
寅庚	丑己	子戊	亥丁	戌丙	酉乙	申甲	未癸	午壬	巳辛
房 眞									
<p>正月 勸修寺復興 三月 崇光天皇御宇 四月 崇光天皇御宇 五月 崇光天皇御宇 六月 崇光天皇御宇 七月 崇光天皇御宇 八月 崇光天皇御宇 九月 崇光天皇御宇 十月 崇光天皇御宇 十一月 崇光天皇御宇 十二月 崇光天皇御宇</p>									
宗 懿									
11	10	9	8	7	6	5	4	3	2
<p>二月 崇光天皇御宇 三月 崇光天皇御宇 四月 崇光天皇御宇 五月 崇光天皇御宇 六月 崇光天皇御宇 七月 崇光天皇御宇 八月 崇光天皇御宇 九月 崇光天皇御宇 十月 崇光天皇御宇 十一月 崇光天皇御宇 十二月 崇光天皇御宇</p>									
870	869	868	867	866	865	864	863	862	861
<p>八月 崇光天皇御宇 九月 崇光天皇御宇 十月 崇光天皇御宇 十一月 崇光天皇御宇 十二月 崇光天皇御宇</p>									

一五三〇(貞觀)清和(五十六代)眞房

新羅

海勃

(唐)懿宗

八七〇

和		清		德		文		宣	
1520	1519	1518	1517	1516	1515	1514	1513	1512	1511
2	觀貞	2	安天	3	2	衛齊	3	2	壽仁
寅庚	卯己	辰戊	巳丁	午丙	未乙	申甲	酉癸	戌壬	亥辛
房 眞									
<p>正月 崇光天皇御宇 二月 崇光天皇御宇 三月 崇光天皇御宇 四月 崇光天皇御宇 五月 崇光天皇御宇 六月 崇光天皇御宇 七月 崇光天皇御宇 八月 崇光天皇御宇 九月 崇光天皇御宇 十月 崇光天皇御宇 十一月 崇光天皇御宇 十二月 崇光天皇御宇</p>									
宗 宣									
13	12	11	10	9	8	7	6	5	4
<p>正月 崇光天皇御宇 二月 崇光天皇御宇 三月 崇光天皇御宇 四月 崇光天皇御宇 五月 崇光天皇御宇 六月 崇光天皇御宇 七月 崇光天皇御宇 八月 崇光天皇御宇 九月 崇光天皇御宇 十月 崇光天皇御宇 十一月 崇光天皇御宇 十二月 崇光天皇御宇</p>									
867	859	858	857	856	855	854	853	852	851
<p>八月 崇光天皇御宇 九月 崇光天皇御宇 十月 崇光天皇御宇 十一月 崇光天皇御宇 十二月 崇光天皇御宇</p>									

一五二〇(仁壽)齊衡(天安)貞鳥(文德)五十

新羅

海勃

(唐)宣宗(懿宗)

八六〇

多字	孝光				成陽					
	1550	1549	1548	1547	1546	1545	1544	1543	1542	1541
2 戊庚	平寛 酉己	4 申戌	3 未丁	2 午丙	和仁 巳乙	8 辰甲	7 卯癸	6 寅壬	5 丑辛	
經基										
<p>五月山陰南海及山城攝津等の海賊を捕す。○是年在行平始て院學堂を置く。</p> <p>二月上野因の叛を追捕す。○五月勅海入貫す。○七月太宰府司の怠慢を責め、入貫す。○七月太宰府司の怠慢を責め、入貫す。</p> <p>二月四日遷位始て聖賢神子を立つ。○二月廿三日孝天皇即位。○十二月百華基經に請願し後奉聞せしむ。</p> <p>二月廿一日改元。○十月太宰府をして唐物私買を禁ぜしむ。</p> <p>六月敕して奥羽太宰府の警備を嚴にす。</p> <p>八月廿六日天皇崩す。壽五十八。○十一月十七日宇多天皇即位。基經關白となる。</p> <p>八月仁和寺成る。○十月巨勢金剛御所の障子に詩人の像を畫く。天皇崩す善端禰成に受く。右大臣源多純が(年五八)。</p> <p>四月廿七日改元。○十一月始て賀茂臨時祭を修む。○是年平姓を高皇王に賜ふ。</p> <p>始て正月七種の粥を獻ず。伊正還昭宗(年七五)。○五月攝津相卒す(年五八)。○十二月基經關白を辭す。</p>										
王康憲										
<p>正月帝成都在幸す。○四月官軍長安に入る。實業走り、長安に據る。○六月李克用涇州を陷る。</p> <p>八月劉漢安復舊す。重昌之を破る。○九月朱温降る。○十一月李克用復唐に歸す。</p> <p>四月李克用長安を復す。○七月朱全忠を宣武節度使とす。</p> <p>五月李克用軍實業を破る。○六月尚讓實業を破る。賊實業を斬り降る。</p> <p>三月帝興元至る。○八月李克用卒す。○十月朱改元。王温を立て帝を稱す。○十二月朱改元。</p> <p>六月李克用を招討使とす。○九月尚讓討たる。○十月行密涇州に克つ。</p> <p>二月帝長安に至る。翌月殂す。○十一月申業宗廟を執つ降る。</p> <p>二月帝宗廟伏誅す。○二月全忠を東平節王とす。○六月行密宣武觀察使とす。</p> <p>四月李克用の官符を削る。○十月王温涇州を取る。</p>										
宗昭										
<p>二月帝長安に至る。翌月殂す。○十一月申業宗廟を執つ降る。</p> <p>二月帝宗廟伏誅す。○二月全忠を東平節王とす。○六月行密宣武觀察使とす。</p> <p>四月李克用の官符を削る。○十月王温涇州を取る。</p>										
新羅										
<p>四月路邊龍む。○五月帝宮廟寺に幸す。○十月龍相となる。</p> <p>八月龍節度使張義潮卒す。是上り朝命がばつ。回龍甘肅二州を陷る。</p> <p>正月使を遣して使符を迎ふ。四月刻る。○七月帝殂す。晉王繼位す。時に年十二。</p> <p>正月路邊に死を罷ふ。○八月劉漢卒す。○南詔入寇し。王仙芝亂を作す。</p> <p>正月高麗を四川節度使とす。○六月王仙芝節州を陷る。實業之に應ず。</p> <p>二月城村に弓刀を備へ。盜を防がしむ。○十二月王仙芝推南に寇す。</p> <p>二月南詔の香門卒し。法立す。其和を許す。○王仙芝節州を陷る。</p> <p>正月大同軍亂れ。李克用復後となる。○二月高麗元帥王仙芝を斬る。○七月實業漸東に入寇す。</p> <p>正月高麗大に實業を破る。○十月劉漢法亂を作す。</p> <p>正月沙陀部等亂に逼る。○劉漢安降る。○十二月實業長安に入る。寇を討つ。</p>										
(唐) 僖宗 昭宗										
<p>二月帝長安に至る。翌月殂す。○十一月申業宗廟を執つ降る。</p> <p>二月帝宗廟伏誅す。○二月全忠を東平節王とす。○六月行密宣武觀察使とす。</p> <p>四月李克用の官符を削る。○十月王温涇州を取る。</p>										
八九〇										
<p>アルフレド大王海軍を創立す。</p> <p>チャールズ肥満。チャールズ大帝の蕃帝國を統一す。</p> <p>ノルマンの酋長ロバートを圍む(八八六)。</p> <p>チャールズ肥満。廢せらる。</p> <p>カール大帝の全然且つ最後の分裂。○トラスジレーン。ノルマン王國建設。</p> <p>ノルウェー人。グリーンランドを發見す。○オホラス。フレド大皇帝立(八八二)。</p>										

一五五〇、(元慶、仁、寛平)陽成(五十七代)光孝(五十八代)宇多(五十九代)基經(經)

成陽				和清					
1540	1539	1538	1537	1536	1535	1534	1533	1532	1531
4 子庚	3 丑己	2 戌戊	慶元 丁酉	18 申丙	17 未乙	16 午甲	15 巳癸	14 辰壬	13 卯辛
經基									
<p>五月山陰南海及山城攝津等の海賊を捕す。○是年在行平始て院學堂を置く。</p> <p>二月上野因の叛を追捕す。○五月勅海入貫す。○七月太宰府司の怠慢を責め、入貫す。</p> <p>二月四日遷位始て聖賢神子を立つ。○二月廿三日孝天皇即位。○十二月百華基經に請願し後奉聞せしむ。</p> <p>二月廿一日改元。○十月太宰府をして唐物私買を禁ぜしむ。</p> <p>六月敕して奥羽太宰府の警備を嚴にす。</p> <p>八月廿六日天皇崩す。壽五十八。○十一月十七日宇多天皇即位。基經關白となる。</p> <p>八月仁和寺成る。○十月巨勢金剛御所の障子に詩人の像を畫く。天皇崩す善端禰成に受く。右大臣源多純が(年五八)。</p> <p>四月廿七日改元。○十一月始て賀茂臨時祭を修む。○是年平姓を高皇王に賜ふ。</p> <p>始て正月七種の粥を獻ず。伊正還昭宗(年七五)。○五月攝津相卒す(年五八)。○十二月基經關白を辭す。</p>									
王康憲									
<p>正月帝成都在幸す。○四月官軍長安に入る。實業走り、長安に據る。○六月李克用涇州を陷る。</p> <p>八月劉漢安復舊す。重昌之を破る。○九月朱温降る。○十一月李克用復唐に歸す。</p> <p>四月李克用長安を復す。○七月朱全忠を宣武節度使とす。</p> <p>五月李克用軍實業を破る。○六月尚讓實業を破る。賊實業を斬り降る。</p> <p>三月帝興元至る。○八月李克用卒す。○十月朱改元。王温を立て帝を稱す。○十二月朱改元。</p> <p>六月李克用を招討使とす。○九月尚讓討たる。○十月行密涇州に克つ。</p> <p>二月帝長安に至る。翌月殂す。○十一月申業宗廟を執つ降る。</p> <p>二月帝宗廟伏誅す。○二月全忠を東平節王とす。○六月行密宣武觀察使とす。</p> <p>四月李克用の官符を削る。○十月王温涇州を取る。</p>									
宗昭									
<p>二月帝長安に至る。翌月殂す。○十一月申業宗廟を執つ降る。</p> <p>二月帝宗廟伏誅す。○二月全忠を東平節王とす。○六月行密宣武觀察使とす。</p> <p>四月李克用の官符を削る。○十月王温涇州を取る。</p>									
新羅									
<p>四月路邊龍む。○五月帝宮廟寺に幸す。○十月龍相となる。</p> <p>八月龍節度使張義潮卒す。是上り朝命がばつ。回龍甘肅二州を陷る。</p> <p>正月使を遣して使符を迎ふ。四月刻る。○七月帝殂す。晉王繼位す。時に年十二。</p> <p>正月路邊に死を罷ふ。○八月劉漢卒す。○南詔入寇し。王仙芝亂を作す。</p> <p>正月高麗を四川節度使とす。○六月王仙芝節州を陷る。實業之に應ず。</p> <p>二月城村に弓刀を備へ。盜を防がしむ。○十二月王仙芝推南に寇す。</p> <p>二月南詔の香門卒し。法立す。其和を許す。○王仙芝節州を陷る。</p> <p>正月大同軍亂れ。李克用復後となる。○二月高麗元帥王仙芝を斬る。○七月實業漸東に入寇す。</p> <p>正月高麗大に實業を破る。○十月劉漢法亂を作す。</p> <p>正月沙陀部等亂に逼る。○劉漢安降る。○十二月實業長安に入る。寇を討つ。</p>									
(唐) 懿宗 僖宗									
<p>二月帝長安に至る。翌月殂す。○十一月申業宗廟を執つ降る。</p> <p>二月帝宗廟伏誅す。○二月全忠を東平節王とす。○六月行密宣武觀察使とす。</p> <p>四月李克用の官符を削る。○十月王温涇州を取る。</p>									
八八〇									
<p>アルフレド大王海軍を創立す。</p> <p>チャールズ肥満。チャールズ大帝の蕃帝國を統一す。</p> <p>ノルマンの酋長ロバートを圍む(八八六)。</p> <p>チャールズ肥満。廢せらる。</p> <p>カール大帝の全然且つ最後の分裂。○トラスジレーン。ノルマン王國建設。</p> <p>ノルウェー人。グリーンランドを發見す。○オホラス。フレド大皇帝立(八八二)。</p>									

公卿補任藤原基經貞觀十四年十一月攝政任とす

一六九〇	後									
	1660	1689	1688	1687	1686	1685	1684	1683	1682	1681
	3 午庚	2 巳己	元 辰庚	4 卯丁	3 寅丙	2 丑乙	壽 子甲	3 亥癸	2 戌壬	安 酉辛
治安・萬壽・長元(六十八代)	通									
通	<p>二月二日改元。老人信尼の百歳以下七十歳以上に殺を給す。○是年額類光卒す。</p> <p>七月道長建立法成寺。供養天皇臨幸。○是年佛工定期を法橋に補す。</p> <p>二月盜賊暴行を火く。</p> <p>三月京都大火。○七月十三日改元。○十一月勢田橋火く。</p> <p>八月尚侍藤原經子親仁親王を生む。後冷泉天皇。○是年赤斑流行す。</p> <p>三月太皇太后影子を襲して上東門院と云ふ。○八月大風官舎多く壞る。</p> <p>二月密使中に入り女官の衣物を奪ふ。○十一月道長病の爲法成寺へ行幸。○十二月道長死す。○年六二藤原行成(世尊寺流通)死す。○年五ノ六月平忠常下總に反し安房守惟忠を殺す。○七月廿一日改元。○十月金峯山の僧大和守藤原保昌の背教を訴ふ。</p> <p>二月平直方忠常を伐つ。克たず。○十月太政大臣藤原公季死す。○年七三。</p> <p>四月六位已下築堤。楯皮葺の家屋造作を禁ず。○九月額類信に勅して忠常を伐たしむ。</p>									
高麗	宗									
	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12
(宋)太宗・仁宗	宗									
	8	7	6	5	4	3	2	聖天	興乾	5
宗	<p>九月吐蕃の置勅前番來降す。○十一月王欽若死す。○是年額類光卒す。</p> <p>二月帝祖(皇后)に遺詔して軍國の事を處分せしむ。○六月丁謂殺せらる。○十一月吐蕃李立達來附す。</p> <p>正月計置司を立つ。○九月王欽若復相となる。○閏九月寇卒す。○十一月益州に交子を置く。○寇卒す。○十一月八月帝孔子に諡す。十一月皇后郭氏を立つ。○是年額類光卒す。</p> <p>五月帝列女を賜る。○十一月王欽若卒す。</p> <p>五月契丹同倫を伐ちて敗績す。○蔡裏は天堽中の進士。</p> <p>正月夏竦樞密副使となる。○二月西城僧法吉詳等來り焚書を獻す。</p> <p>二月張知白卒す。○五月韓德明其子元昊に同倫を攻めしめ其外を取る。</p> <p>二月魯宗道卒す。○呂夷簡相となる。○閏二月間諜諸將を獲す。○契丹大兵を討つ。○八月韓德明通法を復す。○九月趙鼎樞密副使となる。○同倫降を趙德明に乞ふ。</p>									
平太	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1021
一〇三〇	<p>ヘンリー二世とリキに遠征。南方に於てゴリヤ人と戦ふ。</p> <p>神聖ローマ帝(ヘンリー二世)がレオンハルト二世(オーストリア)と王統を継ぐ。○年二二。</p> <p>イギリス王カヌート、キリスト教に改宗す。</p> <p>コンラッド二世イタリアに遠征、イタリア王となる。</p> <p>コンラッド二世シュレースヴィヒとデン人によりスウェーデン、ノルウェーに侵入す。○イヌビヤのナルル王サマシカスラを擁護す。</p> <p>コンラッド二世ハンガリア人を伐ちて利あらず。</p>									

一六八〇	後									
	1630	1679	1678	1677	1676	1675	1674	1673	1672	1671
	4 申庚	3 未己	2 午戊	仁 巳丁	5 辰丙	4 卯乙	3 寅甲	2 丑癸	和 子壬	8 亥辛
一六八〇(寛弘・長和・寛仁)二條(六十六代三條(六十七代)後)一(六十八代)道長(額通)	通									
通	<p>三月藤原頼通即位。○四月廿三日改元。○五月九日三條法皇崩す。○八月皇太子敦明親王即位。○十二月道長太政大臣任。○二月太政大臣道長罷む。○三月道長の女成子女納となる。</p> <p>三月道長入道、刀伊入道。○四月藤原隆家等刀伊入道。○十二月額類光卒す。○是年法成寺建立。</p> <p>四月天皇崩す。○閏十一月額類光卒す。○沙門人等を誅む。○真仁年中安徳・順徳の事。○沙門給て牛車を許さる。(調停)</p> <p>二月内裏火く。○五月道長の第に幸し弱馬射の遊天覽。</p> <p>五月僧寂照等入京。○閏六月末商所獻の孔雀天覽。○九月新造内裏へ入朝。○十一月内裏焼く。</p> <p>正月廿九日讓位。道長攝政となる。○二月七日後一條天皇即位。○三月春融初す。</p> <p>正月東三條院火く。○十月石清水宮に幸す。</p> <p>二月末の使白銀錦段等を上る。○七月大江匡衡卒す。○年六一。○十二月廿五日改元。</p> <p>六月十三日讓位。廿二日一條法皇崩す。○十二月廿三日三條天皇即位。○此月廿四日冷泉上皇崩す。○年六十二。</p>									
高麗	宗									
	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2
(宋)眞宗	宗									
	4	3	2	禧天	9	8	7	6	5	4
宗	<p>呂蒙正卒す。○十月曾公亮を作し五歳を奉祀す。</p> <p>五月韓士林通に粟帛を賜ふ。○九月王欽若陳堯叟丁謂政事に預る。</p> <p>正月内臣の公事に干預するを禁ず。○七月應奉親を除す。</p> <p>正月應天府を南京とす。○六月王欽若等卒す。張齊賢卒し寇准樞密使となる。○十月高麗來貢す。</p> <p>四月寇准罷免す。○九月吐蕃夏州の和伐を請ふ。許さず。○道士張正隨に寇准先生と賜號す。</p> <p>契丹大に高麗を破る。○八月吐蕃を破る。○是年高麗復元の年號を行ふ。</p> <p>八月王欽若復相となる。○九月王旦卒す。</p> <p>十月契丹高麗を伐つ。○十月張知白罷む。</p> <p>六月王欽若免し寇准代る。○八月道得一萬三千餘人を天安殿に會す。○僧道誠釋氏聖賢を撰す。</p> <p>三月向敏中卒す。○高麗成を契丹に求む。○七月丁謂等相となり寇准罷せらる。</p>									
泰開	9	8	7	6	5	4	3	2	1012	29
一〇一〇	<p>デンマルク王スウェーデンの君主となる。</p> <p>ヘンリー二世とリキに遠征。ローマに於て帝位に即く。○スウェーデン死しエセルレド二世の復位。</p> <p>エセルレド二世死す。其子イェリク王エドモンド、スウェーデンの子カヌートと戦ふ。</p> <p>カヌート、イェリクの子となる。○デンマルク王として一〇六六年以來。</p> <p>ノルマン人イタリヤを侵す。○東ローマ帝パシール二世ブルガリア王國を討滅す。</p> <p>ロシア王ヤロスラフの治世(一〇五四)王の死後國內分裂す。</p> <p>セルジウ・グトリコ、セルジウの勢加はる。○ペルシヤ詩人フ・ルツン死す。</p>									